

豊島区介護保険アンケート調査報告書  
(案)

令和2年3月  
豊島区



# 目次

目次	i
第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査の種類と対象	1
3. 調査方法と回収状況	1
4. 調査項目	2
5. その他結果に関わる資料	3
6. 報告書の見方	3
第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	5
1. ご本人について	7
2. 仕事について	21
3. 毎日の生活について	27
4. 健康について	48
5. 地域とのつながりについて	60
6. 介護予防・介護について	89
7. 各種リスクの状況について	112
8. 経年比較	121
第3章 要介護認定者調査	124
1. ご本人について	125
2. 介護について	131
3. 生活支援について	148
4. 医療について	153
5. 地域とのつながりについて	157
6. 主に介護をしている方について	161
7. 経年比較	174
第4章 ケアマネジャー調査	176
1. 事業所の概要について	177
2. ご本人について	179
3. サービス基盤について	184
4. 各種連絡・調整について	198
5. 業務の課題について	211
6. 質の確保について	218
7. 災害時の対応について	226
8. 今後の意向について	230
第5章 介護サービス事業所調査	235
1. 事業所の概要について	236
2. 人材の確保・定着・育成について	245
3. 処遇改善の状況について	289
4. 各種連携の状況について	292
5. サービスの質の向上について	296
6. 災害時の対応について	298
7. 経年比較	306

参考資料

- 資料 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票
- 資料 2 要介護認定者調査票
- 資料 3 ケアマネジャー調査票
- 資料 4 介護サービス事業所調査票

# 第1章 調査概要

## 1. 調査目的

本調査は、豊島区における高齢者やそのご家族の方々が地域の中で安心して暮らし続けていくことができるよう、令和3年度からの3か年を期間として策定する「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」の基礎資料として、高齢者や要介護認定者の生活の実態やニーズ、介護従事者の実態を把握するために実施したものです。

## 2. 調査の種類と対象

調査の種類及び各調査の対象は以下の通りです。

図表 1-1 調査の種類及び各調査の対象

調査名	調査対象	送付数
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	令和元年11月時点で豊島区に在住している65歳以上高齢者の方で、要介護1～5の認定を受けていない方（要支援1・2の認定を受けている方は含む）	4,500件 （無作為抽出）
要介護認定者調査	令和元年11月時点で豊島区に在住している65歳以上高齢者の方で要介護1～5の認定を受けている方及びその介護者	1,500件 （無作為抽出）
ケアマネジャー調査	豊島区内に住所があり、令和元年11月時点で居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー	235件（悉皆）
介護サービス事業所調査	令和元年11月に豊島区内に所在するサービス提供事業所	346件（悉皆）

## 3. 調査方法と回収状況

調査方法は郵送によるアンケート調査です。各調査の調査期間及び回収状況は以下の通りです。

図表 1-2 調査期間及び回収状況

調査名	調査期間	送付数	有効回収数	有効回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	令和元年11月25日～ 令和元年12月16日	4,500件	2,914件	64.8%
要介護認定者調査	令和元年11月18日～ 令和元年12月9日	1,500件	759件	50.6%
ケアマネジャー調査	令和元年11月18日～ 令和元年12月9日	235件	171件	72.8%
介護サービス事業所調査	令和元年11月18日～ 令和元年12月9日	346件	233件	67.3%

#### 4. 調査項目

各調査の調査項目は以下の通りです。

図表 1-3 調査項目

調査名	調査項目
介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	1. ご本人について 2. 仕事について 3. 毎日の生活について 4. 健康について 5. 地域とのつながりについて 6. 介護予防・介護について
要介護認定者調査	1. ご本人について 2. 介護について 3. 生活支援について 4. 医療について 5. 地域とのつながりについて 6. 主に介護をしている方について
ケアマネジャー調査	1. ご本人について 2. サービス基盤について 3. 各種連携・調整について 4. 業務の課題について 5. 質の確保について 6. 災害時の対応について 7. 今後の意向について
介護サービス事業所調査	1. 事業所の概要について 2. 人材の確保・定着・育成について 3. 処遇改善の状況について 4. 各種連携の状況について 5. サービスの質の向上について 6. 災害時の対応等について

## 5. その他結果に関わる資料

今回実施した4調査の結果に関わる資料として、以下の資料を使用しています。

図表 1-4 その他結果に関わる資料

調査名	実施年月日	調査対象	対象者数
日常生活圏域 ニーズ調査	平成28年11月	豊島区内在住の65歳以上の方で、要介護3～5の認定を受けていない方	4,500人 (無作為抽出)
要介護認定者調査	平成28年11月	豊島区内在住の65歳以上の方で、要介護3～5の認定を受けている方	1,500人 (無作為抽出)
在宅介護実態調査	令和元年2月～ 11月	豊島区内在住の65歳以上の方で、要支援・要介護の認定の更新・区分変更申請をされる方と、そのご家族	456人 (協力を承諾した方)

## 6. 報告書の見方

- 集計は、%表示での小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100%にならない場合があります。
- 回答の比率(%)は、その質問の回答者数(n値)を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超える場合があります。
- 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。
- クロス集計表においては、「無回答」を含め選択肢が5つ以上の場合、「その他」「無回答」を除く選択肢における上位3位を塗りつぶしています。
- クロス集計の表側となる設問においては、「無回答」を除いた選択肢を掲載しているため、回答者数の合計が全体と一致しない場合があります。
- 本報告書では、居住地域を日常生活圏域で4地区に分類して集計しています。

図表 1-5 日常生活圏域の定義

日常生活圏域	住所
東部地区	巣鴨3～5丁目、西巣鴨1～4丁目、北大塚1・2丁目、駒込1～7丁目、巣鴨1・2丁目、南大塚1～3丁目
北部地区	北大塚3丁目、上池袋1～4丁目、東池袋1～5丁目、池袋1・2丁目、池袋4丁目、池袋本町1～4丁目
南部地区	南池袋1～4丁目、雑司が谷1～3丁目、高田1～3丁目、目白1・2丁目、西池袋1～5丁目、池袋3丁目、目白3～5丁目
西部地区	長崎1丁目、千早1～4丁目、要町1～3丁目、高松1～3丁目、千川1・2丁目、南長崎1～6丁目、長崎2～6丁目





## 第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### <調査結果の概要>

#### (1) 介護予防の現状

##### ①介護が必要になった原因

- 「骨折・転倒」が18.2%、次いで「高齢による衰弱」17.4%となんらかのフレイル状態を起因とするものが35.6%を占める（図表2-19）。

##### ②主観的健康感

- 「まあよい」が64.3%と最多であり、幸福度別でみると“0～3点”では「あまりよくない」が最も高いが、それ以外は「まあよい」が最も高かった。（図表2-67）。

##### ③社会的参加

- 外出状況について、「週5回以上」が48.8%いる一方、「週1回」7.4%、「ほとんど外出しない」3.6%と約1割は週1回以下の外出状況である。（図表2-34）
- なんらかの地域活動に参加している者の割合は65.9%である。
- 収入のある仕事については、「参加していない」が40.0%であるが、「週4回以上」10.3%、「週2～3回」7.0%と、定期的な仕事をしている者が約2割いる。（図表2-23）。
- 住民主体の通いの場（グループ活動）への参加の意思は、「参加してもよい」が51.8%と最多である一方、担い手（グループ活動への企画・運営お世話役）としての参加の意思は、「参加したくない」が47.6%と最多、次いで「参加してもよい」38.9%であった。（図表 2 - 147、2 - 119）。

##### ④運動

- 日ごろの運動について「毎日している」が2割以上。一方で、「ほとんどしていない」も2割以上である（図表2-125）。なお、通いたいサロン（またはデイサービス）の内容について聞くと、「運動不足や筋力低下の解消」が49.1%と最多という結果になった（図表2-133）。

##### ⑤栄養・口腔

- 「半年前に比べ固いものが食べにくくなったか」「お茶や汁物などでむせることがあるか」「口の渇きが気になるか」において、口腔機能の低下（オーラルフレイル）を自覚する者が、各設問4分の1いる。（図表 2 - 44、2 - 45、2-46）
- 他者と食事をとにもする機会は、「毎日ある」が50.7%である一方、「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせ33.8%である。（図表 2 - 51）。

### ⑤ 認知症

- 自分または家族の認知症の有無について、「いいえ」が87.5%、「はい」が10.3%であった。認知症に関する相談窓口の認知度については、「いいえ」が69.9%であった。(図表 2 - 81、2 - 82)。

### ⑥ 日常生活における介護予防等の取組

- 健康や介護予防、認知症予防のための普段の活動内容について聞くと、「口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)」が66.7%と最多。次いで「定期的に健康診断を受けたり、かかりつけの医師(主治医)に診てもらっている」が59.4%と続く(図表2-129)。

### ⑦ フレイルについての認知度

- フレイルに認知度について「どのような状態か知っている」7.9% (平成30年度) → 17.5% (令和元年度)、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」9.5% (平成30年度) → 16.4% (令和元年度)である(図表 2 - 136)。

## (2) 各種リスクの状況

- ロコモリスク：「該当」が44.9% (図表2-146)。
- 運動器機能低下リスク：「該当」が12.2% (図表2-148)。
- 口腔機能低下リスク：「該当」が20.9% (図表2-150)。
- 閉じこもりリスク：「該当」が11.0% (図表2-152)。
- 転倒リスク：「該当」が29.2% (図表2-154)。
- 低栄養リスク：「該当」が1.7% (図表2-156)。
- うつリスク：「該当」が37.9% (図表2-158)。
- 要介護未認定者における、「ロコモリスク」「運動機能低下リスク」「閉じこもりリスク」「転倒リスク」「低栄養リスク」「うつリスク」の有無を、項目間の重複を除いた上で分析したところ、72.0%が、何らかのリスクがあるという結果となった。要介護認定を受けていない高齢者においても、心身機能が低下しており、予防の取り組みが必要な方が相当数いることがうかがえる。
- 個別のリスクを見ていくと、「運動器機能低下リスク」「低栄養リスク」「うつリスク」においては、男女で加齢に伴うリスクの保有割合の伸び方が大きく異なる。

## (3) 在宅生活へのニーズ

- 介護を受けたい場所を聞くと「自宅」が35.8%と最多であり(図表2-138)、在宅生活の継続に必要な支援・サービスとして、「配食(食事の提供)」が37.1%と最多。次いで「掃除・洗濯」が33.9%と続く(図表2-140)。
- 人生の最期を迎える場所としても、「自宅」が41.2%と最多だった(図表2-142)。

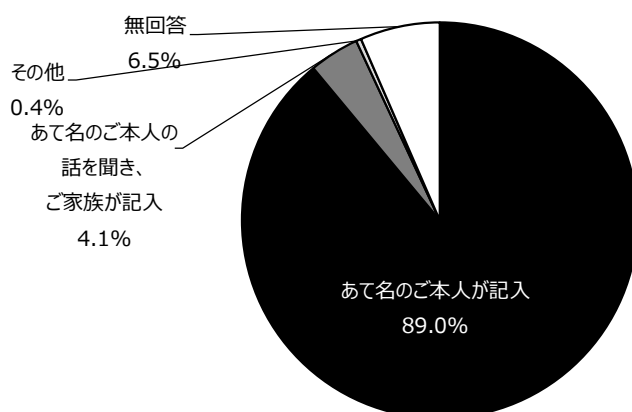
## 1. ご本人について

### (1) 回答者

問1. この調査票にご回答いただいている方は、どなたですか。(ひとつだけ○)

「あて名のご本人が記入」が89.0%と最多。

図表 2-1 回答者 (n=2,914)

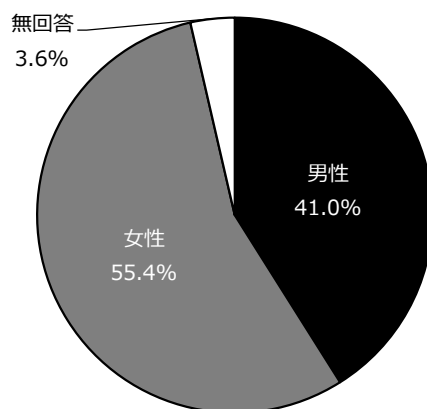


### (2) 性別

問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

「男性」が41.0%、「女性」が55.4%。

図表 2-2 性別 (n=2,914)

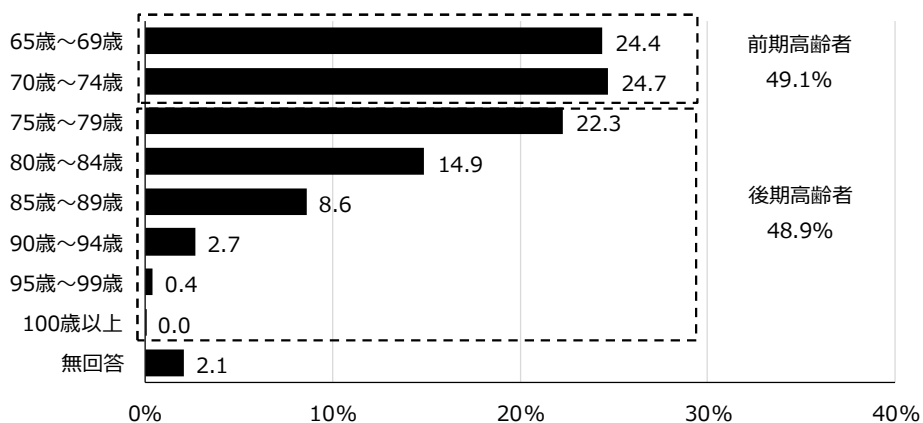


(3) 年齢

問3. あなたの令和元年11月15日現在の年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

「70歳～74歳」が24.7%と最多。次いで「65歳～69歳」(24.4%)、「75歳～79歳」が(22.3%)の順。『前期高齢者』が49.1%、『後期高齢者』が48.9%。

図表 2-3 年齢(n=2,914)

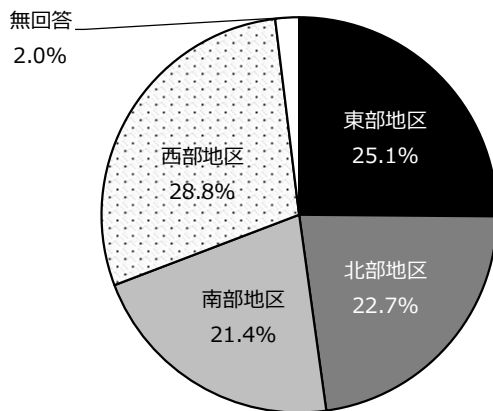


(4) 居住地

問4. あなたがお住まいの地域をお答えください。(ひとつだけ○)

「西部地区」が28.8%と最多。次いで「東部地区」(25.1%)、「北部地区」(22.7%)の順。

図表 2-4 居住地(n=2,914)

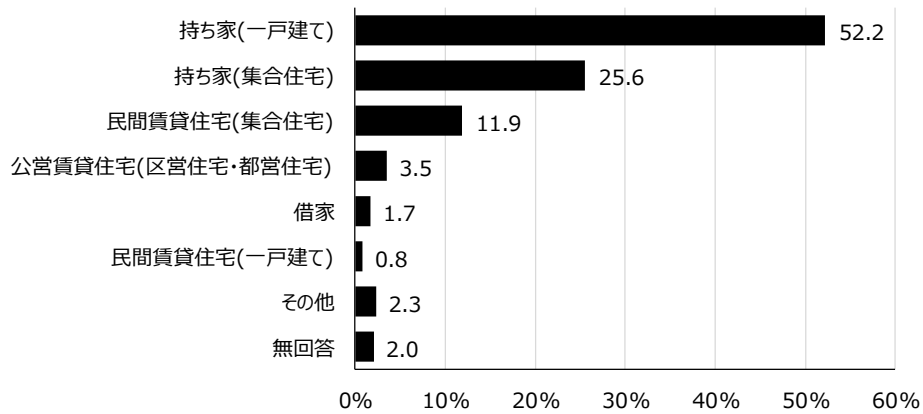


(5) 住宅の形態

問5. あなた現在の住まいは、一戸建てまたは集合住宅のどちらですか。(ひとつだけ○)

「持ち家(一戸建て)」が52.2%と最多。次いで「持ち家(集合住宅)」(25.6%)、「民間賃貸住宅(集合住宅)」(11.9%)の順。

図表 2-5 住宅の形態 (n=2,914)



図表 2-6 居住地、家族構成別の住宅の形態

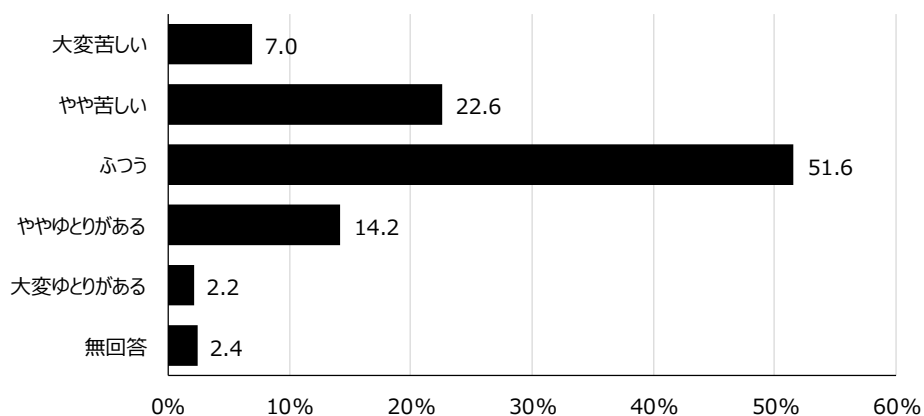
	回答者数	持ち家(一戸建て)	持ち家(集合住宅)	公営賃貸住宅(区営住宅・都営住宅)	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答	
全体	2,914	52.2	25.6	3.5	0.8	11.9	1.7	2.3	2.0	
居住地	東部地区	732	43.3	33.5	5.9	1.0	12.0	1.9	2.2	0.3
	北部地区	661	46.1	30.3	3.8	0.9	14.4	1.4	2.6	0.6
	南部地区	624	55.1	30.1	1.4	0.8	9.3	1.3	1.6	0.3
	西部地区	840	66.0	13.0	2.9	0.6	12.6	2.0	2.7	0.2
家族構成	一人暮らし	800	31.4	28.8	6.8	0.5	26.0	2.6	3.3	0.8
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	57.7	28.4	3.7	0.6	7.0	1.1	1.2	0.2
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	44.7	39.8	0.0	0.0	9.7	3.9	1.9	0.0
	息子・娘との2世帯	432	70.1	20.8	0.7	0.9	5.6	1.2	0.7	0.0
	その他	541	64.9	19.4	1.7	1.7	6.5	1.1	4.4	0.4

(6) 経済状況

問6. あなたの現在の暮らし状況を経済的にみてどう感じていますか。(ひとつだけ○)

「ふつう」が51.6%と最多。次いで「やや苦しい」(22.6%)、「ややゆとりがある」(14.2%)の順。

図表 2-7 経済状況 (n=2,914)



図表 2-8 居住地、家族構成別の経済状況

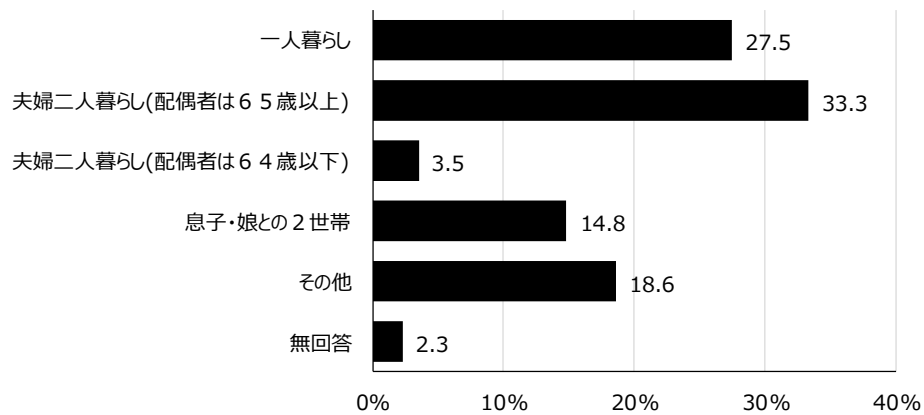
		回答者数	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体		2,914	7.0	22.6	51.6	14.2	2.2	2.4 (%)
居住地	東部地区	732	8.6	22.4	50.7	15.4	2.0	0.8
	北部地区	661	6.4	26.6	51.7	12.7	1.8	0.8
	南部地区	624	5.4	17.0	55.1	17.9	3.2	1.3
	西部地区	840	7.5	24.9	52.7	12.6	1.9	0.4
家族構成	一人暮らし	800	10.3	28.0	47.1	11.6	2.4	0.6
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	5.1	20.7	53.2	18.2	2.4	0.4
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	5.8	21.4	60.2	9.7	2.9	0.0
	息子・娘との2世帯	432	6.0	19.0	58.6	14.6	0.9	0.9
	その他	541	6.8	23.3	52.7	13.1	2.6	1.5

(7) 家族構成

問7. あなたの現在の家族構成をお教えてください。(ひとつだけ○)

「夫婦二人暮らし(配偶者は65歳以上)」が33.3%と最多。次いで「一人暮らし」(27.5%)、「息子・娘との2世帯」(14.8%)の順。

図表 2-9 世帯構成 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・65歳～69歳”及び、“女性・75歳～79歳”“女性・80歳～84歳”“女性・85歳～89歳”“女性・90歳以上”において、「一人暮らし」が最も高くなっています。

居住地別でみると、“北部地区”では、「一人暮らし」が最も高くなっています。上記以外では、「夫婦二人暮らし(配偶者は65歳以上)」が最も高くなっています。

図表 2-10 性・年齢、居住地別の世帯構成

		回答者数	一人暮らし	夫婦二人暮らし(配偶者は65歳以上)	夫婦二人暮らし(配偶者は64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体		2,914	27.5	33.3	3.5	14.8	18.6	2.3
男性	男性計	1,196	24.4	39.3	6.4	12.9	16.3	0.8
	65歳～69歳	343	28.0	24.8	16.0	11.4	19.2	0.6
	70歳～74歳	323	29.1	39.9	2.8	10.8	16.4	0.9
	75歳～79歳	248	18.5	46.0	2.4	12.5	20.2	0.4
	80歳～84歳	155	20.0	56.1	3.2	13.5	6.5	0.6
	85歳～89歳	94	16.0	43.6	1.1	23.4	13.8	2.1
	90歳以上	29	31.0	41.4	0.0	20.7	6.9	0.0
女性	女性計	1,613	30.5	29.6	1.7	16.7	21.0	0.6
	65歳～69歳	361	21.6	34.9	3.9	14.4	24.4	0.8
	70歳～74歳	382	25.1	32.7	1.8	17.8	21.5	1.0
	75歳～79歳	392	32.4	31.9	0.5	15.3	19.9	0.0
	80歳～84歳	268	36.9	26.5	0.7	14.6	20.5	0.7
	85歳～89歳	148	43.2	18.9	1.4	19.6	16.2	0.7
	90歳以上	60	43.3	3.3	0.0	35.0	18.3	0.0
居住地	東部地区	732	23.8	38.5	3.7	12.3	21.0	0.7
	北部地区	661	31.0	30.9	3.2	16.5	18.2	0.3
	南部地区	624	29.5	32.2	3.7	14.4	19.7	0.5
	西部地区	840	27.7	33.5	3.8	17.0	17.0	1.0

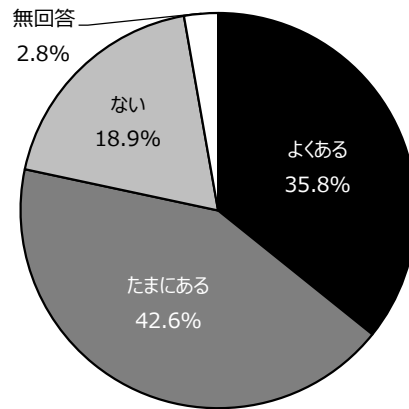


(8) 日中一人になることの有無

問7-1. 問7で「一人暮らし」「夫婦二人暮らし（配偶者は65歳以上）」「夫婦二人暮らし（配偶者は64歳以下）」「息子・娘との2世帯」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、日中、一人になることがありますか。（ひとつだけ○）

「たまにある」が42.6%と最多。次いで「よくある」(35.8%)、「ない」(18.9%)。

図表 2-11 日中一人になることの有無 (n=2,046)



家族構成別で見ると、“息子・娘との2世帯”では、「よくある」が最も高くなっています。上記以外では、「たまにある」が最も高くなっています。

図表 2-12 居住地、家族構成別の日中一人になることの有無

		回答者数	よくある	たまにある	ない	無回答
全体		2,046	35.8	42.6	18.9	2.8
居住地	東部地区	553	35.4	41.4	21.0	2.2
	北部地区	454	39.4	40.1	17.2	3.3
	南部地区	437	35.7	44.6	16.9	2.7
	西部地区	599	33.6	44.1	19.7	2.7
家族構成	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	33.6	47.6	16.2	2.6
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	31.1	49.5	17.5	1.9
	息子・娘との2世帯	432	40.5	34.0	20.1	5.3
	その他	541	36.8	39.0	22.9	1.3

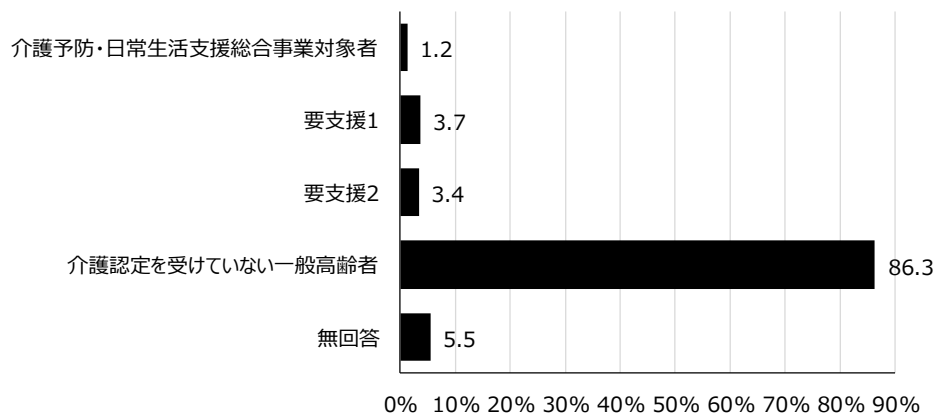
(%)

(9) 要介護度

問8. あなたの状態（令和元年11月15日現在）をお教えてください。（ひとつだけ○）

「介護認定を受けていない一般高齢者」が86.3%と最多。

図表 2-13 要介護度 (n=2,914)



図表 2-14 性・年齢別の要介護度

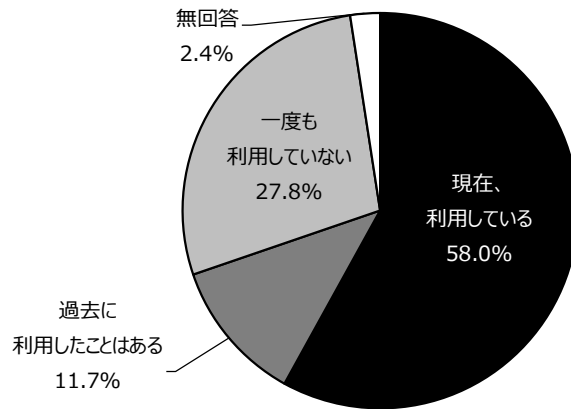
		回答者数	総合事業 介護予防・ 日常生活 支援 対象者	要 支 援 1	要 支 援 2	介 護 認 定 を 受 け て い な い 一 般 高 齢 者	無 回 答
全体		2,914	1.2	3.7	3.4	86.3	5.5
男性	男性計	1,196	1.7	2.7	2.8	90.2	2.6
	65歳～69歳	343	1.5	0.0	1.7	94.8	2.0
	70歳～74歳	323	2.2	1.2	1.2	92.9	2.5
	75歳～79歳	248	0.4	2.4	2.0	92.7	2.4
	80歳～84歳	155	1.9	2.6	3.2	89.7	2.6
	85歳～89歳	94	3.2	11.7	10.6	69.1	5.3
90歳以上	29	3.4	24.1	13.8	58.6	0.0	
女性	女性計	1,613	0.9	4.6	3.9	85.9	4.6
	65歳～69歳	361	1.1	0.3	0.0	95.0	3.6
	70歳～74歳	382	1.0	2.4	1.0	92.7	2.9
	75歳～79歳	392	0.8	3.1	2.3	88.0	5.9
	80歳～84歳	268	0.4	6.7	7.1	78.0	7.8
	85歳～89歳	148	0.7	15.5	11.5	69.6	2.7
90歳以上	60	3.3	18.3	23.3	50.0	5.0	

(10) 介護保険サービスの利用状況

問8-1. 問8で「要支援1」「要支援2」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、現在介護保険のサービスを利用していますか。(ひとつだけ○)

「現在、利用している」が58.0%最多。次いで「一度も利用していない」(27.8%)、「過去に利用したことはある」(11.7%)の順。

図表 2-15 介護保険サービスの利用状況 (n=205)



図表 2-16 居住地、家族構成、要介護度別の介護保険サービスの利用状況

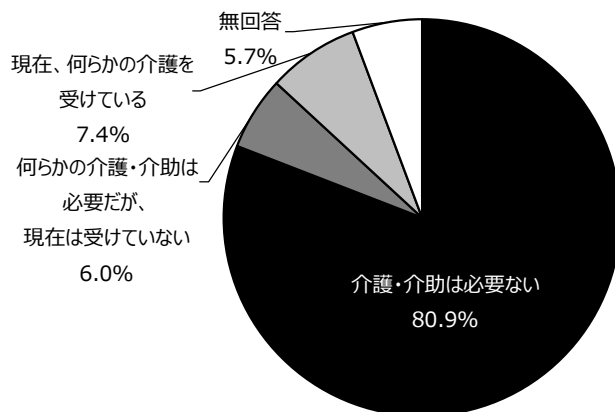
		回答者数	現在、利用している (%)	過去に利用したことがある (%)	一度も利用していない (%)	無回答 (%)
全体		205	58.0	11.7	27.8	2.4
居住地	東部地区	51	58.8	9.8	25.5	5.9
	北部地区	39	53.8	15.4	30.8	0.0
	南部地区	50	72.0	8.0	20.0	0.0
	西部地区	65	49.2	13.8	33.8	3.1
家族構成	一人暮らし	101	59.4	8.9	27.7	4.0
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	53	49.1	18.9	30.2	1.9
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	息子・娘との2世帯	26	80.8	7.7	11.5	0.0
その他	24	45.8	12.5	41.7	0.0	
要介護度	要支援1	107	50.5	10.3	37.4	1.9
	要支援2	98	66.3	13.3	17.3	3.1

(11) 介護・介助の必要性

問9. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけ○)

「介護・介助は必要ない」が80.9%と最多。

図表 2-17 介護・介助の必要性 (n=2,914)



要介護度別でみると、“総合事業対象者”“一般高齢者”では、「介護・介助は必要ない」が最も高くなっています。“要支援1”“要支援2”では、「現在、何らかの介護を受けている」が最も高くなっています。

図表 2-18 要介護度別の介護・介助の必要性

	回答者数	介護・介助は必要ない	だが、現在の介護・介助は必要ない	現在、何らかの介護を受けている	無回答
全体	2,914	80.9	6.0	7.4	5.7
要介護度					
一般高齢者	2,514	86.8	4.4	3.5	5.3
総合事業対象者	36	58.3	11.1	27.8	2.8
要支援1	107	27.1	23.4	45.8	3.7
要支援2	98	12.2	23.5	57.1	7.1

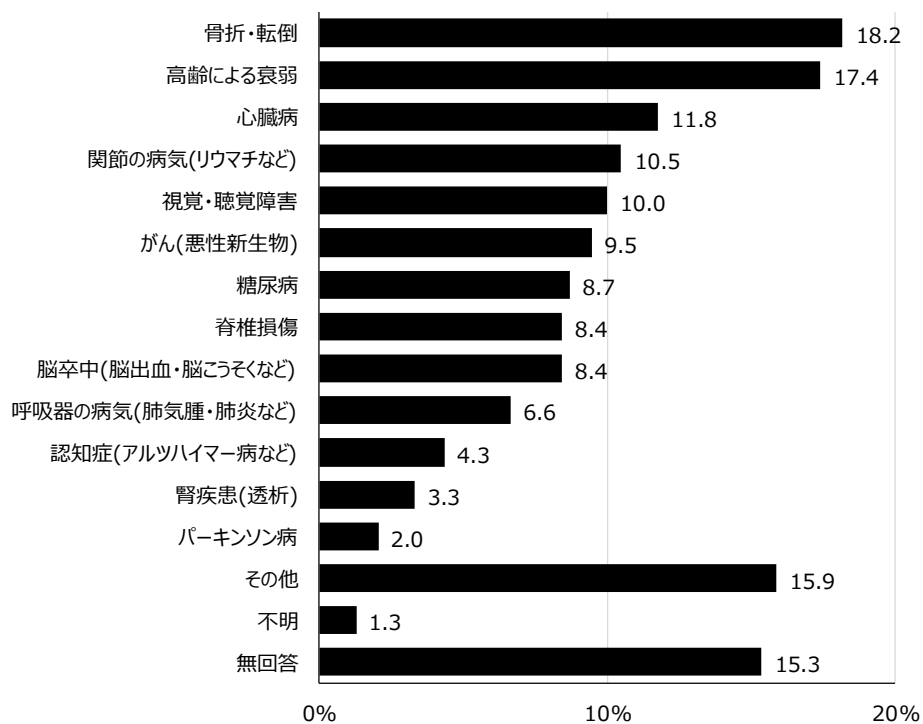
(%)

(12) 介護が必要になった原因

問9-1. 問9で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「骨折・転倒」が18.2%と最多。次いで「高齢による衰弱」(17.4%)、「心臓病」が(11.8%)の順。

図表 2-19 介護・介助が必要になった原因 (n=391)



要介護度別で見ると、“総合事業対象者”では、「脳卒中(脳出血・脳こうそくなど)」が最も高くなっています。“要支援1”“要支援2”では、「骨折・転倒」が最も高くなっています。“一般高齢者”では、「高齢による衰弱」が最も高くなっています。

図表 2-20 要介護度別の介護・介助が必要になった原因

	回答者数	脳卒中 (脳出血・脳こうそくなど)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎など)	関節の病気 (リウマチなど)	認知症 (アルツハイマー病など)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答	
全体	391	8.4	11.8	9.5	6.6	10.5	4.3	2.0	8.7	3.3	10.0	18.2	8.4	17.4	15.9	1.3	15.3	
要介護度	一般高齢者	199	6.5	9.5	9.5	6.5	10.1	6.0	2.5	8.5	2.0	11.6	14.1	7.0	17.6	15.6	2.0	20.6
	総合事業対象者	14	35.7	7.1	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	21.4	14.3	0.0	28.6	7.1	0.0	0.0	
	要支援1	74	5.4	14.9	10.8	5.4	12.2	1.4	0.0	10.8	5.4	13.5	25.7	10.8	20.3	18.9	1.4	4.1
	要支援2	79	10.1	16.5	6.3	10.1	11.4	0.0	2.5	6.3	2.5	2.5	22.8	12.7	15.2	16.5	0.0	12.7

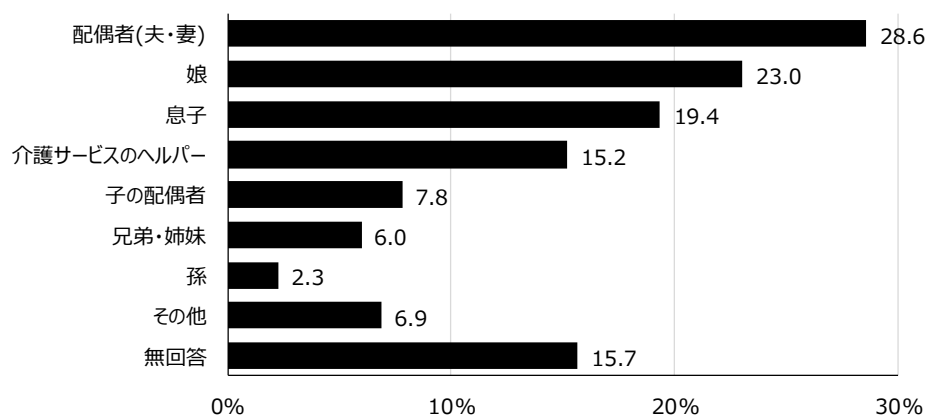
(%)

(13) 主な介護・介助者

問9-2. 問9で「現在、何らかの介護を受けている」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者(夫・妻)」が28.6%と最多。次いで「娘」(23.0%)、「息子」(19.4%)の順。

図表 2-21 主な介護・介助者(n=217)



性・年齢別で見ると、“女性・65歳～69歳”では、「配偶者(夫・妻)」「兄弟・姉妹」が最も高くなっています。“女性・85歳～89歳”では、「娘」が最も高くなっています。“女性・90歳以上”では、「息子」が最も高くなっています。上記以外では、「配偶者(夫・妻)」が最も高くなっています。

図表 2-22 性・年齢別の主な介護・介助者

		回答者数	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスへの	その他	無回答
全体		217	28.6	19.4	23.0	7.8	2.3	6.0	15.2	6.9	15.7
男性	男性計	67	50.7	9.0	10.4	1.5	0.0	7.5	17.9	6.0	11.9
	65歳～69歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳～74歳	10	50.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	20.0
	75歳～79歳	14	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	28.6	14.3	14.3
	80歳～84歳	11	54.5	27.3	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	18.2	0.0
	85歳～89歳	19	42.1	10.5	26.3	5.3	0.0	0.0	15.8	0.0	21.1
90歳以上	7	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	
女性	女性計	136	16.9	24.3	27.9	11.0	3.7	5.1	14.0	7.4	19.1
	65歳～69歳	6	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	70歳～74歳	13	38.5	0.0	30.8	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	23.1
	75歳～79歳	27	33.3	22.2	33.3	11.1	7.4	7.4	11.1	3.7	11.1
	80歳～84歳	27	22.2	18.5	18.5	3.7	3.7	3.7	18.5	7.4	22.2
	85歳～89歳	34	2.9	29.4	35.3	11.8	2.9	0.0	11.8	5.9	26.5
	90歳以上	29	0.0	37.9	24.1	24.1	3.4	3.4	17.2	13.8	17.2



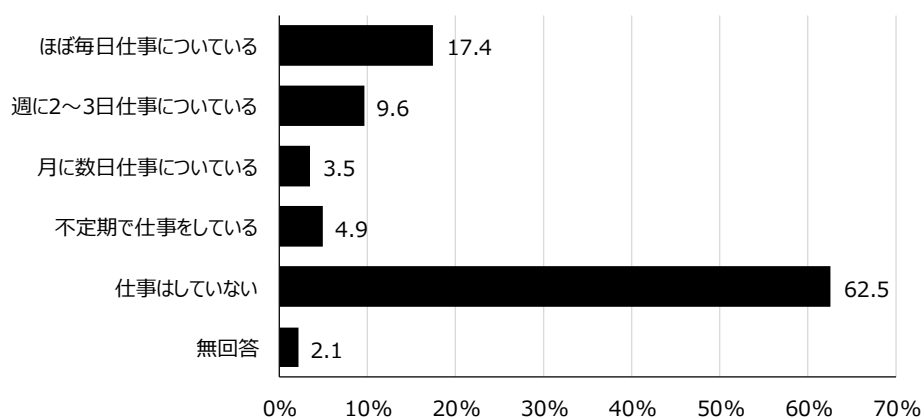
## 2. 仕事について

### (1) 就労状況

問10. あなたは現在、収入を得る仕事をしていますか。(ひとつだけ○)

**「仕事はしていない」が62.5%と最多。**

図表 2-23 就労状況 (n=2,914)



性・年齢別で見ると、“男性・65歳～69歳”では、「ほぼ毎日仕事についている」が最も高くなっています。上記以外では、「仕事はしていない」が最も高くなっています。

図表 2-24 性・年齢、居住地別の就労状況

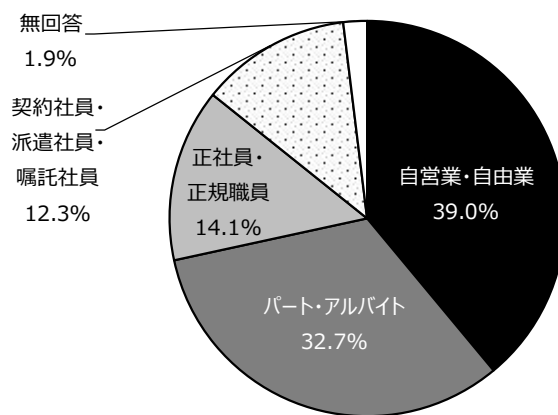
		回答者数	ほぼ毎日仕事についている	週に2～3日仕事についている	月に数日仕事についている	不定期で仕事を	仕事はしていない	無回答
全体		2,914	17.4	9.6	3.5	4.9	62.5	2.1
男性	男性計	1,196	23.7	11.7	3.6	5.9	54.1	1.0
	65歳～69歳	343	40.2	13.1	4.1	7.3	34.4	0.9
	70歳～74歳	323	25.4	15.5	3.7	5.0	50.2	0.3
	75歳～79歳	248	15.7	11.3	4.8	6.5	60.9	0.8
	80歳～84歳	155	12.3	7.1	1.9	5.2	70.3	3.2
	85歳～89歳	94	4.3	6.4	1.1	5.3	83.0	0.0
	90歳以上	29	3.4	0.0	3.4	0.0	89.7	3.4
女性	女性計	1,613	12.6	8.3	3.5	4.2	68.9	2.5
	65歳～69歳	361	22.7	16.3	6.1	6.6	47.6	0.6
	70歳～74歳	382	18.1	10.5	5.0	3.9	61.5	1.0
	75歳～79歳	392	9.2	6.4	1.5	4.1	77.3	1.5
	80歳～84歳	268	3.0	3.7	1.9	2.2	84.3	4.9
	85歳～89歳	148	4.1	0.0	2.0	4.1	82.4	7.4
	90歳以上	60	5.0	0.0	0.0	1.7	88.3	5.0
居住地	東部地区	732	21.0	9.8	4.4	4.0	59.0	1.8
	北部地区	661	15.3	9.7	3.6	3.8	66.0	1.7
	南部地区	624	17.9	9.9	2.2	6.1	62.2	1.6
	西部地区	840	15.6	9.0	3.7	5.5	63.6	2.6

(2) 就労形態

問10-1. 問10で「ほぼ毎日仕事についている」「週に2～3日仕事についている」「月に数日仕事についている」「不定期で仕事をしている」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、どのような働き方をされていますか。(ひとつだけ○)

**「自営業・自由業」が39.0%と最多。次いで「パート・アルバイト」(32.7%)、「正社員・正規職員」(14.1%)の順。**

図表 2-25 就労形態 (n=1,032)



性・年齢別で見ると、“女性・65歳～69歳及び、“女性・70歳～74歳”では、「パート・アルバイト」が最も高くなっています。上記以外では、「自営業・自由業」が最も高くなっています。

図表 2-26 性・年齢別の就労形態

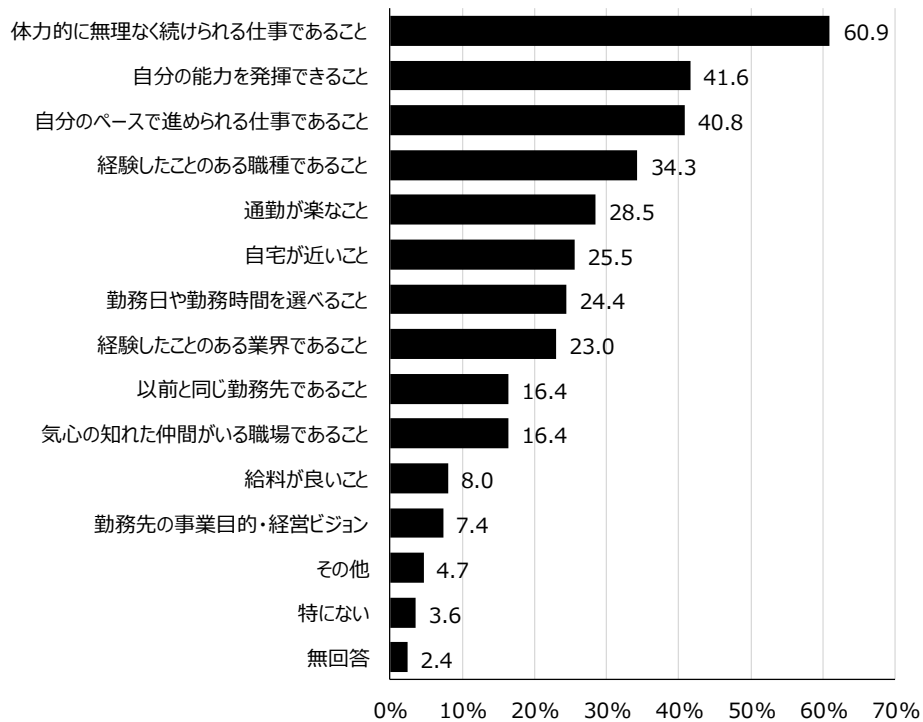
		回答者数	正社員・正規職員	自営業・自由業	契約社員・派遣社員・嘱託社員	パート・アルバイト	無回答
全体		1,032	14.1	39.0	12.3	32.7	1.9 (%)
男性	男性計	537	17.5	40.6	15.1	24.8	2.0
	65歳～69歳	222	21.2	32.4	22.1	22.5	1.8
	70歳～74歳	160	16.3	40.6	12.5	28.1	2.5
	75歳～79歳	95	12.6	46.3	8.4	30.5	2.1
	80歳～84歳	41	14.6	61.0	7.3	17.1	0.0
	85歳～89歳	16	18.8	62.5	0.0	12.5	6.3
	90歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
女性	女性計	462	10.2	36.1	8.9	42.9	1.9
	65歳～69歳	187	9.1	26.7	15.5	48.1	0.5
	70歳～74歳	143	10.5	38.5	4.9	43.4	2.8
	75歳～79歳	83	10.8	42.2	4.8	41.0	1.2
	80歳～84歳	29	10.3	44.8	3.4	34.5	6.9
	85歳～89歳	15	20.0	66.7	0.0	6.7	6.7
	90歳以上	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(3) 働くうえで重視していること

問10-2. 問10で「ほぼ毎日仕事についている」「週に2～3日仕事についている」「月に数日仕事についている」「不定期で仕事をしている」に○をつけた方にうかがいます。あなたが、働くうえで重視していることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

**「体力的に無理なく続けられる仕事であること」が60.9%と最多。次いで「自分の能力を発揮できること」(41.6%)、「自分のペースで進められる仕事であること」(40.8%)の順。**

図表 2-27 働くうえで重視していること (n=1,032)



図表 2-28 性・年齢別の働くうえで重視していること

	回 答 者 数	ら 体 力 的 に 無 理 な く 続 け ら れ る 仕 事 で あ る こ と	自 分 の ベ ー ス で 進 め ら れ る 仕 事 で あ る こ と	発 揮 で き る こ と	選 ぶ べ る こ と や 勤 務 時 間 を	あ る 職 種 で あ る こ と	経 験 し た こ と の こ と	い る 職 場 で あ る こ と が	勤 務 先 と 同 じ で あ る こ と	以 前 と 同 じ で あ る こ と	あ る 業 界 で あ る こ と	経 験 し た こ と の こ と	経 営 ビ ジ ネ ッ ス の 事 業 目 的 ・	給 料 が 良 い こ と	自 宅 が 近 い こ と	通 勤 が 楽 な こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体	1,032	60.9	40.8	41.6	24.4	34.3	16.4	16.4	23.0	7.4	8.0	25.5	28.5	4.7	3.6	2.4			
男性計	537	61.6	43.4	44.3	23.1	35.9	14.5	16.9	26.8	7.6	9.5	21.2	27.4	3.7	3.5	3.0			
65歳～69歳	222	60.8	41.9	48.6	24.8	37.8	14.0	16.2	27.5	9.5	14.4	23.4	36.0	4.1	3.6	0.9			
70歳～74歳	160	66.9	41.9	45.6	23.8	36.3	16.3	18.8	26.9	7.5	6.9	23.8	27.5	2.5	3.8	1.9			
75歳～79歳	95	61.1	49.5	36.8	18.9	33.7	14.7	18.9	26.3	4.2	7.4	13.7	14.7	5.3	5.3	7.4			
80歳～84歳	41	53.7	48.8	39.0	22.0	26.8	17.1	12.2	24.4	7.3	0.0	24.4	14.6	4.9	0.0	7.3			
85歳～89歳	16	50.0	31.3	31.3	18.8	43.8	0.0	6.3	31.3	6.3	6.3	6.3	18.8	0.0	0.0	6.3			
90歳以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
女性計	462	60.6	38.1	38.5	26.2	31.8	18.4	16.0	18.4	6.9	6.3	31.2	29.9	5.4	3.9	1.9			
65歳～69歳	187	64.2	40.1	41.2	33.7	33.2	25.7	16.0	20.3	8.0	9.6	36.4	38.5	4.3	4.3	0.5			
70歳～74歳	143	60.1	37.1	44.8	25.9	33.6	14.7	17.5	21.0	6.3	6.3	31.5	29.4	6.3	3.5	2.8			
75歳～79歳	83	61.4	37.3	27.7	18.1	30.1	13.3	15.7	13.3	7.2	2.4	25.3	21.7	6.0	4.8	1.2			
80歳～84歳	29	48.3	34.5	31.0	13.8	24.1	17.2	10.3	10.3	6.9	0.0	24.1	13.8	6.9	0.0	3.4			
85歳～89歳	15	40.0	33.3	33.3	6.7	26.7	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	13.3	0.0	6.7	13.3			
90歳以上	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0			

(%)

### 3. 毎日の生活について

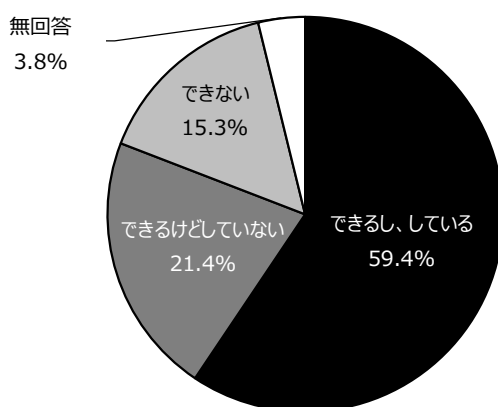
#### (1) 身体機能

問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

**15.3%が「できない」と回答。**

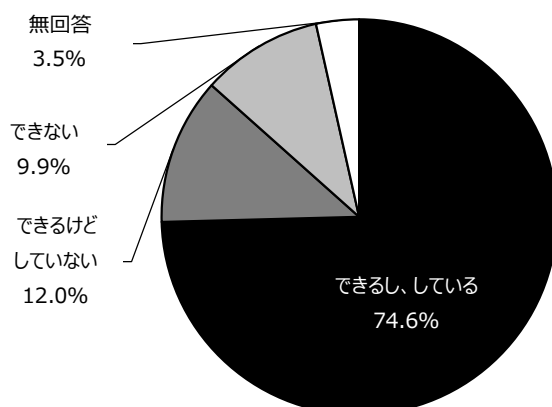
図表 2-29 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか (n=2,914)



② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

**9.9%が「できない」と回答。**

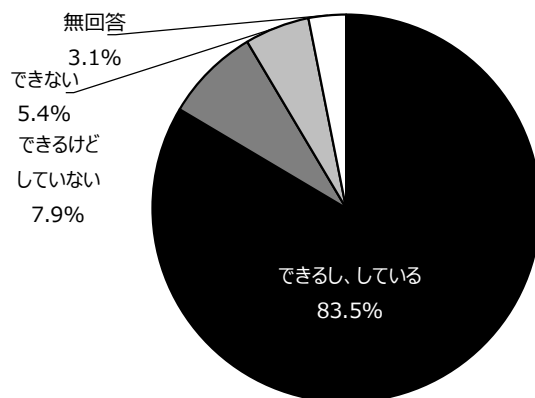
図表 2-30 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか (n=2,914)



③ 15分位続けて歩いていますか。

5.4%が「できない」と回答。

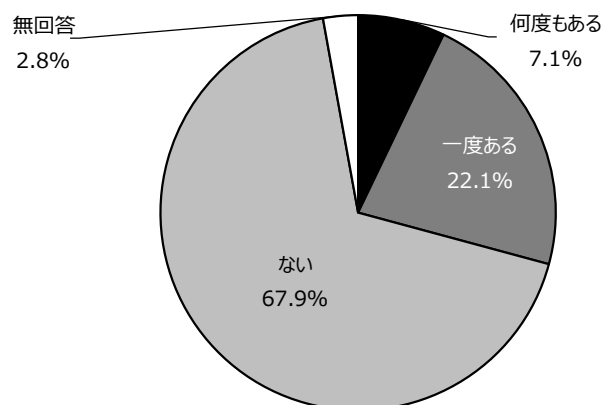
図表 2-31 15分位続けて歩いているか (n=2,914)



④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。

7.1%が「何度もある」、22.1%が「一度ある」と回答。

図表 2-32 過去1年間に転んだ経験があるか (n=2,914)

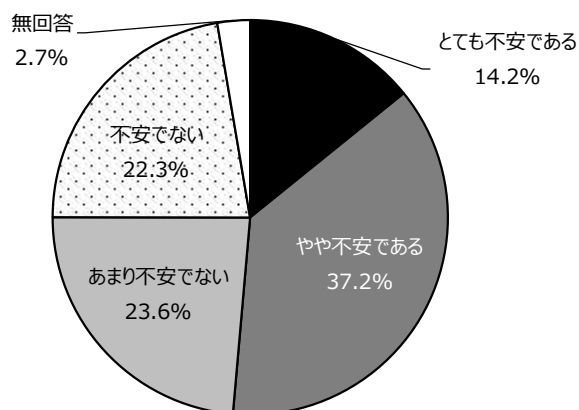




⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。

14.2%が「とても不安である」、37.2%が「やや不安である」と回答。

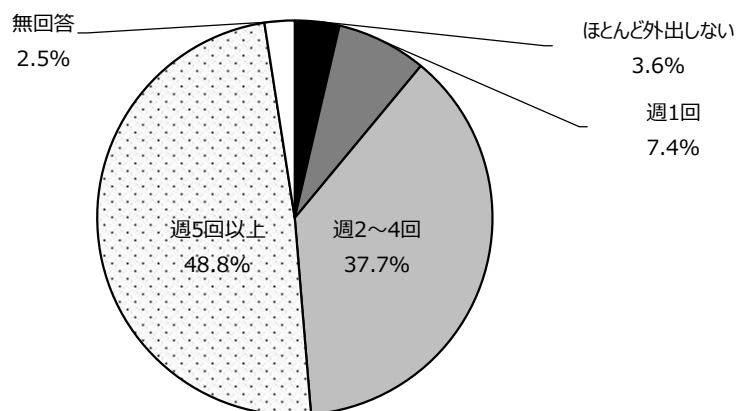
図表 2-33 転倒に対する不安は大きいか (n=2,914)



⑥ 週に1回以上は外出していますか。

3.6%が「ほとんど外出しない」、7.4%が「週1回」と回答。

図表 2-34 外出状況 (n=2,914)



性・年齢別で見ると、“男性・90歳以上”及び、“女性・80歳～84歳”“女性・85歳～89歳”“女性・90歳以上”では、「週2～4回」が最も高くなっています。上記以外では、「週5回以上」が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“総合事業対象者”“一般高齢者”で「週5回以上」が最も高くなっています。“要支援1”“要支援2”では、「週2～4回」が最も高くなっています。

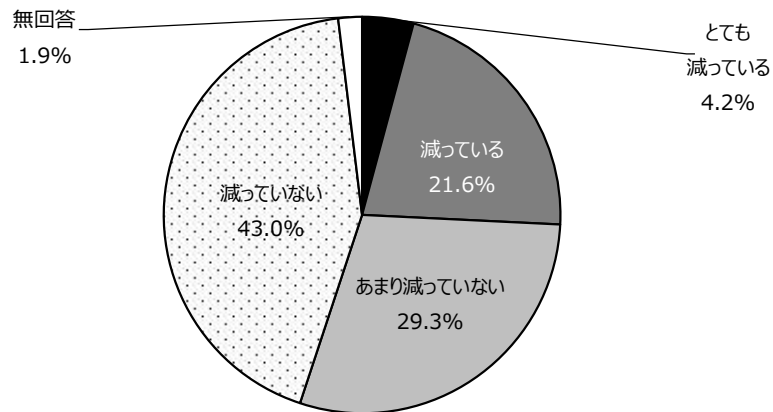
図表 2-35 性・年齢、居住地、家族構成、要介護度別の外出状況

		回答者数	外出と ほしなど い	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回 以上	無 回 答
全体		2,914	3.6	7.4	37.7	48.8	2.5
男性	男性計	1,196	3.5	7.9	32.5	54.0	2.1
	65歳～69歳	343	2.6	6.1	25.9	63.8	1.5
	70歳～74歳	323	3.4	6.8	27.9	60.7	1.2
	75歳～79歳	248	2.0	9.3	38.3	48.0	2.4
	80歳～84歳	155	0.6	8.4	43.9	45.2	1.9
	85歳～89歳	94	8.5	13.8	36.2	37.2	4.3
90歳以上	29	27.6	6.9	41.4	20.7	3.4	
女性	女性計	1,613	3.4	7.2	41.8	45.4	2.2
	65歳～69歳	361	1.1	3.3	35.7	59.3	0.6
	70歳～74歳	382	1.6	5.8	36.9	53.7	2.1
	75歳～79歳	392	2.3	5.9	42.9	45.9	3.1
	80歳～84歳	268	1.9	9.3	50.7	35.8	2.2
	85歳～89歳	148	9.5	14.2	52.7	20.3	3.4
90歳以上	60	26.7	21.7	38.3	10.0	3.3	
居住地	東部地区	732	2.9	7.1	37.4	51.4	1.2
	北部地区	661	2.9	7.6	38.4	48.1	3.0
	南部地区	624	3.4	8.5	35.7	49.8	2.6
	西部地区	840	4.8	7.1	39.2	46.4	2.5
家族構成	一人暮らし	800	4.8	7.8	38.5	46.3	2.8
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	2.6	8.0	38.4	48.8	2.3
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	1.0	3.9	39.8	54.4	1.0
	息子・娘との2世帯	432	5.6	7.6	37.5	47.0	2.3
	その他	541	2.6	6.7	36.0	52.9	1.8
要介護度	一般高齢者	2,514	2.7	6.2	37.3	51.5	2.2
	総合事業対象者	36	5.6	5.6	38.9	47.2	2.8
	要支援1	107	13.1	22.4	42.1	20.6	1.9
	要支援2	98	16.3	23.5	39.8	16.3	4.1

⑦ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

4.2%が「とても減っている」、21.6%が「あまり減っていない」と回答。

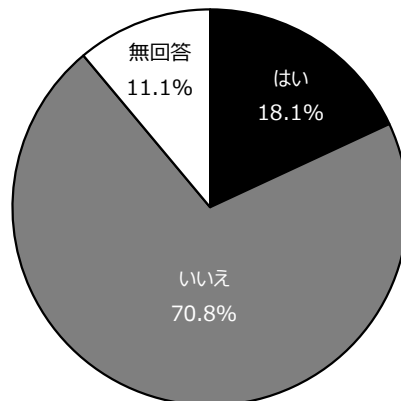
図表 2-36 昨年と比べて外出の回数が減っているか (n=2,914)



⑧ 外出を控えていますか。また、外出を控えている理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

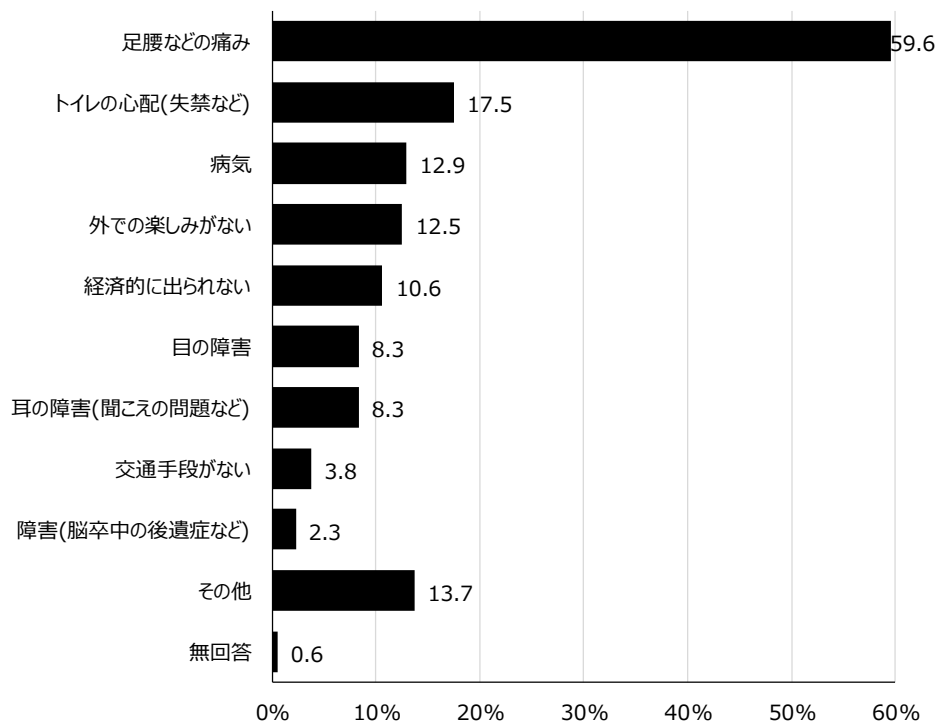
18.1%が「はい」と回答。

図表 2-37 外出を控えているか (n=2,914)



「足腰などの痛み」が59.6%と最多。次いで「トイレの心配(失禁など)」(17.5%)と続く。

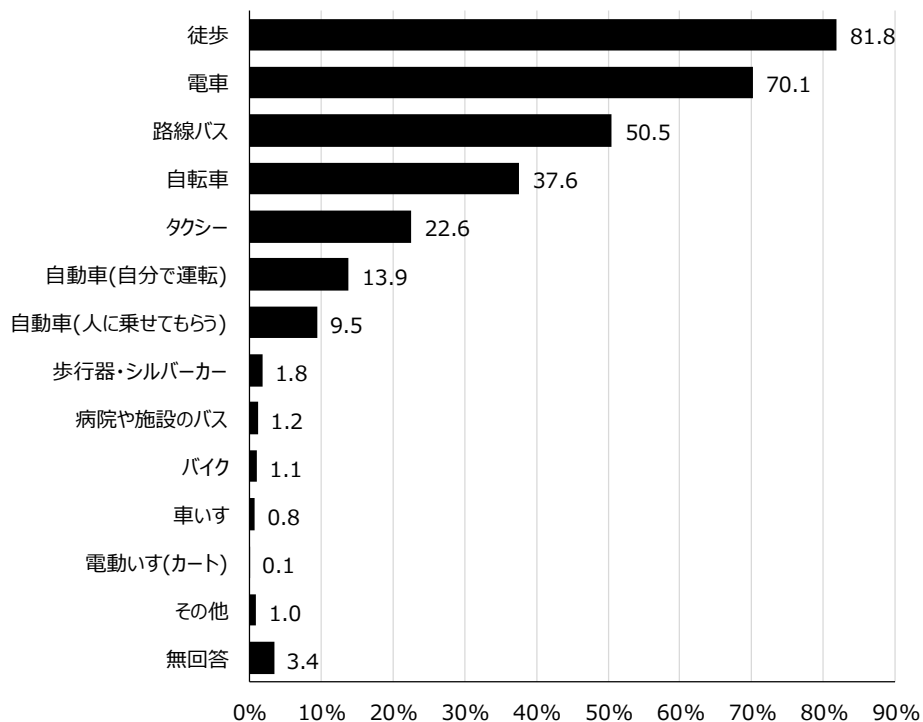
図表 2-38 外出を控えている理由 (n=527)



⑨ 外出する際の交通手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「徒歩」が81.8%と最多。次いで「電車」(70.1%)、「路線バス」(50.5%)の順。

図表 2-39 外出する際の交通手段 (n=2,914)



図表 2-40 居住地、要介護度別の外出する際の交通手段

	回答者数	徒歩	自転車	バイク	(自動車 自分で運転)	(自動車 人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答	
全体	2,914	81.8	37.6	1.1	13.9	9.5	70.1	50.5	1.2	0.8	0.1	1.8	22.6	1.0	3.4	
居住地	東部地区	732	85.4	34.0	1.2	13.8	8.6	74.9	53.0	1.4	0.3	0.1	1.2	24.0	1.1	2.7
	北部地区	661	81.2	35.1	0.9	11.0	10.6	65.5	42.4	0.9	0.5	1.4	20.1	1.1	4.2	
	南部地区	624	83.3	31.7	0.6	14.7	8.0	71.5	56.1	1.3	1.3	0.0	2.7	28.5	0.8	3.2
	西部地区	840	78.9	47.5	1.4	16.0	11.1	69.5	50.2	1.3	1.1	0.0	2.0	18.8	0.8	3.1
要介護度	一般高齢者	2,514	84.6	39.9	1.2	15.3	9.3	73.2	51.7	0.6	0.2	0.0	0.5	20.6	0.8	3.3
	総合事業対象者	36	66.7	22.2	2.8	8.3	8.3	61.1	44.4	5.6	2.8	0.0	2.8	25.0	2.8	0.0
	要支援1	107	62.6	13.1	0.9	0.9	15.0	45.8	46.7	10.3	6.5	0.9	18.7	47.7	1.9	1.9
	要支援2	98	56.1	15.3	0.0	1.0	15.3	36.7	39.8	7.1	9.2	1.0	18.4	52.0	3.1	4.1

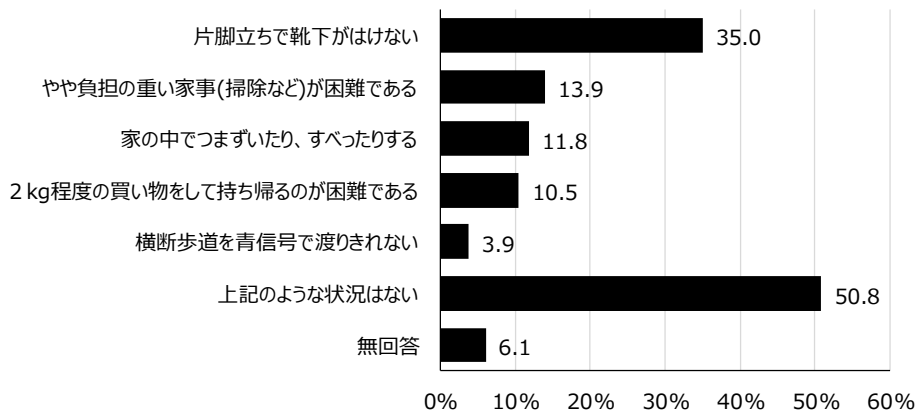
(2) 日常生活において困難なこと

問12. あなたは、次の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 片脚立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまずいたり、すべったりする
- やや負担の重い家事(掃除など)が困難である
- 2kg程度(1ℓの牛乳パック2個程度)の買い物をして持ち帰るのが困難である
- 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 上記のような状況はない

「上記のような状況はない」が50.8%と最多。次いで「片脚立ちで靴下がはけない」(35.0%)、「やや負担の重い家事(掃除など)が困難である」(13.9%)の順。

図表 2-41 日常生活において困難なこと (n=2,914)



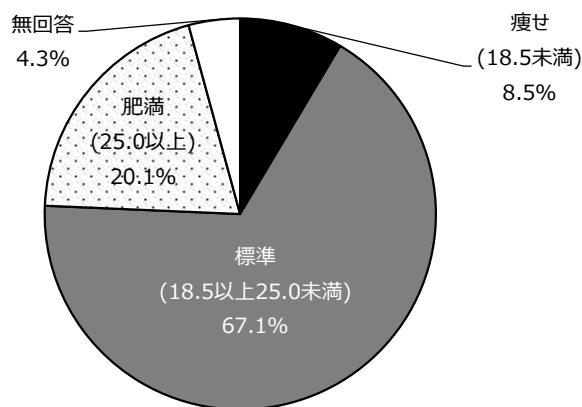
(3) 食事・栄養

問13. 食べることについて、現在のあなたの状況をお答えください。(それぞれ、ひとつだけ○)

① あなたの身長と体重を教えてください。(※BMIを算出し掲載)

8.5%が「**痩せ (BMI18.5未満)**」状態にある。

図表 2-42 BMI



図表 2-43 性・年齢別のBMI

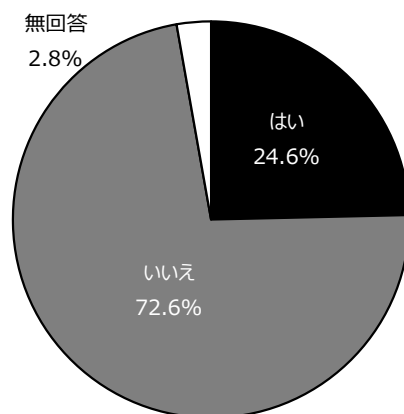
		回答者数	痩せ (18.5未満)	標準 (18.5以上25.0未満)	肥満 (25.0以上)	無回答
全体		2,914	8.5	67.1	20.1	4.3
男性	男性計	1,196	3.9	67.8	25.0	3.3
	65歳～69歳	343	2.3	65.0	30.0	2.6
	70歳～74歳	323	4.0	70.0	23.5	2.5
	75歳～79歳	248	3.6	66.9	25.0	4.4
	80歳～84歳	155	3.2	70.3	23.9	2.6
	85歳～89歳	94	7.4	67.0	20.2	5.3
90歳以上	29	13.8	72.4	6.9	6.9	
女性	女性計	1,613	11.8	67.2	16.6	4.4
	65歳～69歳	361	12.7	68.1	16.9	2.2
	70歳～74歳	382	12.8	67.3	16.8	3.1
	75歳～79歳	392	10.7	67.3	17.9	4.1
	80歳～84歳	268	10.8	67.2	17.2	4.9
	85歳～89歳	148	10.8	66.2	13.5	9.5
	90歳以上	60	13.3	65.0	10.0	11.7

(%)

② 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

**24.6%が「はい」と回答。**

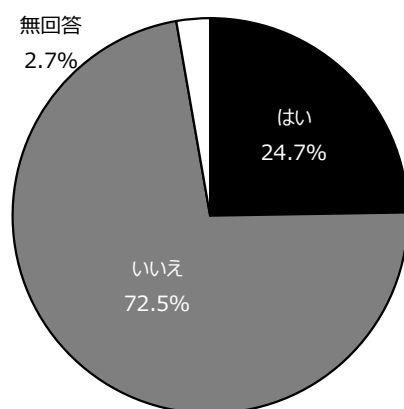
図表 2-44 半年前に比べて固いものが食べにくいかな(n=2,914)



③ お茶や汁物などでむせることがありますか。

**24.7%が「はい」と回答。**

図表 2-45 お茶や汁物などでむせることがあるかな(n=2,914)

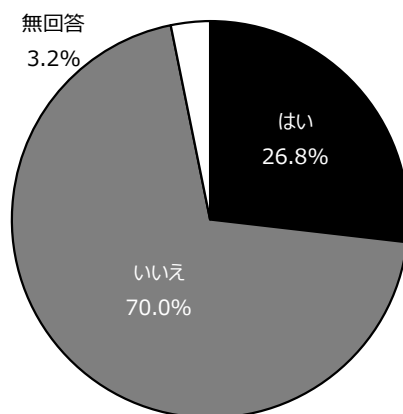




④ 口の渇きが気になりますか。

「はい」が26.8%と回答。

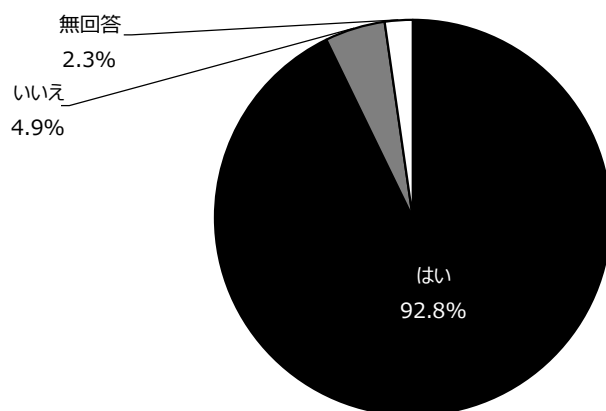
図表 2-46 口の渇きが気になるか (n=2,914)



⑤ 歯磨きを毎日していますか。(人にやってもらう場合も含みます。)

4.9%が「いいえ」と回答。

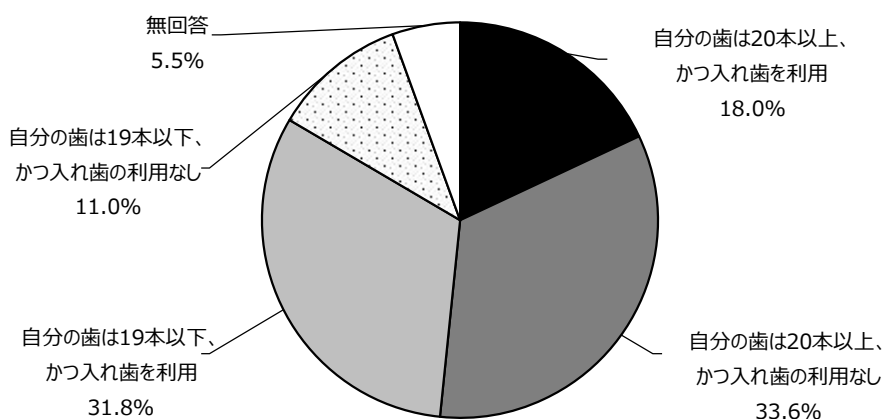
図表 2-47 歯磨きを毎日実施しているか (n=2,914)



⑥ 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」が33.6%と最多。次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(31.8%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(18.0%)の順。

図表 2-48 歯の数と入れ歯の利用状況 (n=2,914)



性・年齢別でみると、「男性・75歳～79歳」「男性・80歳～84歳」「男性・85歳～89歳」「男性・90歳以上」、及び「女性・80歳～84歳」「女性・85歳～89歳」「女性・90歳以上」において、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も高くなっています。

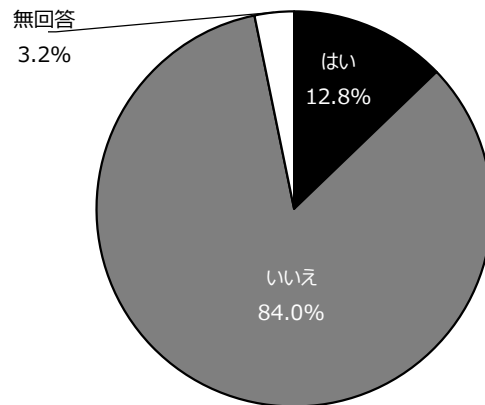
図表 2-49 性・年齢別の歯の数と入れ歯の利用状況

		回答者数	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用なし (%)	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 (%)	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 (%)	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし (%)	無回答 (%)
全体		2,914	18.0	33.6	31.8	11.0	5.5
男性	男性計	1,196	17.6	31.4	33.6	13.2	4.2
	65歳～69歳	343	19.0	39.9	23.3	15.2	2.6
	70歳～74歳	323	15.8	37.5	31.6	13.0	2.2
	75歳～79歳	248	16.9	27.4	35.9	14.5	5.2
	80歳～84歳	155	21.9	21.9	42.6	8.4	5.2
	85歳～89歳	94	16.0	8.5	53.2	11.7	10.6
	90歳以上	29	13.8	20.7	44.8	13.8	6.9
女性	女性計	1,613	18.2	35.6	30.7	9.4	6.0
	65歳～69歳	361	15.0	54.6	18.3	11.1	1.1
	70歳～74歳	382	19.6	41.1	25.4	10.2	3.7
	75歳～79歳	392	21.2	32.9	30.4	8.2	7.4
	80歳～84歳	268	16.0	25.4	42.9	7.8	7.8
	85歳～89歳	148	20.9	14.2	40.5	9.5	14.9
	90歳以上	60	11.7	5.0	61.7	10.0	11.7

⑦ この6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

**12.8%が「はい」と回答。**

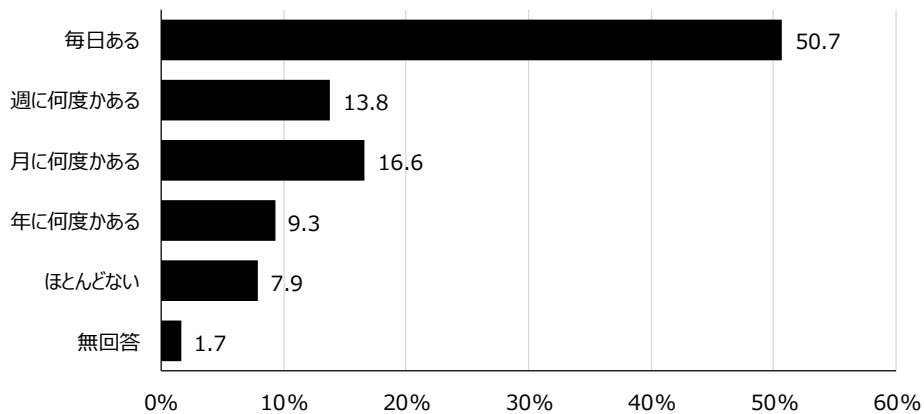
図表 2-50 この6か月間で2～3kg以上の体重減少があるか (n=2,914)



⑧ どなたかと食事をともにする機会がありますか。

**7.9%が「ほとんどない」、9.3%が「年に何度かある」と回答しており、17.2%が『月1回未満』。**

図表 2-51 他者と食事をともにする機会 (n=2,914)



家族構成別でみると、“一人暮らし”では、36.8%（「年に何度かある」「ほとんどない」の合計）が孤食状態にあると言えます。

図表 2-52 居住地、家族構成、要介護度別の他者と食事をとる機会

		回答者数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		2,914	50.7	13.8	16.6	9.3	7.9	1.7
居住地	東部地区	732	52.0	14.8	16.3	9.2	7.2	0.5
	北部地区	661	50.1	10.7	17.9	10.0	9.5	1.8
	南部地区	624	51.9	17.3	14.6	8.2	5.9	2.1
	西部地区	840	50.1	12.6	17.1	9.6	8.7	1.8
家族構成	一人暮らし	800	5.1	23.6	32.8	17.5	19.3	1.8
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	69.6	8.4	10.8	6.9	3.1	1.2
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	67.0	13.6	8.7	5.8	3.9	1.0
	息子・娘との2世帯	432	65.5	10.6	11.8	6.3	3.9	1.9
	その他	541	70.2	11.8	7.8	4.6	3.9	1.7
要介護度	一般高齢者	2,514	53.9	13.8	15.3	8.8	6.8	1.5
	総合事業対象者	36	30.6	13.9	25.0	8.3	22.2	0.0
	要支援1	107	29.0	12.1	30.8	15.9	11.2	0.9
	要支援2	98	23.5	16.3	16.3	16.3	23.5	4.1

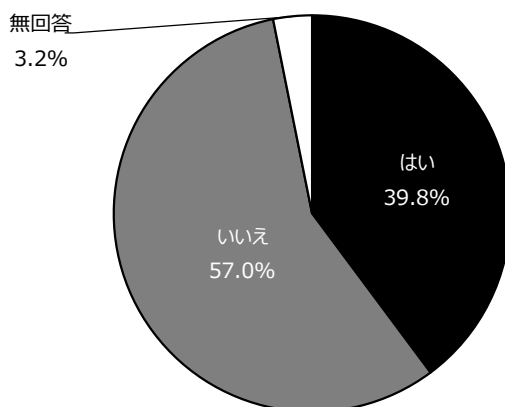
(4) 日常生活

問14. 毎日の生活について、現在のあなたの状況をお答えください。(それぞれ、ひとつだけ○)

① 物忘れが多いと感じますか。

39.8%が「はい」と回答。

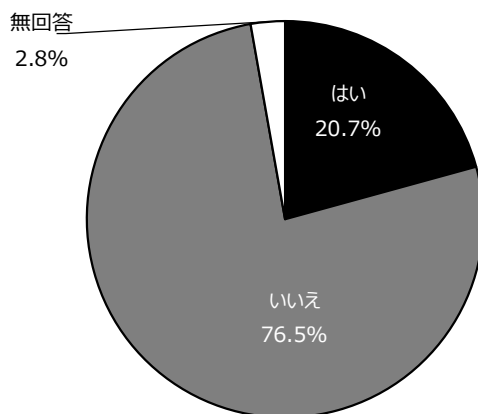
図表 2-53 物忘れが多いと感じるか (n=2,914)



② 今日が何月何日かわからないときがありますか。

20.7%が「はい」と回答。

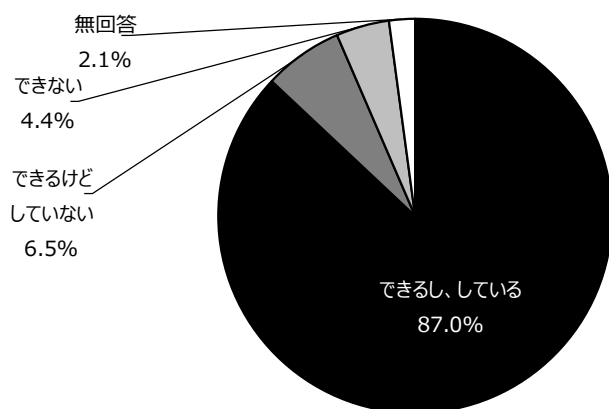
図表 2-54 今日が何月何日かわからないときがあるか (n=2,914)



③ バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可)

4.4%が「できない」と回答。

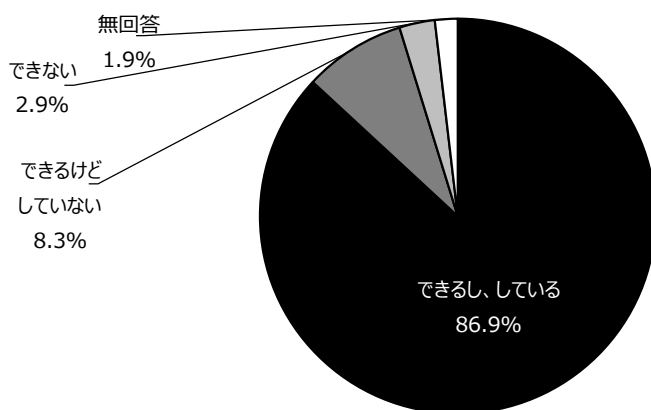
図表 2-55 バスや電車を使って一人で外出しているか (n=2,914)



④ 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

2.9%が「できない」と回答。

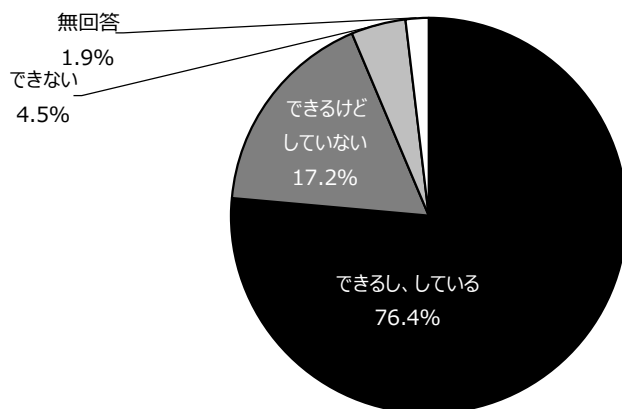
図表 2-56 自分で食品・日用品の買い物をしているか (n=2,914)



⑤ 自分で食事の用意をしていますか。

4.5%が「できない」と回答。

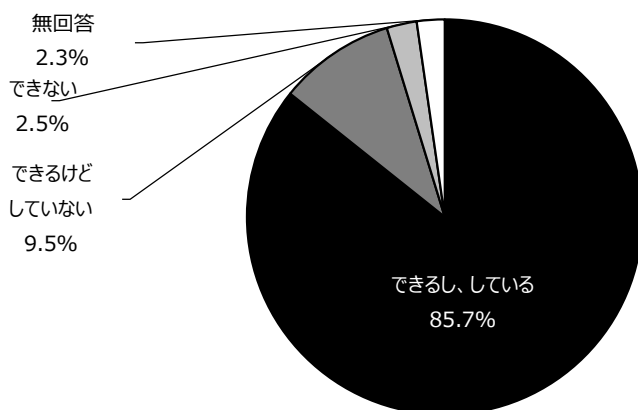
図表 2-57 自分で食事の用意をしているか (n=2,914)



⑥ 自分で請求書の支払いをしていますか。

2.5%が「できない」と回答。

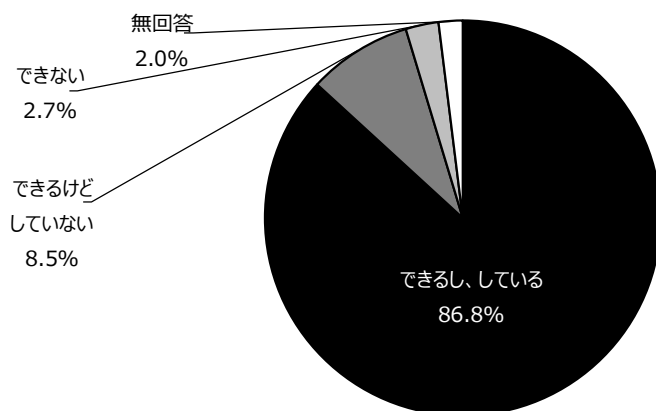
図表 2-58 自分で請求書の支払いをしているか (n=2,914)



⑦ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

2.7%が「できない」と回答。

図表 2-59 自分で預貯金の出し入れをしているか (n= 2,914)

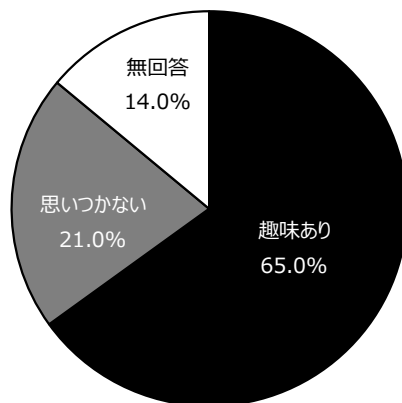


⑧ 趣味はありますか。

21.0%が「思いつかない」と回答。

男性の方が「思いつかない」と回答している割合が高い。

図表 2-60 趣味の有無 (n=2,914)



図表 2-61 性・年齢別の趣味の有無

		回答者数	趣味あり	思いつかない	無回答	(%)
全体		2,914	65.0	21.0	14.0	
男性	男性計	1,196	65.3	23.7	11.0	
	65歳～69歳	343	67.3	25.9	6.7	
	70歳～74歳	323	66.9	24.1	9.0	
	75歳～79歳	248	62.1	24.6	13.3	
	80歳～84歳	155	68.4	15.5	16.1	
	85歳～89歳	94	56.4	28.7	14.9	
	90歳以上	29	62.1	17.2	20.7	
女性	女性計	1,613	65.2	19.0	15.8	
	65歳～69歳	361	72.0	21.1	6.9	
	70歳～74歳	382	69.6	18.3	12.0	
	75歳～79歳	392	67.3	14.5	18.1	
	80歳～84歳	268	60.8	17.2	22.0	
	85歳～89歳	148	50.0	23.6	26.4	
	90歳以上	60	40.0	36.7	23.3	

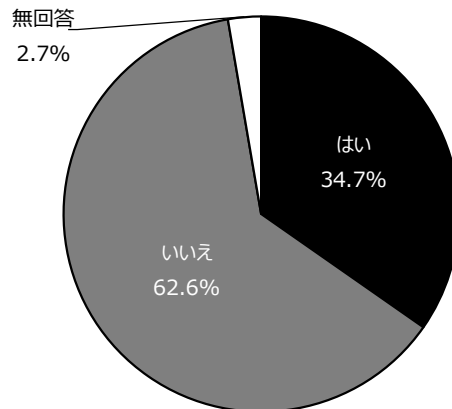


(5) 心の状況

問15. あなたは、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(ひとつだけ○)

**34.7%が「はい」と回答。**

図表 2-62 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか  
(n=2,914)

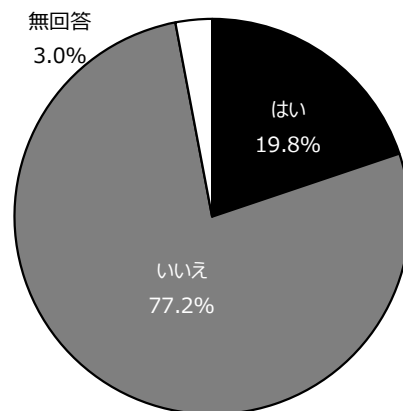


(6) 意欲の状況

問16. あなたは、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか。(ひとつだけ○)

**19.8%が「はい」と回答。**

図表 2-63 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくあったか (n=2,914)

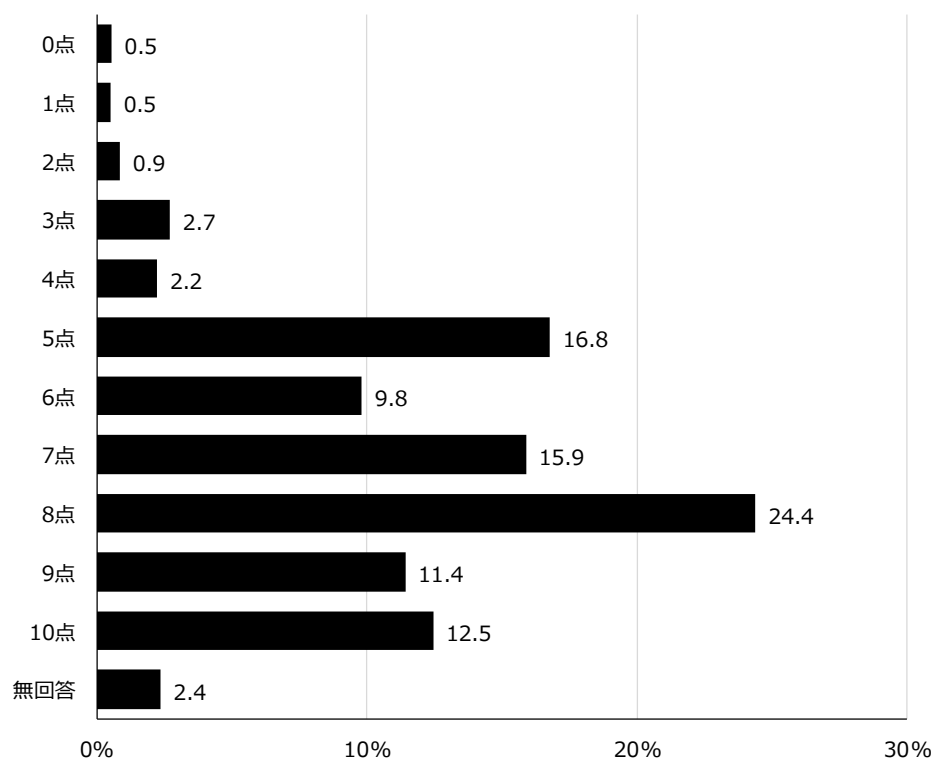


(7) 幸福度

問17. あなたは、現在、どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数にひとつだけ○をつけてください。

「8点」が24.4%と最多。次いで「5点」(16.8%)、「7点」(15.9%)の順。

図表 2-64 幸福度 (n=2,914)



家族構成別でみると、“一人暮らし”では、「5点」が最も高くなっています。“夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)”では、「7点」が最も高くなっています。上記以外では、「8点」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援2”では、「5点」が最も高くなっています。上記以外では、「8点」が最も高くなっています。

主観的健康感別でみると、“とてもよい”では、「10点」が最も高くなっています。“まあよい”では「8点」が最も高くなっています。“あまりよくない”“よくない”では、「5点」が最も高くなっています。

図表 2-65 家族構成、要介護度、主観的健康感別の幸福度

	回 答 者 数	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	1 0 点	無 回 答	平均	
全体	2,914	0.5	0.5	0.9	2.7	2.2	16.8	9.8	15.9	24.4	11.4	12.5	2.4	7.1	
家 族 構 成	一人暮らし	800	1.1	1.0	1.4	5.4	4.4	20.6	10.1	14.4	19.8	9.1	9.4	3.4	6.6
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	0.3	0.3	0.7	1.4	1.0	15.1	10.1	17.0	26.7	12.5	13.0	1.9	7.3
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	0.0	1.0	0.0	1.9	1.0	11.7	6.8	27.2	23.3	17.5	7.8	1.9	7.4
	息子・娘との2世帯	432	0.2	0.2	0.5	1.6	1.2	16.9	7.2	12.3	26.4	14.6	16.7	2.3	7.5
	その他	541	0.4	0.2	0.7	2.0	2.6	13.7	11.6	17.7	26.8	9.8	12.6	1.8	7.2
要 介 護 度	一般高齢者	2,514	0.4	0.4	0.8	2.4	1.9	16.2	9.9	16.5	24.9	12.0	12.7	2.1	7.2
	総合事業対象者	36	5.6	0.0	0.0	2.8	8.3	16.7	13.9	5.6	22.2	11.1	8.3	5.6	6.4
	要支援1	107	0.9	0.9	0.9	6.5	4.7	16.8	10.3	14.0	22.4	11.2	7.5	3.7	6.7
	要支援2	98	3.1	2.0	2.0	6.1	3.1	28.6	7.1	13.3	21.4	5.1	6.1	2.0	6.1
健 主 観 感 的	とてもよい	337	0.3	0.3	0.0	0.6	0.6	5.9	5.6	8.6	22.3	20.8	33.5	1.5	8.4
	まあよい	1,873	0.2	0.1	0.4	1.5	1.6	15.7	10.1	18.3	28.2	12.2	10.9	0.7	7.3
	あまりよくない	452	1.5	1.3	2.4	7.3	5.1	27.0	12.6	16.2	14.8	4.6	5.8	1.3	6.0
	よくない	85	4.7	7.1	3.5	9.4	3.5	34.1	5.9	7.1	7.1	5.9	8.2	3.5	5.2

(%)

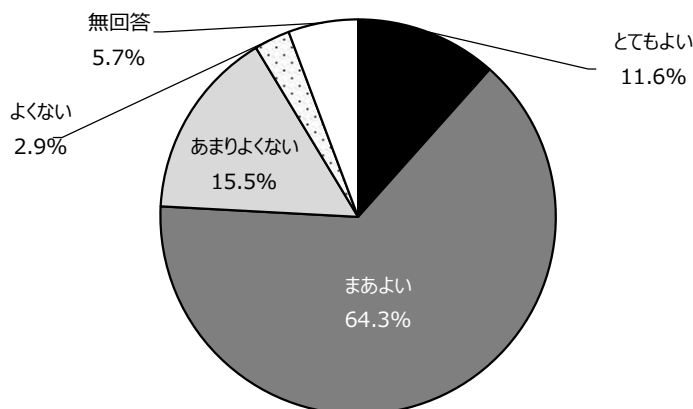
#### 4. 健康について

##### (1) 主観的健康感

問18. 現在の、あなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

2.9%が「よくない」、15.5%が「あまりよくない」と回答。18.4%(「よくない」と「あまりよくない」の合計)が『よくない』と回答。

図表 2-66 主観的健康感(n=2,914)



幸福度別でみると、“0～3点”では、「あまりよくない」が最も高くなっています。上記以外では、「まあよい」が最も高くなっています。

図表 2-67 要介護度、幸福度別の主観的健康感

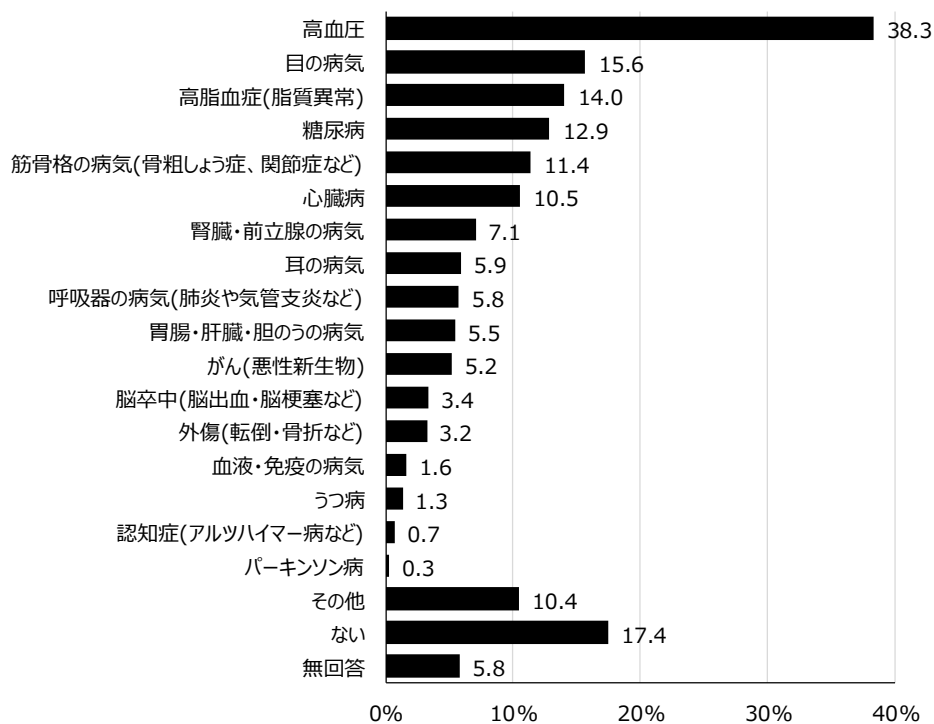
		回答者数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	
全体		2,914	11.6	64.3	15.5	2.9	5.7	(%)
要介護度	一般高齢者	2,514	12.4	66.0	14.4	2.1	5.2	
	総合事業対象者	36	5.6	69.4	16.7	0.0	8.3	
	要支援1	107	3.7	53.3	25.2	10.3	7.5	
幸福度	要支援2	98	2.0	38.8	30.6	16.3	12.2	
	0～3点	135	3.0	30.4	42.2	15.6	8.9	
幸福度	4～6点	840	4.9	61.2	24.0	4.4	5.5	
	7点以上	1,870	15.3	69.8	10.0	1.3	3.6	

(2) 現在治療中、または後遺症のある病気

問19. あなたが、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「高血圧」が38.3%と最多。

図表 2-68 現在治療中、または後遺症のある病気 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“女性・65歳～69歳”では、「ない」が最も高くなっています。上記以外では、「高血圧」が最も高くなっています。「高血圧」は男女ともに年齢が上がるにつれ割合が高くなっており、男性の方が保有割合が高くなっています。「糖尿病」は男性の保有割合が高く、いずれの年齢においても一定数存在しています。「筋骨格系の病気」においては、女性の方が保有割合が高く、75歳以上において保有割合が大きく増加します。

図表 2-69 性・年齢、要介護度別の現在治療中、または後遺症のある病気

	回答者数	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)	外傷 (転倒・骨折など)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病など)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体	2,914	17.4	38.3	3.4	10.5	12.9	14.0	5.8	5.5	7.1	11.4	3.2	5.2	1.6	1.3	0.7	0.3	15.6	5.9	10.4	5.8	
男性	男性計	1,196	16.8	41.0	5.4	13.8	18.1	10.6	6.9	5.9	14.4	4.0	2.3	6.7	1.5	1.3	0.4	0.3	14.2	5.9	8.6	4.8
	65歳～69歳	343	23.3	33.8	2.0	8.2	15.2	13.4	7.0	8.5	7.9	3.5	1.7	6.1	1.7	2.3	0.3	0.0	12.5	2.9	10.5	6.4
	70歳～74歳	323	14.9	43.0	5.9	13.0	20.7	11.1	5.6	2.2	13.6	3.1	1.5	5.9	0.6	0.9	0.0	0.0	11.1	4.3	8.4	4.3
	75歳～79歳	248	15.3	42.3	9.3	16.5	21.0	9.7	6.9	6.0	13.3	5.6	2.8	8.1	2.0	1.2	0.8	0.4	12.9	6.0	6.9	5.2
	80歳～84歳	155	14.8	45.8	5.2	16.8	20.0	9.7	7.1	5.8	20.6	2.6	2.6	4.5	1.3	0.6	0.6	0.6	21.3	7.7	7.7	3.9
	85歳～89歳	94	11.7	45.7	4.3	18.1	11.7	5.3	8.5	7.4	28.7	6.4	3.2	9.6	2.1	1.1	1.1	1.1	19.1	17.0	8.5	3.2
90歳以上	29	3.4	51.7	10.3	37.9	10.3	3.4	17.2	6.9	31.0	6.9	10.3	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	27.6	13.8	6.9	0.0	
女性	女性計	1,613	17.9	36.1	1.9	8.1	9.1	16.8	5.0	5.0	1.6	16.8	3.9	4.2	1.7	1.1	0.8	0.4	17.0	5.8	12.0	6.4
	65歳～69歳	361	28.3	23.5	0.6	3.9	6.6	16.6	3.6	3.9	1.4	12.7	2.2	3.0	0.8	0.6	0.0	0.6	11.6	3.3	13.6	6.6
	70歳～74歳	382	21.2	34.6	2.4	5.0	12.3	20.7	5.2	4.5	0.5	13.1	3.9	5.2	1.3	1.6	0.5	0.0	16.2	2.9	13.9	5.5
	75歳～79歳	392	14.0	39.3	2.0	11.0	9.4	16.1	5.1	6.1	2.6	17.6	3.3	4.1	1.8	1.3	0.5	0.3	18.4	6.6	12.8	7.7
	80歳～84歳	268	9.7	44.4	1.1	11.2	9.3	14.2	4.9	4.9	1.5	22.0	4.5	3.7	3.4	1.5	0.7	1.1	20.1	7.5	8.2	5.2
	85歳～89歳	148	12.2	43.2	3.4	14.2	8.1	16.9	8.1	5.4	2.7	24.3	6.1	4.7	1.4	0.7	2.0	0.0	18.9	10.1	10.1	6.8
90歳以上	60	10.0	48.3	5.0	5.0	3.3	10.0	1.7	5.0	1.7	18.3	10.0	5.0	3.3	0.0	6.7	0.0	28.3	15.0	6.7	6.7	
要介護度	一般高齢者	2,514	18.8	37.6	2.9	9.6	12.9	14.6	5.5	5.2	6.5	10.4	2.7	5.2	1.6	1.2	0.6	0.2	14.8	5.4	10.2	5.6
	総合事業対象者	36	11.1	33.3	16.7	8.3	19.4	8.3	0.0	5.6	13.9	16.7	2.8	11.1	0.0	2.8	2.8	0.0	8.3	5.6	8.3	8.3
	要支援1	107	3.7	42.1	5.6	23.4	12.1	14.0	8.4	5.6	15.0	22.4	11.2	4.7	0.9	1.9	0.9	0.0	29.0	15.9	13.1	4.7
	要支援2	98	2.0	45.9	8.2	22.4	15.3	12.2	17.3	9.2	10.2	24.5	11.2	6.1	6.1	1.0	1.0	2.0	31.6	11.2	15.3	6.1

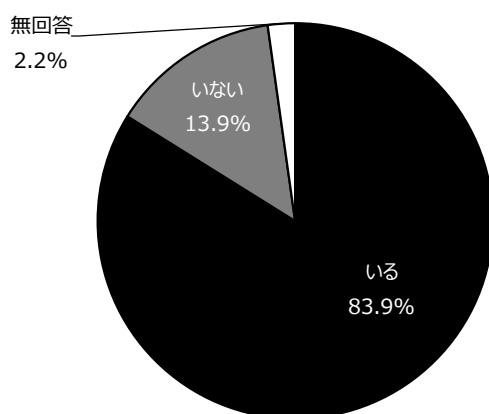
(3) かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局の有無

問20. あなたは、かかりつけ医や、かかりつけ歯科医はいますか。また、かかりつけ薬局はありますか。(ひとつだけ○)

① かかりつけ医

「いる」が83.9%と最多。

図表 2-70 かかりつけ医の有無 (n=2,914)



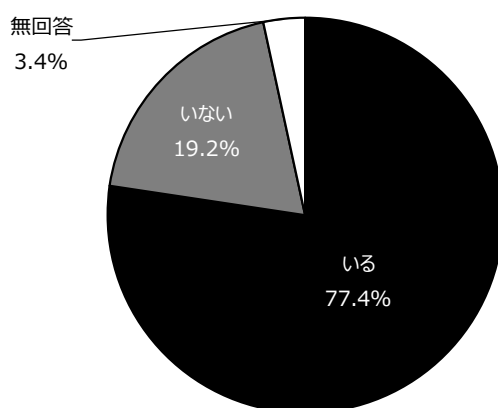
図表 2-71 性別、性・年齢、居住地、要介護度、主観的健康感別の  
かかりつけ医の有無

		回 答 者 数	い る	い な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	83.9	13.9	2.2	
男性	男性計	1,196	83.2	14.8	2.0	
	65歳～69歳	343	73.8	24.8	1.5	
	70歳～74歳	323	86.4	12.7	0.9	
	75歳～79歳	248	86.7	10.9	2.4	
	80歳～84歳	155	83.9	11.0	5.2	
	85歳～89歳	94	92.6	5.3	2.1	
	90歳以上	29	96.6	3.4	0.0	
女性	女性計	1,613	84.6	13.1	2.3	
	65歳～69歳	361	75.1	24.7	0.3	
	70歳～74歳	382	84.0	13.6	2.4	
	75歳～79歳	392	88.3	9.2	2.6	
	80歳～84歳	268	89.9	7.5	2.6	
	85歳～89歳	148	87.8	6.8	5.4	
	90歳以上	60	88.3	8.3	3.3	
居住地	東部地区	732	85.2	12.4	2.3	
	北部地区	661	81.8	15.7	2.4	
	南部地区	624	82.9	15.1	2.1	
	西部地区	840	85.2	12.7	2.0	
要介護度	一般高齢者	2,514	83.3	14.6	2.1	
	総合事業対象者	36	83.3	11.1	5.6	
	要支援1	107	90.7	8.4	0.9	
	要支援2	98	91.8	4.1	4.1	
主観的健康感	とてもよい	337	79.5	19.0	1.5	
	まあよい	1,873	85.6	13.7	0.7	
	あまりよくない	452	85.0	13.7	1.3	
	よくない	85	91.8	5.9	2.4	

② かかりつけ歯科医

「いる」が77.4%と最多。

図表 2-72 かかりつけ歯科医の有無 (n=2,914)



図表 2-73 性別、性・年齢、居住地、要介護度、主観的健康感別の  
かかりつけ歯科医の有無

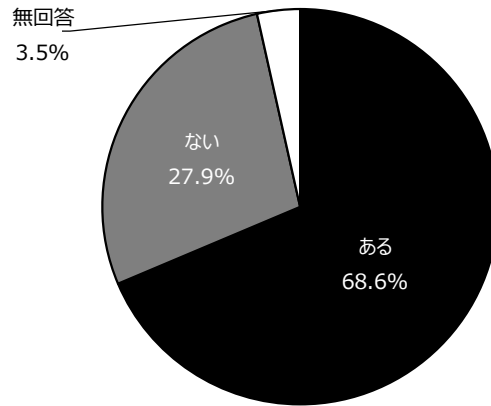
		回答者数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)
全体		2,914	77.4	19.2	3.4
男性	男性計	1,196	73.9	22.9	3.2
	65歳～69歳	343	71.7	26.8	1.5
	70歳～74歳	323	74.6	23.2	2.2
	75歳～79歳	248	74.6	22.2	3.2
	80歳～84歳	155	76.1	16.1	7.7
	85歳～89歳	94	81.9	13.8	4.3
	90歳以上	29	51.7	41.4	6.9
女性	女性計	1,613	80.2	16.5	3.3
	65歳～69歳	361	77.8	21.9	0.3
	70歳～74歳	382	84.3	13.4	2.4
	75歳～79歳	392	81.6	15.1	3.3
	80歳～84歳	268	83.2	11.9	4.9
	85歳～89歳	148	70.9	20.9	8.1
	90歳以上	60	66.7	23.3	10.0
居住地	東部地区	732	78.3	18.7	3.0
	北部地区	661	73.4	22.2	4.4
	南部地区	624	79.5	17.9	2.6
	西部地区	840	78.6	18.2	3.2
要介護度	一般高齢者	2,514	78.6	18.4	3.0
	総合事業対象者	36	69.4	25.0	5.6
	要支援1	107	75.7	20.6	3.7
	要支援2	98	65.3	28.6	6.1
主観的健康感	とてもよい	337	81.9	15.4	2.7
	まあよい	1,873	79.8	18.4	1.8
	あまりよくない	452	72.1	25.2	2.7
	よくない	85	69.4	24.7	5.9



③ かかりつけ薬局

「ある」が68.6%と最多。

図表 2-74 かかりつけ薬局の有無(n=2,914)



図表 2-75 性別、性・年齢、居住地、要介護度、主観的健康感別の  
かかりつけ薬局の有無

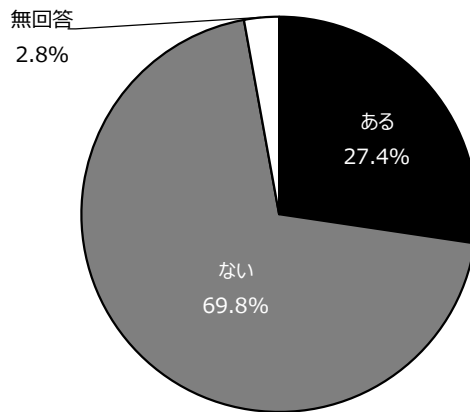
		回 答 者 数	あ る	な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	68.6	27.9	3.5	
男 性	男性計	1,196	64.4	32.4	3.2	
	65歳～69歳	343	51.9	45.5	2.6	
	70歳～74歳	323	67.5	31.0	1.5	
	75歳～79歳	248	66.1	29.0	4.8	
	80歳～84歳	155	71.6	21.9	6.5	
	85歳～89歳	94	75.5	22.3	2.1	
	90歳以上	29	89.7	10.3	0.0	
女 性	女性計	1,613	72.3	24.1	3.5	
	65歳～69歳	361	59.3	40.7	0.0	
	70歳～74歳	382	74.1	23.6	2.4	
	75歳～79歳	392	76.3	19.6	4.1	
	80歳～84歳	268	80.2	15.7	4.1	
	85歳～89歳	148	73.6	17.6	8.8	
	90歳以上	60	75.0	11.7	13.3	
居 住 地	東部地区	732	69.8	26.5	3.7	
	北部地区	661	65.8	30.4	3.8	
	南部地区	624	66.8	29.8	3.4	
	西部地区	840	71.7	25.5	2.9	
要 介 護 度	一般高齢者	2,514	67.9	29.1	3.1	
	総合事業対象者	36	66.7	22.2	11.1	
	要支援1	107	79.4	15.9	4.7	
	要支援2	98	83.7	11.2	5.1	
健 主 観 的 感 度	とてもよい	337	60.2	35.9	3.9	
	まあよい	1,873	69.4	28.7	1.9	
	あまりよくない	452	75.0	23.2	1.8	
	よくない	85	84.7	14.1	1.2	

(4) 治療の途中で通院をやめた経験

問21. あなたは、今までに、自分の判断で治療の途中で通院をやめたことがありますか。  
(ひとつだけ○)

**27.4%が「ある」と回答。**

図表 2-76 自分の判断で治療の途中で通院をやめた経験 (n=2,914)



図表 2-77 主観的健康感別の自分の判断で治療の途中で通院をやめた経験

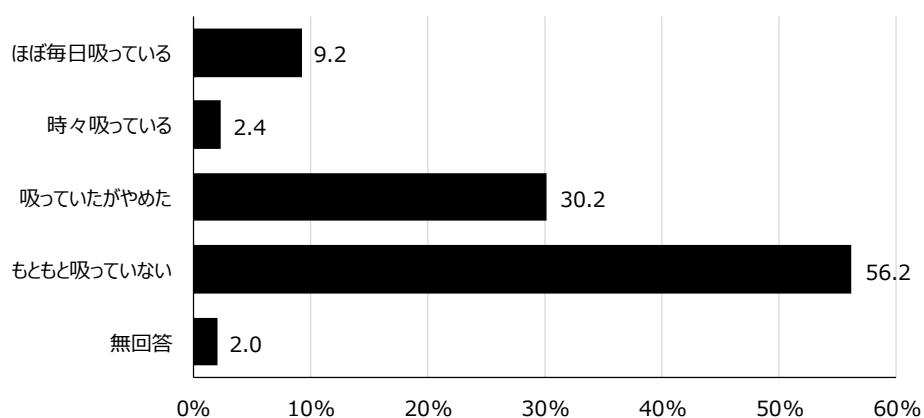
		回答者数	ある	ない	無回答	
全体		2,914	27.4	69.8	2.8	(%)
主観的健康感	とてもよい	337	19.9	78.0	2.1	
	まあよい	1,873	26.7	71.0	2.3	
	あまりよくない	452	35.0	63.3	1.8	
	よくない	85	31.8	63.5	4.7	

(5) 喫煙の状況

問22. あなたは、タバコを吸っていますか。(ひとつだけ○)

「もともと吸っていない」が56.2%と最多。次いで「吸っていたがやめた」(30.2%)、「ほぼ毎日吸っている」(9.2%)の順。

図表 2-78 喫煙状況 (n=2,914)

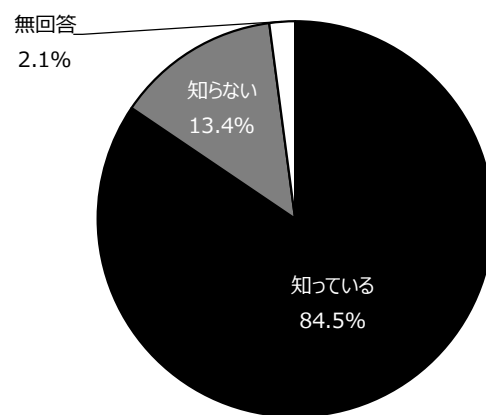


(6) ヒートショックの認知度

問23. ヒートショックとは急激な温度の変化により身体がダメージを受けることをいいます。あなたは、冬場の入浴の際などに、ヒートショックにより意識を失い、時には死亡につながるような重篤な事故が増えることを知っていますか。(ひとつだけ○)

**「知っている」が84.5%と最多。**

図表 2-79 ヒートショックの認知度 (n=2,914)

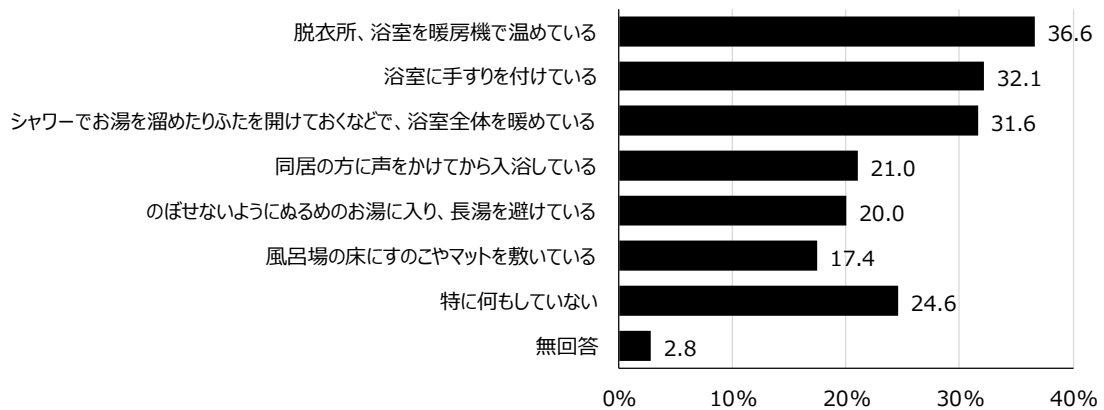


(7) 入浴時の事故を防ぐための対策

問24. あなたは、入浴時の事故を防ぐために何か対策をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「脱衣所、浴室を暖房機で温めている」が36.6%と最多。次いで「浴室に手すりを付けている」(32.1%)、「シャワーでお湯を溜めたりふたを開けておくなどで、浴室全体を暖めている」(31.6%)の順。

図表 2-80 入浴時の事故を防ぐための対策 (n=2,914)

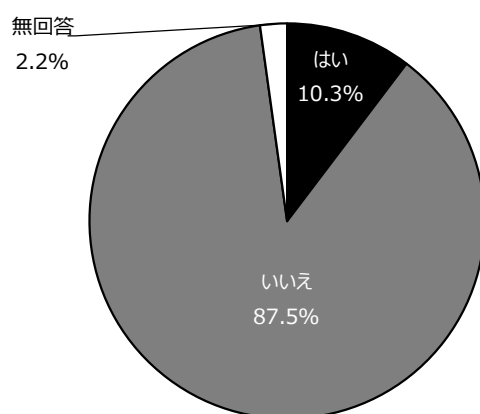


(8) 自分または家族の認知症の有無

問25. あなた自身に認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。(ひとつだけ○)

**「いいえ」が87.5%と最多。**

図表 2-81 自分または家族の認知症の有無 (n=2,914)

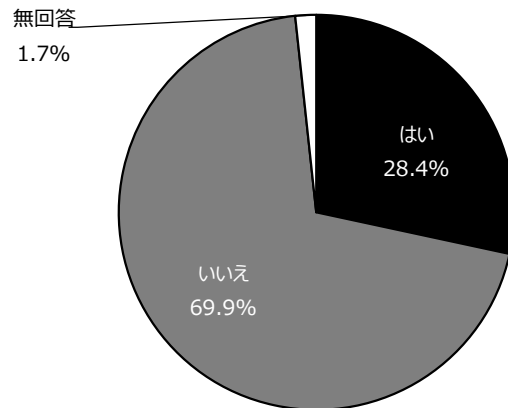


(9) 認知症に関する相談窓口の認知度

問26. あなたは、認知症に関する相談窓口を知っていますか。(ひとつだけ○)

「いいえ」が69.9%と最多。

図表 2-82 認知症に関する相談窓口の認知度 (n=2,914)



図表 2-83 居住地、要介護度別の認知症に関する相談窓口の認知度

		回答者数	はい	いいえ	無回答	
全体		2,914	28.4	69.9	1.7	(%)
居住地	東部地区	732	27.7	70.6	1.6	
	北部地区	661	26.0	72.3	1.7	
	南部地区	624	29.6	69.1	1.3	
	西部地区	840	29.8	68.6	1.7	
要介護度	一般高齢者	2,514	28.4	70.1	1.5	
	総合事業対象者	36	36.1	63.9	0.0	
	要支援1	107	28.0	69.2	2.8	
	要支援2	98	28.6	68.4	3.1	

## 5. 地域とのつながりについて

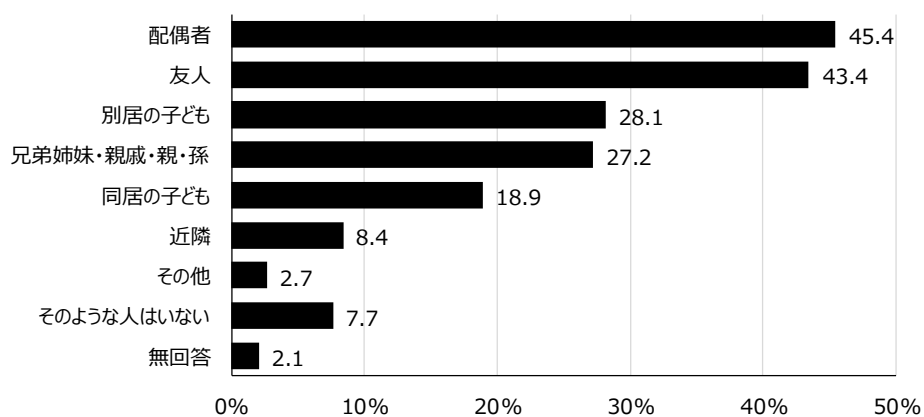
### (1) たすけあいの状況

問27. あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

- ① あなたの、心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

**「配偶者」が45.4%と最多。次いで「友人」(43.4%)、「別居の子ども」(28.1%)の順。**

図表 2-84 心配事や愚痴を聞いてくれる人(n=2,914)





家族構成別でみると、“一人暮らし”では、他の家族構成に比べ「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

要介護度別でみると、“一般高齢者”“総合事業対象者”では、他の要介護度に比べ「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

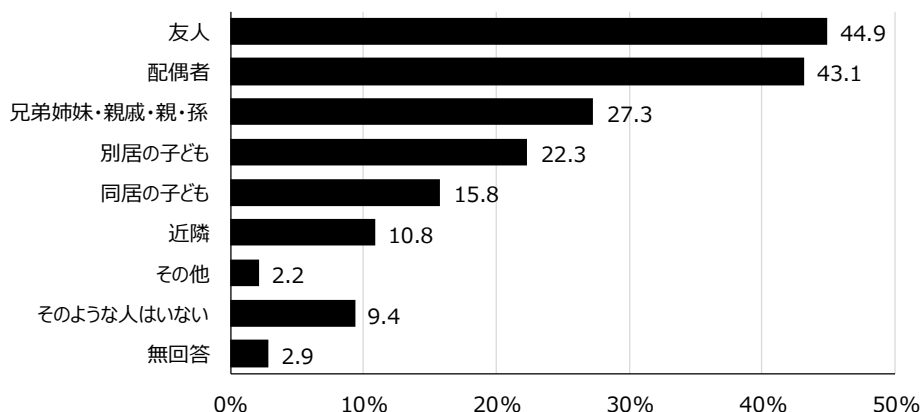
図表 2-85 居住地、家族構成、要介護度別の心配事や愚痴を聞いてくれる人

		回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親孫	近隣	友人	その他	いないような人は	無回答
全体		2,914	45.4	18.9	28.1	27.2	8.4	43.4	2.7	7.7	2.1 (%)
居住地	東部地区	732	49.3	16.4	27.6	28.0	6.1	41.4	2.5	6.7	2.0
	北部地区	661	42.7	20.1	24.7	23.1	7.6	42.8	2.3	9.7	2.3
	南部地区	624	45.0	20.4	29.2	26.6	9.9	44.9	4.3	7.2	1.8
	西部地区	840	45.7	19.2	30.1	29.8	9.9	43.9	2.1	7.4	1.9
家族構成	一人暮らし	800	1.6	1.6	28.4	34.1	10.4	50.5	3.6	18.8	2.4
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	81.1	3.2	34.7	19.6	6.6	37.3	1.8	3.4	1.2
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	79.6	9.7	14.6	22.3	3.9	44.7	2.9	5.8	1.9
	息子・娘との2世帯	432	44.4	61.3	24.8	24.8	8.1	41.7	1.6	2.3	3.2
	その他	541	41.6	39.9	20.9	33.5	9.8	44.5	3.9	3.5	2.0
要介護度	一般高齢者	2,514	48.5	19.2	27.7	26.7	8.4	44.3	2.4	7.5	2.0
	総合事業対象者	36	44.4	16.7	16.7	25.0	0.0	41.7	8.3	11.1	2.8
	要支援1	107	23.4	13.1	38.3	35.5	7.5	33.6	2.8	7.5	2.8
	要支援2	98	20.4	19.4	24.5	26.5	13.3	27.6	7.1	10.2	2.0

② 反対に、あなたが、心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。  
（あてはまるものすべてに○）

「友人」が44.9%と最多。次いで「配偶者」(43.1%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」  
(27.3%)の順。

図表 2-86 心配事や愚痴を聞いてあげる人 (n=2,914)



家族構成別でみると、“一人暮らし”“その他”では、「友人」が最も高くなっています。“夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)”“夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)”では、「配偶者」が最も高くなっています。“息子・娘との2世帯”では、「同居の子ども」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“一般高齢者”では、「配偶者」が最も高くなっています。上記以外では、「友人」が最も高くなっています。

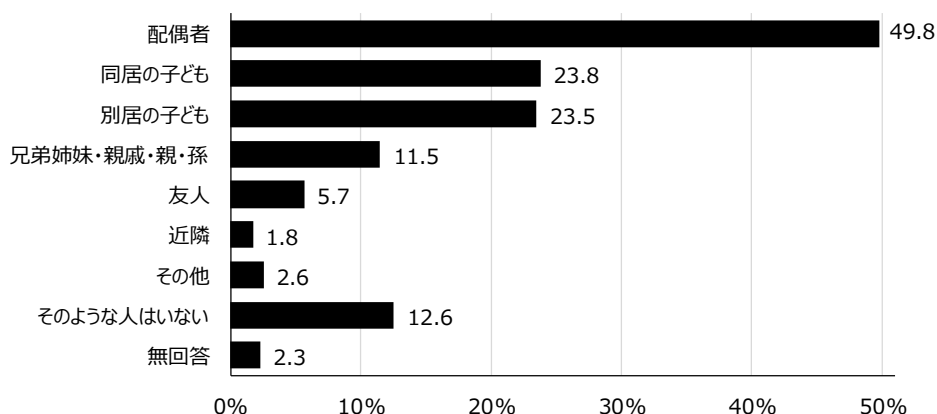
図表 2-87 家族構成、要介護度別の心配事や愚痴を聞いてあげる人

	回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いらない	そのような人は	無回答
全体	2,914	43.1	15.8	22.3	27.3	10.8	44.9	2.2	9.4	2.9	(%)
家族構成	一人暮らし	800	1.6	1.3	19.0	30.0	13.6	53.0	3.1	20.1	4.0
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	76.0	3.1	28.7	21.0	9.0	38.0	0.8	4.5	2.0
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	80.6	10.7	18.4	26.2	8.7	43.7	2.9	3.9	1.9
	息子・娘との2世帯	432	44.0	48.8	20.1	24.5	11.1	42.8	1.9	7.2	3.5
	その他	541	38.8	34.8	18.5	37.3	10.7	47.0	3.0	4.8	2.0
要介護度	一般高齢者	2,514	46.1	16.5	22.6	27.6	11.2	45.3	2.2	9.0	2.4
	総合事業対象者	36	38.9	16.7	13.9	22.2	5.6	47.2	2.8	11.1	0.0
	要支援1	107	23.4	11.2	23.4	30.8	7.5	37.4	0.0	12.1	4.7
	要支援2	98	19.4	11.2	15.3	20.4	7.1	34.7	2.0	16.3	9.2

- ③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」が49.8%と最多。次いで「同居の子ども」(23.8%)、「別居の子ども」が(23.5%)と続く。

図表 2-88 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(n=2,914)



家族構成別でみると、“一人暮らし”では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。“夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)”“夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)”では、「配偶者」が最も高くなっています。“息子・娘との2世帯”“その他”では、「同居の子ども」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援1”“要支援2”では、「別居の子ども」が最も高くなっています。上記以外では、「配偶者」が最も高くなっています。

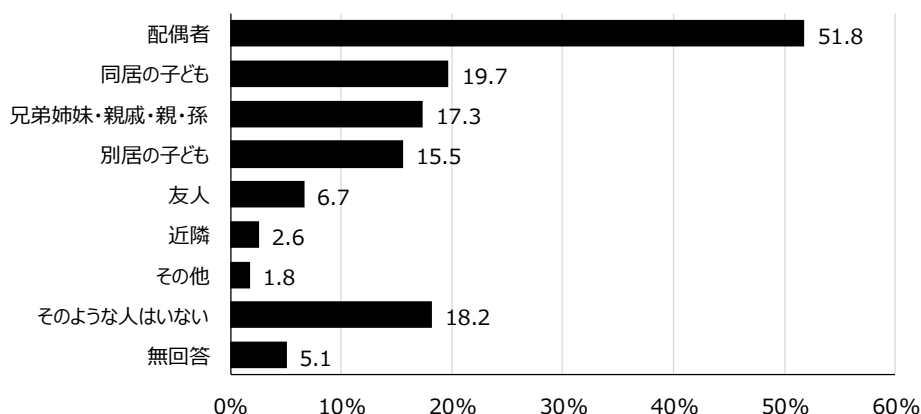
図表 2-89 家族構成、要介護度別の病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

	回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・姉妹・孫	兄弟	近隣	友人	その他	い	そ	無回答
										ない	の	
										ような	う	
										な	な	
										人	は	
										は		
全体	2,914	49.8	23.8	23.5	11.5	1.8	5.7	2.6	12.6	2.3	(%)	
家族構成	一人暮らし	800	2.1	1.9	30.1	20.4	3.3	13.0	4.4	35.9	3.4	
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	88.6	4.3	26.6	5.4	1.0	2.0	1.2	2.5	1.6	
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	94.2	11.7	10.7	3.9	0.0	1.0	3.9	1.0	1.0	
	息子・娘との2世帯	432	47.5	73.8	16.2	6.0	2.1	3.2	1.4	2.5	2.5	
	その他	541	45.5	54.0	15.3	15.3	1.1	4.3	2.4	6.7	1.7	
要介護度	一般高齢者	2,514	53.2	24.3	22.6	10.8	1.8	5.5	2.2	12.2	2.0	
	総合事業対象者	36	38.9	16.7	19.4	19.4	2.8	22.2	2.8	13.9	0.0	
	要支援1	107	24.3	21.5	30.8	21.5	0.9	3.7	7.5	20.6	1.9	
	要支援2	98	25.5	20.4	27.6	14.3	1.0	3.1	4.1	12.2	6.1	

④ 反対に、看病や世話をしてあげる人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」が51.8%と最多。次いで「同居の子ども」(19.7%)、「そのような人はいない」(18.2%)となっています。

図表 2-90 看病や世話をしてあげる人 (n=2,914)



家族構成別でみると、“一人暮らし”では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。“息子・娘との2世帯”“その他”では、「同居の子ども」が最も高くなっています。上記以外では、「配偶者」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援1”“要支援2”では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。上記以外では、「配偶者」が最も高くなっています。

図表 2-91 家族構成、要介護度別の看病や世話をしてあげる人

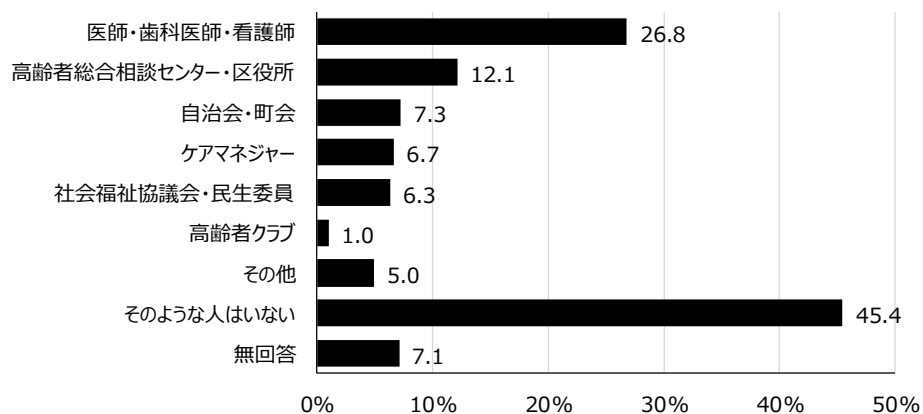
		回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・兄弟姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	い な い よ う な 人 は	無 回 答
全体		2,914	51.8	19.7	15.5	17.3	2.6	6.7	1.8	18.2	5.1 (%)
家族構成	一人暮らし	800	2.5	1.4	16.3	20.6	4.1	13.3	1.6	44.9	9.1
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	91.4	3.5	19.6	12.4	2.2	3.7	0.4	4.0	2.4
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	94.2	10.7	12.6	15.5	1.0	2.9	1.0	0.0	3.9
	息子・娘との2世帯	432	51.6	57.2	10.9	12.7	2.8	4.4	1.2	13.2	5.1
	その他	541	47.1	48.6	12.0	25.5	1.7	5.0	4.8	10.5	3.7
要介護度	一般高齢者	2,514	55.0	21.1	16.0	18.1	2.7	6.4	1.7	16.5	3.9
	総合事業対象者	36	41.7	16.7	11.1	16.7	5.6	22.2	0.0	27.8	2.8
	要支援1	107	29.9	11.2	14.0	11.2	0.9	5.6	2.8	32.7	12.1
	要支援2	98	26.5	9.2	9.2	5.1	2.0	4.1	4.1	29.6	20.4

(2) 何かあった時の相談先

問28. あなたの、家族や友人・知人以外で、何かあった時の相談先を教えてください。  
(あてはまるものすべてに○)

**「そのような人はいない」が45.4%と最多。次いで「医師・歯科医師・看護師」(26.8%)、「高齢者総合相談センター・区役所」(12.1%)の順。**

図表 2-92 家族や友人・知人以外の何かあった時の相談先(n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・90歳以上”及び、“女性・80歳～84歳”“女性・85歳～89歳”では、「医師・歯科医師・看護師」が最も高くなっています。上記以外では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援1”“要支援2”では、「ケアマネジャー」が最も高くなっています。上記以外では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。

介護保険サービスの利用状況別でみると、“現在、利用している”“過去に利用したことはある”では、「ケアマネジャー」が最も高くなっています。上記以外では、「そのような人はいない」が最も高くなっています。

図表 2-93 性・年齢、居住地、要介護度、介護保険サービスの利用別の  
家族や友人・知人以外の何かあった時の相談先

		回答者数	自治会・町会	高齢者クラブ	民生委員 社会福祉協議会・	ケアマネジャー	看護師 医師・歯科医師・	区役所 高齢者総合相談センター・	その他	そのような人はいない	無回答
全体		2,914	7.3	1.0	6.3	6.7	26.8	12.1	5.0	45.4	7.1
男性	男性計	1,196	8.3	0.9	5.3	5.1	26.4	10.4	5.4	49.7	5.5
	65歳～69歳	343	7.3	0.0	3.2	3.8	23.9	6.4	6.7	58.3	2.6
	70歳～74歳	323	6.8	0.6	6.5	4.3	21.4	9.6	5.3	54.8	3.7
	75歳～79歳	248	12.1	0.8	6.5	3.2	28.6	12.9	3.6	43.1	8.1
	80歳～84歳	155	8.4	1.9	5.8	7.1	34.8	11.0	6.5	39.4	7.7
	85歳～89歳	94	5.3	2.1	5.3	9.6	28.7	17.0	4.3	39.4	11.7
	90歳以上	29	13.8	6.9	3.4	20.7	41.4	20.7	3.4	31.0	6.9
女性	女性計	1,613	6.6	1.2	7.2	8.0	27.6	13.5	4.7	42.2	7.8
	65歳～69歳	361	6.1	0.3	5.8	3.3	22.4	15.2	4.4	55.4	3.9
	70歳～74歳	382	4.5	0.5	4.2	5.8	26.4	11.3	3.4	47.9	6.8
	75歳～79歳	392	7.9	1.8	7.7	6.1	27.8	13.5	5.4	37.8	8.9
	80歳～84歳	268	9.0	2.2	11.2	11.2	31.7	17.2	6.3	28.4	10.4
	85歳～89歳	148	5.4	1.4	8.1	18.9	35.8	10.8	4.1	34.5	10.8
	90歳以上	60	6.7	1.7	11.7	21.7	25.0	8.3	5.0	36.7	11.7
居住地	東部地区	732	7.2	1.0	5.9	6.1	27.0	12.7	6.0	45.8	6.4
	北部地区	661	6.7	0.6	6.4	5.6	24.1	12.3	4.2	48.7	7.1
	南部地区	624	9.0	1.3	7.2	8.2	30.9	12.3	4.8	41.8	5.9
	西部地区	840	6.5	1.3	6.1	6.9	25.8	11.8	4.9	45.5	7.9
要介護度	一般高齢者	2,514	7.6	0.8	6.0	3.6	26.9	12.0	4.9	47.8	6.4
	総合事業対象者	36	5.6	0.0	5.6	19.4	25.0	16.7	8.3	36.1	11.1
	要支援1	107	3.7	3.7	15.9	40.2	29.0	19.6	5.6	21.5	5.6
	要支援2	98	6.1	3.1	5.1	46.9	30.6	12.2	6.1	20.4	10.2
介護サービスの利用	現在、利用している	119	5.0	4.2	10.1	59.7	33.6	19.3	5.9	11.8	8.4
	過去に利用したことはある	24	0.0	0.0	4.2	33.3	25.0	8.3	8.3	29.2	4.2
	一度も利用していない	57	7.0	1.8	12.3	14.0	26.3	14.0	5.3	36.8	8.8

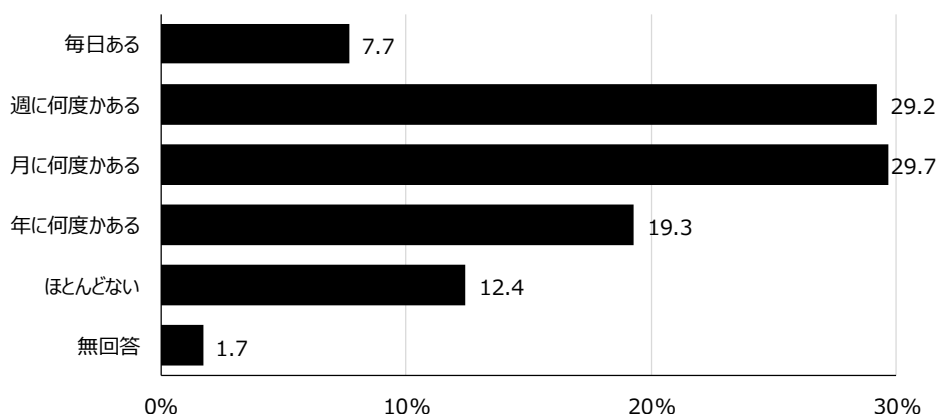
(%)

### (3) 友人・知人と会う頻度

問29. あなたが、友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(ひとつだけ○)

「月に何度かある」が29.7%最多。次いで「週に何度かある」(29.2%)、「年に何度かある」(19.3%)と続く。

図表 2-94 友人・知人と会う頻度 (n=2,914)



性・年齢別で見ると、“男性65歳～69歳”“男性・70歳～74歳”“男性・75歳～79歳”“男性80歳～84歳”及び、“女性・65歳～69歳”では、「月に何度かある」が最も高くなっています。“男性・85歳～89歳”では、「年に何度かある」が最も高くなっています。“男性・90歳以上”及び、“女性・90歳以上”は、「ほとんどない」が最も高くなっています。“女性・70歳～74歳”“女性・75歳～79歳”“女性・80歳～84歳”“女性・85歳～89歳”は、「週に何度かある」が最も高くなっています。

居住地別で見ると、“西部地区”では、「週に何度かある」が最も高くなっています。上記以外では、「月に何度かある」が最も高くなっています。

家族構成別で見ると、“一人暮らし”“その他”では、「週に何度かある」が最も高くなっています。上記以外では、「月に何度かある」が最も高くなっています。

幸福度別で見ると、“0～3点”では、「ほとんどない」が最も高くなっています。“4～6点”では、「月に何度かある」が最も高くなっています。“7点以上”では、「週に何度かある」が最も高くなっています。

主観的健康感別で見ると、“まあよい”では、「月に何度かある」が最も高くなっています。“とてもよい”では、「週に何度かある」が最も高くなっています。“あまりよくない”“よくない”では、「ほとんどない」が最も高くなっています。

図表 2-95 性・年齢、居住地、家族構成、幸福度、主観的健康感別の  
友人・知人と会う頻度

		回 答 者 数	毎 日 あ る	週 に 何 度 か あ る	月 に 何 度 か あ る	年 に 何 度 か あ る	ほ と ん ど な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	7.7	29.2	29.7	19.3	12.4	1.7	
男 性	男性計	1,196	7.9	24.1	28.3	23.7	14.6	1.3	
	65歳～69歳	343	10.2	21.0	28.6	25.7	13.4	1.2	
	70歳～74歳	323	5.0	28.5	29.1	22.0	13.6	1.9	
	75歳～79歳	248	9.7	23.4	31.5	21.8	13.3	0.4	
	80歳～84歳	155	7.7	29.0	29.7	21.3	11.6	0.6	
	85歳～89歳	94	6.4	19.1	18.1	31.9	22.3	2.1	
	90歳以上	29	6.9	10.3	20.7	17.2	37.9	6.9	
女 性	女性計	1,613	7.7	33.4	30.1	16.2	10.9	1.7	
	65歳～69歳	361	6.9	29.4	33.0	19.7	9.4	1.7	
	70歳～74歳	382	7.3	36.1	31.7	17.5	6.3	1.0	
	75歳～79歳	392	7.7	37.0	31.9	14.0	8.7	0.8	
	80歳～84歳	268	10.8	34.7	26.9	14.6	10.1	3.0	
	85歳～89歳	148	5.4	31.8	27.7	11.5	20.9	2.7	
	90歳以上	60	6.7	15.0	11.7	20.0	43.3	3.3	
居 住 地	東部地区	732	8.1	28.6	29.2	20.2	12.2	1.8	
	北部地区	661	9.1	27.5	28.4	18.5	15.3	1.2	
	南部地区	624	7.4	29.2	30.6	19.9	11.4	1.6	
	西部地区	840	6.8	30.8	30.4	18.8	11.4	1.8	
家 族 構 成	一人暮らし	800	7.4	32.3	30.3	15.3	13.3	1.6	
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	6.6	29.8	31.3	19.7	11.2	1.3	
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	6.8	24.3	32.0	21.4	13.6	1.9	
	息子・娘との2世帯	432	10.0	25.5	27.8	20.6	14.1	2.1	
	その他	541	8.7	27.7	26.6	23.3	12.0	1.7	
要 介 護 度	一般高齢者	2,514	7.8	29.2	30.4	19.5	11.6	1.6	
	総合事業対象者	36	8.3	27.8	27.8	16.7	19.4	0.0	
	要支援1	107	7.5	22.4	28.0	20.6	19.6	1.9	
	要支援2	98	4.1	23.5	21.4	26.5	21.4	3.1	
幸 福 度	0～3点	135	5.2	11.1	25.2	22.2	36.3	0.0	
	4～6点	840	6.4	23.6	28.7	22.7	17.0	1.5	
	7点以上	1,870	8.3	33.0	30.7	17.7	8.6	1.7	
健 主 観 的	とてもよい	337	12.2	35.0	27.3	16.6	7.4	1.5	
	まあよい	1,873	7.5	30.3	31.9	19.8	9.2	1.3	
	あまりよくない	452	4.9	21.9	25.2	20.1	25.4	2.4	
	よくない	85	7.1	22.4	15.3	18.8	35.3	1.2	

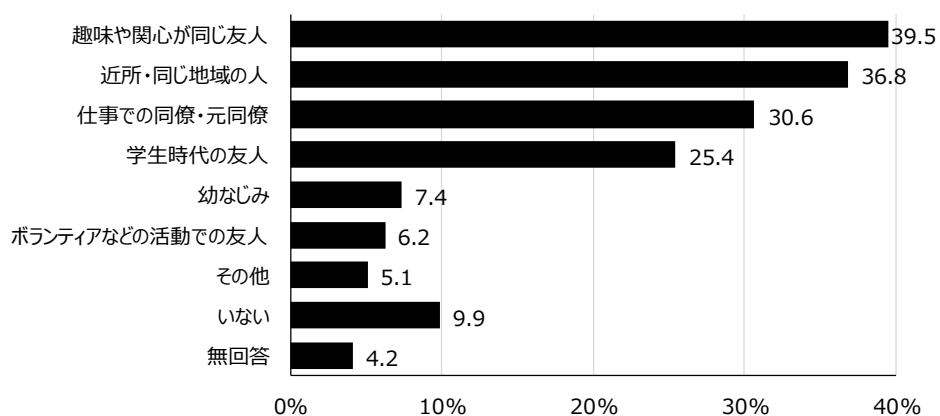


(4) よく会う友人・知人との関係

問30. よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに○)

「趣味や関心が同じ友人」が39.5%と最多。次いで「近所・同じ地域の人」(36.8%)、「仕事での同僚・元同僚」(30.6%)と続く。

図表 2-96 よく会う友人・知人 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・65歳～69歳”“男性・70歳～74歳”では、「仕事での同僚・元同僚」が最も高くなっています。“男性・75歳～79歳”“男性・80歳～84歳”“男性・85歳～89歳”、及び“女性・80歳～84歳”“女性・85歳～89歳”“女性・90歳以上”では、「近所・同じ地域の人」が最も高くなっています。“男性・90歳～以上”及び、“女性・65歳～69歳”“女性・70歳～74歳”“女性・75歳～79歳”では、「趣味や関心が同じ友人」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“総合事業対象者”では、「近所・同じ地域の人」「趣味や関心が同じ友人」が最も高くなっています。“要支援1”“要支援2”では、「近所・同じ地域の人」が最も高くなっています。“一般高齢者”では、「趣味や関心が同じ友人」が最も高くなっています。

図表 2-97 性・年齢、要介護度別のよく会う友人・知人

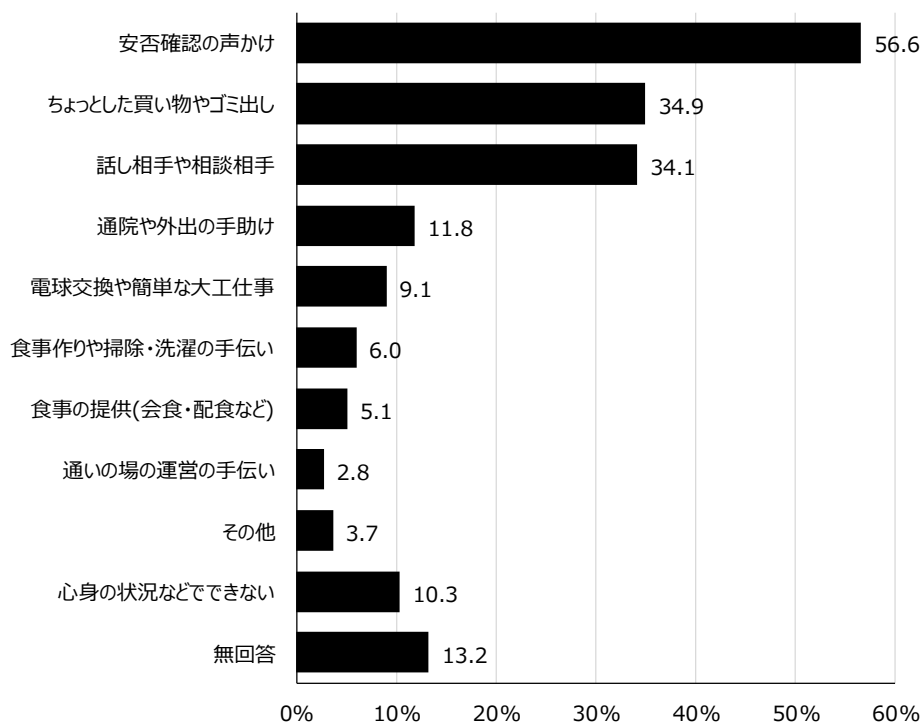
		回答者数	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	元仕事での同僚	同じ趣味や関心が友人	活動での友人	ボランティアなどの	その他	いない	無回答
全体		2,914	36.8	7.4	25.4	30.6	39.5	6.2	5.1	9.9	4.2	(%)
男性	男性計	1,196	29.6	6.6	26.3	38.3	31.6	5.5	4.3	13.5	3.2	
	65歳～69歳	343	19.8	7.3	28.6	49.3	27.7	5.2	3.5	13.4	2.3	
	70歳～74歳	323	30.0	10.2	29.7	40.2	31.6	6.2	4.6	13.6	2.2	
	75歳～79歳	248	35.1	4.8	23.0	31.9	34.7	7.3	4.4	11.3	5.2	
	80歳～84歳	155	38.7	3.2	27.7	30.3	37.4	4.5	2.6	12.3	5.2	
	85歳～89歳	94	34.0	4.3	17.0	22.3	25.5	3.2	8.5	16.0	2.1	
	90歳以上	29	34.5	0.0	10.3	34.5	41.4	0.0	3.4	27.6	0.0	
女性	女性計	1,613	42.2	7.9	24.9	25.2	45.4	6.9	5.7	7.3	4.5	
	65歳～69歳	361	36.3	8.3	35.5	41.3	43.8	6.6	6.1	4.4	2.2	
	70歳～74歳	382	39.8	9.7	25.7	30.9	48.2	7.6	6.8	5.0	3.9	
	75歳～79歳	392	42.9	8.2	26.3	21.7	49.0	7.9	5.4	7.1	5.6	
	80歳～84歳	268	50.4	7.8	18.3	14.6	45.5	8.6	4.9	7.5	3.4	
	85歳～89歳	148	51.4	4.7	11.5	8.8	42.6	2.7	4.1	11.5	7.4	
	90歳以上	60	31.7	1.7	10.0	3.3	23.3	1.7	5.0	28.3	11.7	
要介護度	一般高齢者	2,514	36.2	7.5	26.5	32.5	40.3	6.5	4.9	9.4	3.8	
	総合事業対象者	36	27.8	13.9	16.7	25.0	27.8	5.6	11.1	19.4	2.8	
	要支援1	107	40.2	7.5	22.4	20.6	35.5	4.7	3.7	13.1	3.7	
	要支援2	98	40.8	1.0	14.3	10.2	24.5	3.1	10.2	17.3	8.2	

(5) あなたができる手助け

問31. ご近所に手助けを必要とする方がいる場合に、あなたはどんな手助けができますか。(あてはまるものすべてに○)

「安否確認の声かけ」が56.6%と最多。次いで「ちょっとした買い物やゴミ出し」(34.9%)、「話し相手や相談相手」(34.1%)の順。

図表 2-98 ご近所への手助け (n=2,914)



性・年齢別で見ると、“女性・90歳以上”では、「心身の状況などでできない」が最も高くなっています。“上記以外では、「安否確認の声かけ」が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“総合事業対象者”では、「安否確認の声かけ」「話し相手や相談相手」が最も高くなっています。“要支援2”では、「心身の状況などでできない」が最も高くなっています。上記以外では、「安否確認の声かけ」が最も高くなっています。

図表 2-99 性・年齢、要介護度別のご近所への手助け

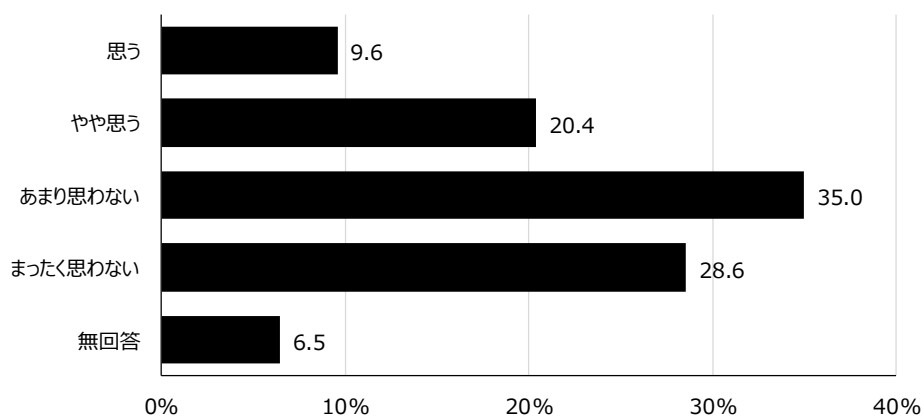
	回答者数	安否確認の声かけ	ちよつと出した買い物	洗濯の手伝い	食事作りや掃除・(会食・配食など)	食事の提供	通院や外出の手助け	簡単な大工仕事	電球交換や	話し相手や相談相手	通いの場の運営の手伝い	その他	心身の状況などでできない	無回答
全体	2,914	56.6	34.9	6.0	5.1	11.8	9.1	34.1	2.8	3.7	10.3	13.2	(%)	
男性	男性計	1,196	53.3	29.2	2.5	2.3	10.7	18.8	25.8	2.8	4.3	11.5	14.9	
	65歳～69歳	343	58.3	37.0	5.5	4.1	13.1	25.4	27.4	2.9	5.8	9.3	10.2	
	70歳～74歳	323	59.8	32.5	1.2	1.2	13.0	18.6	25.4	3.1	3.7	9.3	12.7	
	75歳～79歳	248	52.0	28.2	2.0	2.8	10.5	18.1	29.0	3.2	2.8	10.9	16.9	
	80歳～84歳	155	43.2	20.0	1.3	1.9	8.4	15.5	18.7	1.9	1.9	15.5	21.9	
	85歳～89歳	94	37.2	8.5	0.0	0.0	2.1	5.3	23.4	2.1	6.4	19.1	22.3	
女性	90歳以上	29	44.8	27.6	0.0	0.0	0.0	13.8	34.5	0.0	10.3	24.1	6.9	
	女性計	1,613	59.8	39.4	8.6	7.3	12.9	1.9	41.2	2.9	3.2	9.4	11.1	
	65歳～69歳	361	76.2	54.6	13.3	7.8	18.6	4.4	46.0	5.3	2.2	4.4	5.0	
	70歳～74歳	382	67.3	47.9	10.5	8.4	18.6	2.6	45.8	3.4	3.4	4.7	7.6	
	75歳～79歳	392	58.7	35.7	6.1	8.2	10.5	1.0	35.7	1.8	3.3	8.9	13.5	
	80歳～84歳	268	50.0	29.9	6.0	5.6	7.8	0.0	44.0	1.5	3.4	10.1	14.2	
要介護度	85歳～89歳	148	40.5	20.3	6.1	5.4	4.7	0.0	39.2	1.4	1.4	22.3	17.6	
	90歳以上	60	15.0	8.3	1.7	3.3	1.7	1.7	11.7	3.3	10.0	38.3	25.0	
	一般高齢者	2,514	59.8	37.0	6.1	5.4	12.7	9.8	35.4	3.0	3.4	8.4	12.7	
	総合事業対象者	36	36.1	33.3	2.8	0.0	5.6	11.1	36.1	2.8	11.1	11.1	8.3	
要支援度	要支援1	107	36.4	11.2	1.9	3.7	4.7	1.9	23.4	0.0	1.9	33.6	15.0	
	要支援2	98	30.6	10.2	3.1	3.1	2.0	2.0	24.5	2.0	6.1	31.6	14.3	

(6) 地域の人からの何らかの期待の有無

問32. あなたは、お住いの地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。自分なりにできること、会・グループでの役割、隣近所のちょっとしたこと、お手伝いやお願い事などを含みます。(ひとつだけ○)

「あまり思わない」が35.0%と最多。次いで「まったく思わない」(28.6%)、「やや思う」(20.4%)の順。

図表 2-100 役割を期待されたり、頼りにされているか (n=2,914)

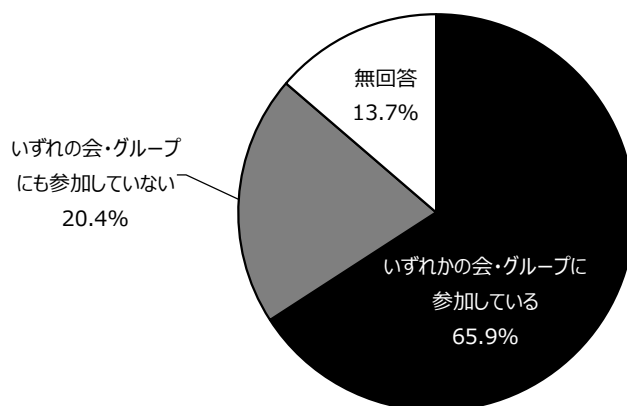


(7) 会・グループへの参加の頻度

問33. あなたは、以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ、ひとつだけ○)

65.9%がいずれかの会・グループに参加している。

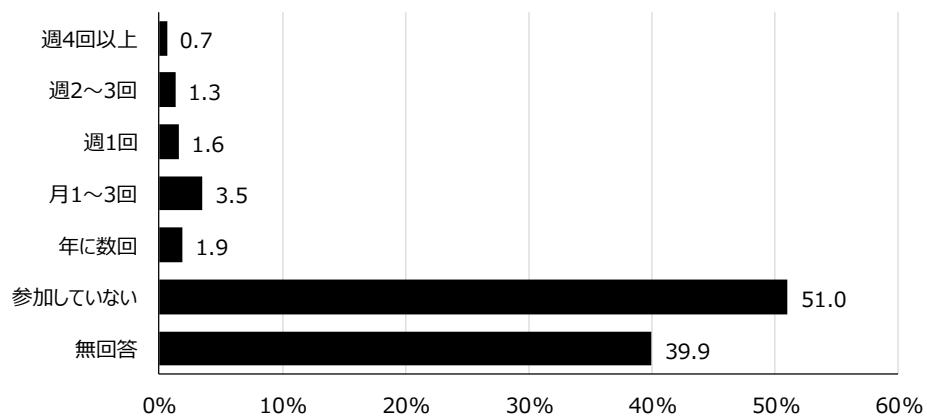
図表 2-101 いずれかの会・グループへの参加頻度 (n=2,914)



① ボランティアのグループ

「参加していない」が51.0%と最多。

図表 2-102 ボランティアのグループへの参加頻度 (n=2,914)



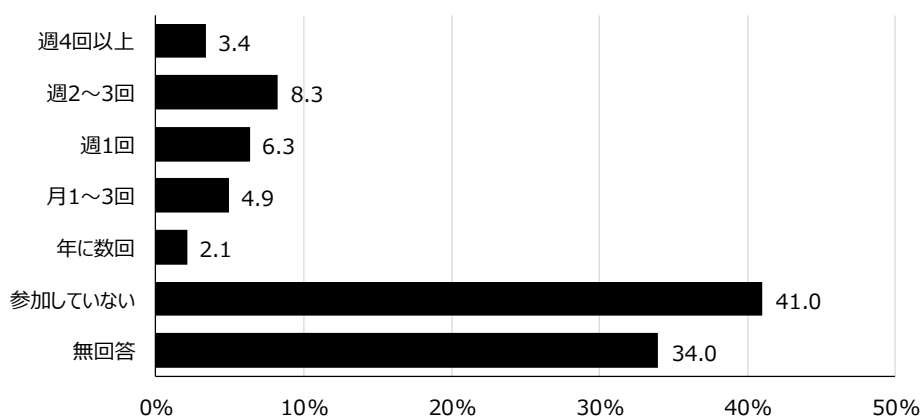
図表 2-103 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の  
ボランティアのグループへの参加頻度

		回 答 者 数	週 4 回 以 上	週 2 〜 3 回	週 1 回	月 1 〜 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	0.7	1.3	1.6	3.5	1.9	51.0	39.9	
男性	男性計	1,196	0.6	1.5	1.3	2.7	1.5	57.8	34.6	
	65歳～69歳	343	0.6	0.3	1.5	2.3	2.0	72.3	21.0	
	70歳～74歳	323	0.6	1.5	1.9	3.4	0.9	62.2	29.4	
	75歳～79歳	248	1.2	2.4	1.2	2.4	1.6	50.8	40.3	
	80歳～84歳	155	0.0	1.9	0.6	3.2	1.3	42.6	50.3	
	85歳～89歳	94	0.0	3.2	1.1	1.1	2.1	38.3	54.3	
	90歳以上	29	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	48.3	48.3	
女性	女性計	1,613	0.7	1.2	1.8	4.2	2.0	46.7	43.3	
	65歳～69歳	361	0.3	2.2	1.9	6.6	3.3	66.5	19.1	
	70歳～74歳	382	1.3	0.5	2.6	3.1	3.1	53.1	36.1	
	75歳～79歳	392	0.5	1.8	1.8	3.6	1.3	43.4	47.7	
	80歳～84歳	268	1.1	0.7	1.9	5.2	0.7	26.5	63.8	
	85歳～89歳	148	0.7	0.0	0.0	2.0	0.7	25.7	70.9	
	90歳以上	60	0.0	1.7	0.0	1.7	1.7	50.0	45.0	
居住地	東部地区	732	0.1	1.6	1.4	2.9	1.8	53.6	38.7	
	北部地区	661	0.5	1.1	1.2	3.0	2.0	54.0	38.3	
	南部地区	624	0.6	0.8	3.4	3.8	2.6	51.1	37.7	
	西部地区	840	1.3	1.7	0.8	4.3	1.2	47.3	43.5	
要介護度	一般高齢者	2,514	0.8	1.4	1.7	3.7	2.0	53.2	37.4	
	総合事業対象者	36	0.0	0.0	0.0	5.6	2.8	41.7	50.0	
	要支援1	107	0.0	0.9	0.9	3.7	0.9	40.2	53.3	
	要支援2	98	0.0	1.0	2.0	1.0	0.0	38.8	57.1	
幸福度	0～3点	135	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.7	39.3	
	4～6点	840	0.4	1.0	1.7	2.0	1.9	53.6	39.5	
	7点以上	1,870	0.9	1.6	1.7	4.6	2.1	49.8	39.4	
主観的健康感	とてもよい	337	0.6	1.8	2.7	5.0	2.7	45.4	41.8	
	まあよい	1,873	0.8	1.6	1.5	3.9	1.9	51.7	38.6	
	あまりよくない	452	0.4	0.2	0.9	1.3	1.5	57.5	38.1	
	よくない	85	0.0	0.0	1.2	1.2	1.2	55.3	41.2	

② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が41.0%と最多。

図表 2-104 スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度 (n=2,914)



図表 2-105 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別のスポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

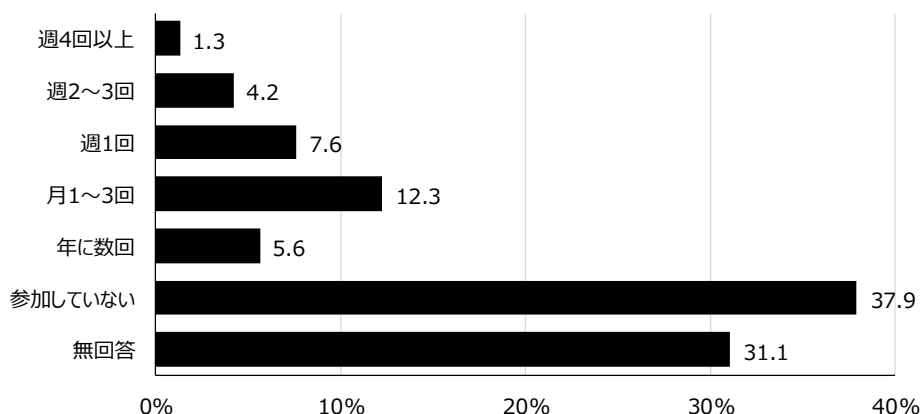
		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	(%)
全体		2,914	3.4	8.3	6.3	4.9	2.1	41.0	34.0	
男性	男性計	1,196	2.8	4.3	4.9	5.9	3.8	48.3	29.8	
	65歳~69歳	343	1.7	5.0	6.1	5.5	4.4	59.8	17.5	
	70歳~74歳	323	2.8	4.3	6.2	5.3	3.4	51.1	26.9	
	75歳~79歳	248	4.4	3.6	3.6	10.1	3.2	43.5	31.5	
	80歳~84歳	155	3.2	5.8	5.2	4.5	6.5	33.5	41.3	
	85歳~89歳	94	2.1	1.1	0.0	3.2	2.1	37.2	54.3	
90歳以上	29	0.0	6.9	3.4	0.0	0.0	44.8	44.8		
女性	女性計	1,613	3.8	11.5	7.6	4.3	0.9	36.0	35.8	
	65歳~69歳	361	4.2	12.7	10.2	5.3	1.4	49.6	16.6	
	70歳~74歳	382	5.5	14.9	7.9	4.5	1.0	40.3	25.9	
	75歳~79歳	392	4.1	11.7	9.2	4.3	0.5	31.4	38.8	
	80歳~84歳	268	3.0	7.8	5.6	4.5	1.1	22.0	56.0	
	85歳~89歳	148	1.4	8.1	2.7	3.4	0.0	23.6	60.8	
90歳以上	60	0.0	5.0	1.7	0.0	0.0	50.0	43.3		
居住地	東部地区	732	3.1	9.3	6.6	4.4	2.7	43.0	30.9	
	北部地区	661	3.2	7.1	7.0	3.5	2.7	43.0	33.6	
	南部地区	624	3.4	9.0	6.9	5.3	1.8	41.3	32.4	
	西部地区	840	3.7	7.9	5.6	6.3	1.3	38.2	37.0	
要介護度	一般高齢者	2,514	3.5	8.6	6.9	5.3	2.4	42.2	31.2	
	総合事業対象者	36	0.0	2.8	5.6	5.6	0.0	36.1	50.0	
	要支援1	107	0.9	8.4	0.9	3.7	0.0	38.3	47.7	
	要支援2	98	1.0	3.1	1.0	1.0	0.0	37.8	56.1	
幸福度	0~3点	135	0.0	3.0	0.7	2.2	0.0	56.3	37.8	
	4~6点	840	2.1	5.7	4.8	3.3	1.4	46.4	36.2	
	7点以上	1,870	4.3	10.0	7.5	5.9	2.6	37.8	31.8	
主観的健康感	とてもよい	337	7.7	13.1	9.2	3.6	4.5	29.1	32.9	
	まあよい	1,873	2.9	8.6	7.1	5.7	2.1	41.1	32.4	
	あまりよくない	452	3.1	4.4	3.5	2.9	0.9	51.5	33.6	
	よくない	85	0.0	7.1	1.2	3.5	0.0	50.6	37.6	



③ 趣味関係のグループ

「参加していない」が37.9%と最多。

図表 2-106 趣味関係のグループへの参加頻度 (n=2,914)



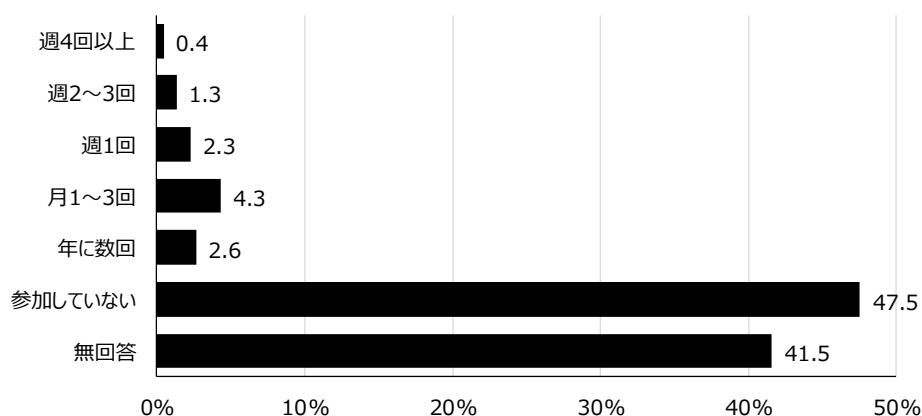
図表 2-107 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の趣味関係のグループへの参加頻度

		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	(%)
全体		2,914	1.3	4.2	7.6	12.3	5.6	37.9	31.1	
男性	男性計	1,196	0.9	2.4	5.2	9.9	7.7	45.9	27.9	
	65歳~69歳	343	0.9	1.5	4.7	7.0	9.3	56.9	19.8	
	70歳~74歳	323	0.6	2.2	6.5	9.9	9.0	47.4	24.5	
	75歳~79歳	248	2.0	3.6	4.8	12.5	4.0	41.9	31.0	
	80歳~84歳	155	0.6	4.5	2.6	12.9	8.4	36.1	34.8	
	85歳~89歳	94	0.0	1.1	6.4	9.6	6.4	30.9	45.7	
90歳以上	29	0.0	0.0	6.9	10.3	3.4	41.4	37.9		
女性	女性計	1,613	1.7	5.6	9.5	13.8	4.2	32.6	32.5	
	65歳~69歳	361	1.4	2.5	8.3	16.3	6.4	48.2	16.9	
	70歳~74歳	382	2.4	5.5	12.0	12.8	5.0	36.6	25.7	
	75歳~79歳	392	1.3	6.9	10.2	16.8	3.1	26.3	35.5	
	80歳~84歳	268	1.9	9.3	8.6	11.6	3.4	19.0	46.3	
	85歳~89歳	148	0.7	4.1	8.8	11.5	2.0	19.6	53.4	
90歳以上	60	3.3	3.3	3.3	1.7	3.3	46.7	38.3		
居住地	東部地区	732	1.5	3.3	8.2	11.6	6.6	39.2	29.6	
	北部地区	661	1.4	5.4	7.6	10.1	5.3	40.8	29.3	
	南部地区	624	1.3	4.3	9.0	13.1	5.8	36.4	30.1	
	西部地区	840	1.2	3.9	6.4	13.3	5.1	36.5	33.5	
要介護度	一般高齢者	2,514	1.4	4.1	8.0	12.6	5.9	39.2	28.8	
	総合事業対象者	36	0.0	0.0	5.6	8.3	8.3	36.1	41.7	
	要支援1	107	0.9	6.5	5.6	9.3	7.5	29.9	40.2	
	要支援2	98	0.0	4.1	4.1	9.2	0.0	34.7	48.0	
幸福度	0~3点	135	0.0	0.0	0.0	2.2	3.7	54.1	40.0	
	4~6点	840	0.8	3.2	5.0	9.2	6.0	43.6	32.3	
	7点以上	1,870	1.7	5.0	9.6	14.6	5.8	34.6	28.8	
主観的健康感	とてもよい	337	0.6	4.2	10.4	14.8	8.0	29.4	32.6	
	まあよい	1,873	1.5	4.6	8.2	13.3	5.5	38.1	28.8	
	あまりよくない	452	1.5	2.7	4.6	8.2	5.3	47.1	30.5	
	よくない	85	1.2	5.9	1.2	3.5	4.7	45.9	37.6	

④ 学習・教養サークル

「参加していない」が47.5%と最多。

図表 2-108 学習・教養サークルへの参加頻度(n=2,914)



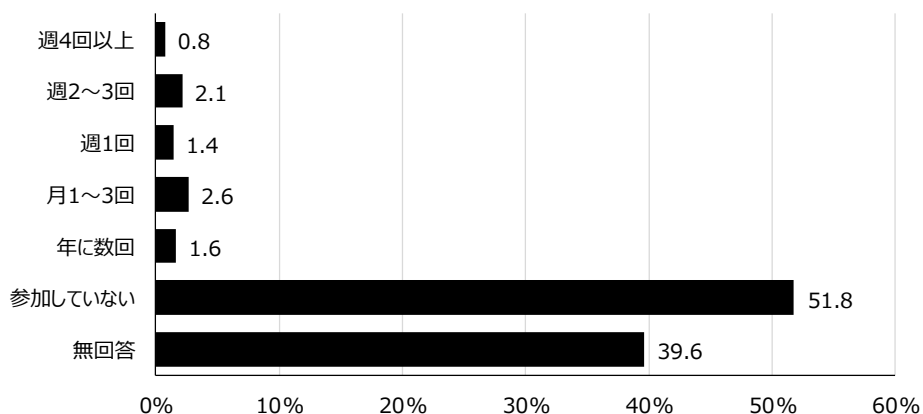
図表 2-109 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の学習・教養サークルへの参加頻度

		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		2,914	0.4	1.3	2.3	4.3	2.6	47.5	41.5
男性	男性計	1,196	0.2	0.9	0.9	2.8	2.7	55.3	37.2
	65歳~69歳	343	0.0	1.2	0.9	2.3	2.6	68.8	24.2
	70歳~74歳	323	0.3	1.2	0.9	4.0	3.4	56.3	33.7
	75歳~79歳	248	0.4	0.4	0.4	2.0	2.8	52.0	41.9
	80歳~84歳	155	0.0	1.3	1.9	3.2	2.6	41.9	49.0
	85歳~89歳	94	0.0	0.0	0.0	3.2	1.1	38.3	57.4
	90歳以上	29	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	44.8	51.7
女性	女性計	1,613	0.7	1.5	3.1	5.2	2.5	42.7	44.3
	65歳~69歳	361	0.3	1.4	3.0	6.9	3.0	62.6	22.7
	70歳~74歳	382	0.5	1.8	5.2	3.4	4.7	47.4	36.9
	75歳~79歳	392	1.0	1.8	1.5	7.1	1.8	37.8	49.0
	80歳~84歳	268	1.1	1.1	2.6	5.2	1.1	24.6	64.2
	85歳~89歳	148	0.0	1.4	3.4	2.7	0.7	25.0	66.9
	90歳以上	60	1.7	1.7	1.7	0.0	0.0	50.0	45.0
居住地	東部地区	732	0.8	1.4	1.5	4.0	2.9	49.7	39.8
	北部地区	661	0.2	1.1	2.1	4.1	3.0	50.1	39.5
	南部地区	624	0.3	0.5	2.1	5.1	2.7	48.7	40.5
	西部地区	840	0.5	2.0	2.9	4.2	1.9	43.9	44.6
要介護度	一般高齢者	2,514	0.5	1.3	2.3	4.4	2.7	49.7	39.0
	総合事業対象者	36	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	41.7	52.8
	要支援1	107	0.9	3.7	3.7	4.7	1.9	35.5	49.5
	要支援2	98	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	38.8	58.2
幸福度	0~3点	135	1.5	0.7	0.0	1.5	0.7	57.0	38.5
	4~6点	840	0.6	1.8	1.0	2.0	1.4	54.0	39.2
	7点以上	1,870	0.7	2.4	1.7	3.0	1.8	51.1	39.1
主観的健康感	とてもよい	337	1.2	0.6	3.0	8.3	3.0	41.2	42.7
	まあよい	1,873	0.5	1.5	2.4	4.5	3.0	47.7	40.4
	あまりよくない	452	0.0	0.7	1.5	2.4	1.5	55.5	38.3
	よくない	85	0.0	0.0	1.2	1.2	1.2	55.3	41.2

⑤ 介護予防のための通いの場（としまる体操グループ・介護予防サロン・区民ひろばなど）

「参加していない」が51.8%と最多。

図表 2-110 介護予防のための通いの場への参加頻度 (n=2, 914)



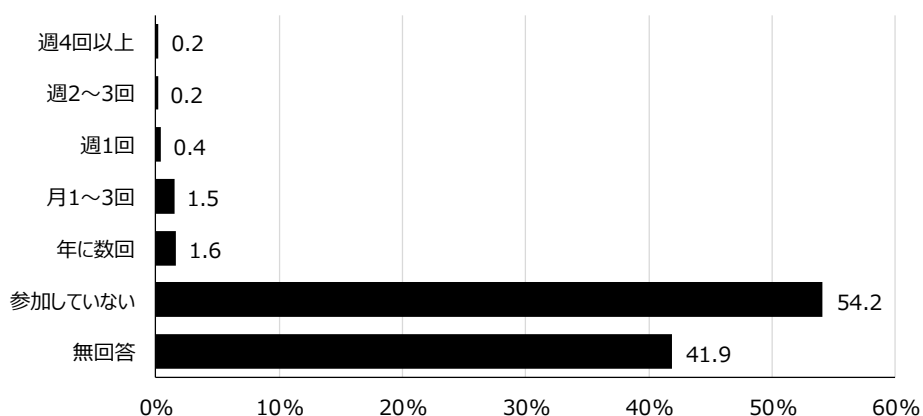
図表 2-111 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の介護予防のための通いの場への参加頻度

		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		2,914	0.8	2.1	1.4	2.6	1.6	51.8	39.6
男性	男性計	1,196	0.2	1.2	0.7	1.3	1.3	59.4	36.0
	65歳~69歳	343	0.0	0.0	0.3	0.3	1.2	74.9	23.3
	70歳~74歳	323	0.0	0.3	0.9	0.6	1.5	64.4	32.2
	75歳~79歳	248	0.0	1.6	1.2	2.4	0.8	52.4	41.5
	80歳~84歳	155	0.0	3.9	0.6	1.9	1.9	42.6	49.0
	85歳~89歳	94	1.1	1.1	0.0	2.1	0.0	40.4	55.3
	90歳以上	29	3.4	6.9	0.0	6.9	3.4	41.4	37.9
女性	女性計	1,613	1.2	2.9	2.0	3.6	2.0	46.8	41.5
	65歳~69歳	361	0.0	1.1	0.3	1.7	2.5	72.3	22.2
	70歳~74歳	382	1.3	1.6	0.8	2.9	1.0	53.1	39.3
	75歳~79歳	392	0.8	2.3	2.3	5.4	3.3	41.6	44.4
	80歳~84歳	268	3.0	4.9	3.7	3.7	1.5	25.0	58.2
	85歳~89歳	148	1.4	8.8	4.1	6.1	2.0	21.6	56.1
	90歳以上	60	3.3	1.7	5.0	1.7	0.0	46.7	41.7
居住地	東部地区	732	0.8	1.5	1.4	2.6	1.8	54.4	37.6
	北部地区	661	0.3	2.1	1.5	2.4	1.8	54.5	37.4
	南部地区	624	1.3	2.9	1.1	2.6	2.1	52.2	37.8
	西部地区	840	0.7	2.0	1.5	3.1	1.2	48.1	43.3
要介護度	一般高齢者	2,514	0.5	1.5	1.0	2.5	1.8	54.6	38.1
	総合事業対象者	36	0.0	2.8	0.0	2.8	2.8	41.7	50.0
	要支援1	107	2.8	1.9	12.1	5.6	0.9	35.5	41.1
	要支援2	98	4.1	17.3	2.0	4.1	1.0	35.7	35.7
幸福度	0~3点	135	1.5	0.7	0.0	1.5	0.7	57.0	38.5
	4~6点	840	0.6	1.8	1.0	2.0	1.4	54.0	39.2
	7点以上	1,870	0.7	2.4	1.7	3.0	1.8	51.1	39.1
主観的健康感	とてもよい	337	0.9	0.0	1.5	2.7	2.1	49.3	43.6
	まあよい	1,873	0.6	2.5	1.8	2.7	2.0	52.1	38.5
	あまりよくない	452	1.1	2.0	0.7	2.4	0.9	58.2	34.7
	よくない	85	1.2	4.7	1.2	3.5	0.0	49.4	40.0

⑥ 高齢者クラブ

「参加していない」が54.2%と最多。

図表 2-112 高齢者クラブへの参加頻度 (n=2,914)



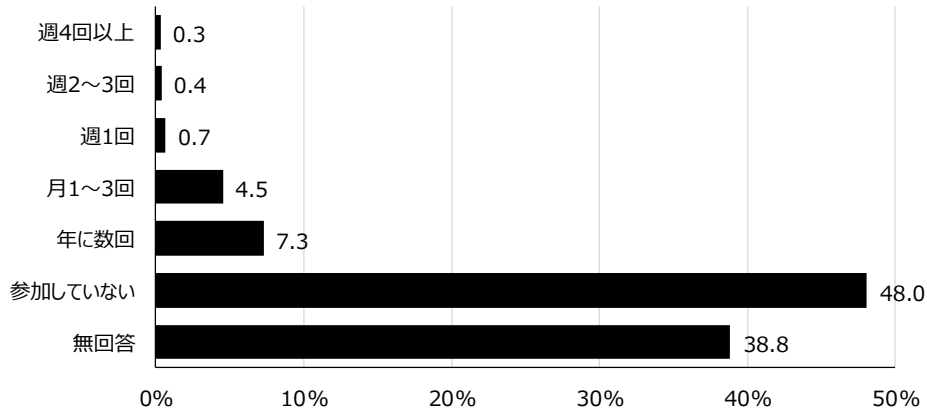
図表 2-113 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の  
高齢者クラブへの参加頻度

		回 答 者 数	週 4 回 以 上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	0.2	0.2	0.4	1.5	1.6	54.2	41.9	
男性	男性計	1,196	0.3	0.1	0.2	1.2	1.8	59.9	36.5	
	65歳~69歳	343	0.0	0.0	0.0	0.3	0.9	74.9	23.9	
	70歳~74歳	323	0.3	0.0	0.0	1.2	1.2	65.6	31.6	
	75歳~79歳	248	1.2	0.0	0.0	0.8	1.6	54.0	42.3	
	80歳~84歳	155	0.0	0.6	0.6	1.9	3.2	42.6	51.0	
	85歳~89歳	94	0.0	0.0	1.1	3.2	4.3	38.3	53.2	
	90歳以上	29	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4	41.4	51.7	
女性	女性計	1,613	0.2	0.2	0.6	1.7	1.6	50.7	44.9	
	65歳~69歳	361	0.0	0.3	0.6	0.8	0.8	74.8	22.7	
	70歳~74歳	382	0.0	0.0	0.8	1.0	1.3	56.0	40.8	
	75歳~79歳	392	0.3	0.5	0.5	1.5	1.3	47.7	48.2	
	80歳~84歳	268	0.0	0.0	0.7	4.1	3.0	29.1	63.1	
	85歳~89歳	148	0.7	0.0	0.7	2.0	2.7	24.3	69.6	
	90歳以上	60	1.7	1.7	0.0	1.7	1.7	51.7	41.7	
居住地	東部地区	732	0.3	0.1	0.0	0.8	1.4	57.0	40.4	
	北部地区	661	0.0	0.2	0.9	1.7	1.7	55.4	40.2	
	南部地区	624	0.5	0.2	0.6	1.6	2.4	55.0	39.7	
	西部地区	840	0.2	0.2	0.2	1.9	1.4	51.1	44.9	
要介護度	一般高齢者	2,514	0.3	0.1	0.4	1.4	1.6	56.5	39.7	
	総合事業対象者	36	0.0	2.8	0.0	0.0	2.8	47.2	47.2	
	要支援1	107	0.0	0.9	0.9	4.7	1.9	42.1	49.5	
	要支援2	98	0.0	1.0	0.0	2.0	1.0	39.8	56.1	
幸福度	0~3点	135	0.7	0.7	0.0	0.0	1.5	58.5	38.5	
	4~6点	840	0.2	0.2	0.4	1.5	1.8	54.8	41.3	
	7点以上	1,870	0.2	0.2	0.4	1.6	1.7	54.2	41.7	
主観的健康感	とてもよい	337	0.0	0.9	0.0	1.5	1.2	51.3	45.1	
	まあよい	1,873	0.3	0.1	0.4	1.7	1.9	54.7	41.0	
	あまりよくない	452	0.2	0.0	0.7	0.7	1.5	59.5	37.4	
	よくない	85	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	56.5	41.2	

⑦ 町会・自治会

「参加していない」が48.0%と最多。

図表 2-114 町会・自治会への参加頻度 (n=2,914)



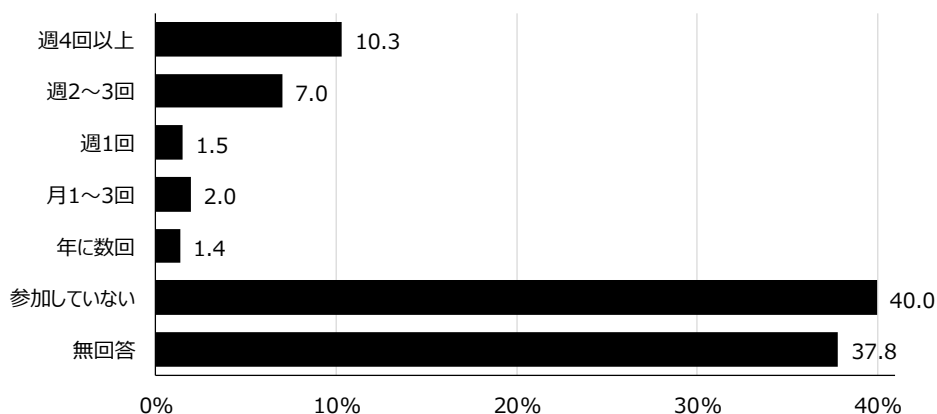
図表 2-115 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の町会・自治会への参加頻度

		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	(%)
全体		2,914	0.3	0.4	0.7	4.5	7.3	48.0	38.8	
男性	男性計	1,196	0.4	0.4	0.8	5.1	8.6	51.8	32.9	
	65歳~69歳	343	0.3	0.0	1.2	3.5	9.0	65.6	20.4	
	70歳~74歳	323	0.9	0.3	0.3	7.1	8.0	55.4	27.9	
	75歳~79歳	248	0.4	0.8	1.2	5.6	10.1	44.4	37.5	
	80歳~84歳	155	0.0	1.3	0.6	5.2	7.7	38.7	46.5	
	85歳~89歳	94	0.0	0.0	0.0	4.3	6.4	36.2	53.2	
	90歳以上	29	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	37.9	48.3	
女性	女性計	1,613	0.2	0.4	0.5	4.2	6.4	45.9	42.3	
	65歳~69歳	361	0.0	0.6	0.0	4.4	6.9	66.5	21.6	
	70歳~74歳	382	0.5	0.0	0.5	3.4	6.5	51.3	37.7	
	75歳~79歳	392	0.3	0.5	0.8	5.4	7.7	42.1	43.4	
	80歳~84歳	268	0.4	0.7	0.7	5.2	6.3	26.5	60.1	
	85歳~89歳	148	0.0	0.0	0.7	2.7	3.4	25.0	68.2	
	90歳以上	60	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	50.0	46.7	
居住地	東部地区	732	0.4	0.4	1.0	4.1	8.9	48.6	36.6	
	北部地区	661	0.2	0.0	0.3	4.2	7.9	50.4	37.1	
	南部地区	624	0.2	0.5	1.0	5.6	6.7	49.4	36.7	
	西部地区	840	0.5	0.6	0.4	4.4	6.1	45.5	42.6	
要介護度	一般高齢者	2,514	0.3	0.4	0.7	4.9	7.9	49.6	36.2	
	総合事業対象者	36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.2	52.8	
	要支援1	107	0.9	0.0	0.0	0.9	9.3	39.3	49.5	
	要支援2	98	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	40.8	57.1	
幸福度	0~3点	135	0.7	0.0	0.0	0.7	2.2	56.3	40.0	
	4~6点	840	0.4	0.1	0.2	3.3	6.4	50.4	39.2	
	7点以上	1,870	0.3	0.5	0.9	5.3	8.2	47.1	37.8	
主観的健康感	とてもよい	337	0.6	0.9	1.5	6.2	6.8	43.3	40.7	
	まあよい	1,873	0.3	0.4	0.6	4.9	7.8	48.4	37.6	
	あまりよくない	452	0.0	0.2	0.2	2.4	6.4	54.9	35.8	
	よくない	85	0.0	0.0	0.0	2.4	3.5	54.1	40.0	

⑧ 収入のある仕事

「参加していない」が40.0%と最多。

図表 2-116 収入のある仕事への参加頻度 (n=2,914)



図表 2-117 性・年齢、居住地、要介護度、幸福度、主観的健康感別の収入のある仕事への参加頻度

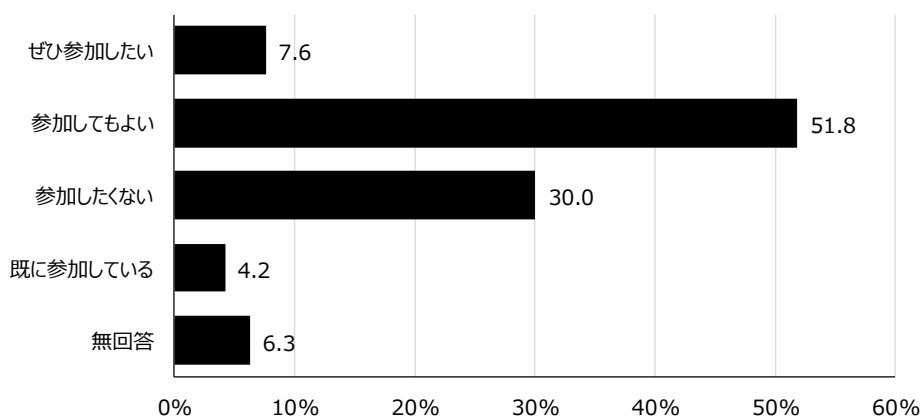
		回答者数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	(%)
全体		2,914	10.3	7.0	1.5	2.0	1.4	40.0	37.8	
男性	男性計	1,196	13.7	8.1	1.3	2.3	2.0	41.6	31.0	
	65歳~69歳	343	26.2	10.2	0.9	3.8	2.9	41.1	14.9	
	70歳~74歳	323	15.2	12.1	2.2	1.5	1.5	42.1	25.4	
	75歳~79歳	248	6.5	4.8	2.0	2.8	2.8	43.5	37.5	
	80歳~84歳	155	4.5	4.5	0.0	0.6	1.3	41.3	47.7	
	85歳~89歳	94	1.1	4.3	0.0	1.1	0.0	38.3	55.3	
	90歳以上	29	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	41.4	51.7	
女性	女性計	1,613	7.9	6.4	1.5	1.6	1.0	39.4	42.0	
	65歳~69歳	361	17.7	14.7	3.0	2.5	1.9	44.0	16.1	
	70歳~74歳	382	11.5	8.6	0.8	2.4	1.0	42.1	33.5	
	75歳~79歳	392	4.1	3.6	1.5	1.3	0.8	42.9	45.9	
	80歳~84歳	268	1.1	1.1	1.5	0.4	0.4	28.7	66.8	
	85歳~89歳	148	0.7	0.7	0.0	1.4	0.7	26.4	70.3	
	90歳以上	60	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	51.7	46.7	
居住地	東部地区	732	11.7	6.7	1.4	1.8	1.5	40.8	36.1	
	北部地区	661	8.9	7.3	1.2	2.3	1.4	42.8	36.2	
	南部地区	624	11.5	6.6	1.9	1.8	1.1	40.4	36.7	
	西部地区	840	9.4	7.4	1.5	1.9	1.4	37.9	40.5	
要介護度	一般高齢者	2,514	11.4	7.7	1.6	2.1	1.6	40.8	34.9	
	総合事業対象者	36	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	41.7	41.7	
	要支援1	107	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	43.0	54.2	
	要支援2	98	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	39.8	59.2	
幸福度	0~3点	135	5.2	5.9	1.5	0.7	2.2	46.7	37.8	
	4~6点	840	9.2	6.2	1.1	1.1	1.7	42.6	38.2	
	7点以上	1,870	11.4	7.8	1.8	2.5	1.2	38.7	36.7	
主観的健康感	とてもよい	337	16.3	9.5	1.5	2.4	0.9	31.5	38.0	
	まあよい	1,873	11.1	7.7	1.7	2.3	1.5	39.4	36.3	
	あまりよくない	452	5.1	4.2	1.5	0.9	1.3	50.0	36.9	
	よくない	85	1.2	0.0	0.0	1.2	1.2	56.5	40.0	

(8) グループ活動への参加の意思

問34. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に、参加者として参加してみたいと思いますか。(ひとつだけ○)

「参加してもよい」が51.8%と最多。次いで「参加したくない」(30.0%)、「ぜひ参加したい」(7.6%)の順。

図表 2-118 グループ活動への参加者としての参加意向 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・85歳～89歳”“男性・90歳以上”、及び“女性・90歳以上”において、「参加したくない」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援2”において、「参加したくない」が最も高くなっています。

運動器機能低下リスクの有無別でみると、“あり”において、「参加したくない」が最も高くなっています。

閉じこもりリスクの有無別でみると、“あり”において、「参加したくない」が最も高くなっています。

図表 2-119 性・年齢、居住地、要介護度、各種リスクの有無別のグループ活動への参加者としての参加意向

		回答者数	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		2,914	7.6	51.8	30.0	4.2	6.3
男性	男性計	1,196	5.7	54.1	33.5	2.6	4.1
	65歳～69歳	343	5.5	57.4	32.9	0.9	3.2
	70歳～74歳	323	4.3	55.1	35.6	3.1	1.9
	75歳～79歳	248	6.5	54.0	31.0	2.0	6.5
	80歳～84歳	155	5.8	57.4	29.7	1.9	5.2
	85歳～89歳	94	7.4	37.2	39.4	8.5	7.4
	90歳以上	29	10.3	37.9	44.8	6.9	0.0
女性	女性計	1,613	9.0	50.5	27.5	5.5	7.6
	65歳～69歳	361	10.2	58.2	25.2	3.6	2.8
	70歳～74歳	382	7.9	50.5	32.2	4.2	5.2
	75歳～79歳	392	9.7	52.6	23.0	6.1	8.7
	80歳～84歳	268	9.0	50.7	21.3	7.8	11.2
	85歳～89歳	148	8.1	37.8	33.1	9.5	11.5
	90歳以上	60	6.7	23.3	51.7	0.0	18.3
居住地	東部地区	732	7.4	53.0	30.6	3.3	5.7
	北部地区	661	8.8	50.5	31.0	4.1	5.6
	南部地区	624	7.9	50.8	29.5	4.6	7.2
	西部地区	840	6.9	53.0	29.3	4.8	6.1
要介護度	一般高齢者	2,514	7.4	53.2	29.6	4.3	5.4
	総合事業対象者	36	13.9	50.0	30.6	0.0	5.6
	要支援1	107	12.1	38.3	32.7	4.7	12.1
	要支援2	98	7.1	37.8	38.8	3.1	13.3
リスク コモ	あり	1,307	7.3	48.0	33.7	3.7	7.3
	なし	1,607	7.9	54.9	27.1	4.6	5.5
リスク 運動器 低下	あり	356	7.0	36.8	43.3	3.9	9.0
	なし	2,558	7.7	53.9	28.2	4.3	5.9
リスク 口腔 低下	あり	610	9.0	49.5	30.5	2.8	8.2
	なし	2,304	7.2	52.4	29.9	4.6	5.8
リスク 閉じ こもり	あり	321	5.6	35.8	45.8	1.9	10.9
	なし	2,593	7.9	53.8	28.1	4.5	5.7
リスク 転倒	あり	851	7.5	49.5	32.3	3.1	7.6
	なし	2,063	7.7	52.8	29.1	4.7	5.8
リスク 栄養	あり	49	12.2	40.8	34.7	2.0	10.2
	なし	2,865	7.5	52.0	29.9	4.3	6.2
リスク うつ	あり	1,103	7.3	48.1	34.4	3.6	6.7
	なし	1,811	7.8	54.1	27.4	4.6	6.1

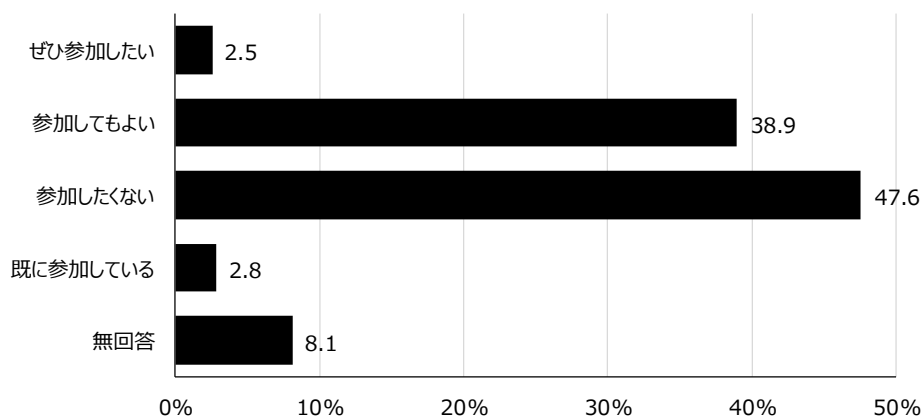


(9) グループ活動への企画・運営（お世話役）としての参加の意思

問35. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に、企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（ひとつだけ○）

「参加したくない」が47.6%と最多。次いで「参加してもよい」(38.9%)、「既に参加している」(2.8%)の順。

図表 2-120 グループ活動への企画・運営としての参加意向 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・75歳～79歳”では、「参加してもよい」が最も高くなっています。上記以外では、「参加したくない」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“総合事業対象者”では、「参加してもよい」「参加したくない」が最も高くなっています。上記以外では、「参加したくない」が最も高くなっています。

参加者としての参加意向別でみると、“ぜひ参加したい”“参加してもよい”では、「参加してもよい」が最も高くなっています。“参加したくない”では、「参加したくない」が最も高くなっています。“既に参加している”では、「既に参加している」が最も高くなっています。

図表 2-121 性・年齢、居住地、要介護度、参加者としての参加意向別のグループ活動への企画・運営としての参加意向

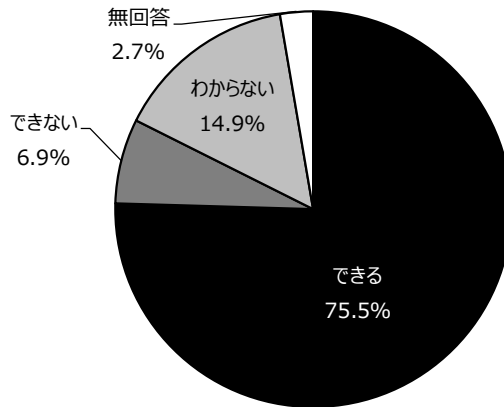
		回答者数	ぜひ参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		2,914	2.5	38.9	47.6	2.8	8.1
男性	男性計	1,196	2.5	41.6	48.7	2.2	5.0
	65歳～69歳	343	3.8	42.3	49.0	1.5	3.5
	70歳～74歳	323	1.2	43.0	50.8	2.2	2.8
	75歳～79歳	248	2.0	47.2	42.7	1.6	6.5
	80歳～84歳	155	2.6	40.0	47.7	2.6	7.1
	85歳～89歳	94	2.1	25.5	58.5	5.3	8.5
	90歳以上	29	6.9	27.6	55.2	3.4	6.9
女性	女性計	1,613	2.6	37.4	46.7	3.3	9.9
	65歳～69歳	361	2.8	43.5	47.9	2.2	3.6
	70歳～74歳	382	2.4	38.2	51.3	2.4	5.8
	75歳～79歳	392	3.1	40.8	41.1	4.1	11.0
	80歳～84歳	268	2.2	34.3	41.8	4.9	16.8
	85歳～89歳	148	2.0	28.4	48.6	4.7	16.2
居住地	90歳以上	60	3.3	11.7	61.7	1.7	21.7
	東部地区	732	2.9	41.4	46.6	2.2	7.0
	北部地区	661	2.9	37.5	49.0	3.3	7.3
	南部地区	624	2.1	39.3	45.8	3.4	9.5
要介護度	西部地区	840	2.4	38.3	48.3	2.5	8.5
	一般高齢者	2,514	2.5	40.3	47.1	2.8	7.2
	総合事業対象者	36	2.8	41.7	41.7	5.6	8.3
	要支援1	107	3.7	26.2	55.1	1.9	13.1
参加者としての参加意向	要支援2	98	2.0	26.5	53.1	2.0	16.3
	ぜひ参加したい	222	26.1	59.5	8.6	1.4	4.5
	参加してもよい	1,510	0.7	62.8	32.3	1.4	2.9
	参加したくない	875	0.2	2.1	96.1	0.2	1.4
	既に参加している	123	2.4	23.6	21.1	44.7	8.1

(10) 緊急時における一人での避難の可否

問36. あなたは災害時（台風や地震など）や火災などの緊急時に、一人で避難することができますか。（ひとつだけ○）

14.9%が「わからない」、6.9%が「できない」と回答。21.8%（「わからない」と「できない」の合計）が災害時に一人で避難できない可能性がある。

図表 2-122 緊急時における一人での避難 (n=2,914)



要介護度別で見ると、“要支援1”では、「できない」「わからない」が最も高くなっています。“要支援2”では、「できない」が最も高くなっています。上記以外では、「できる」が最も高くなっています。

図表 2-123 居住地、家族構成、要介護度、自分・家族の認知症の有無別の緊急時における一人での避難

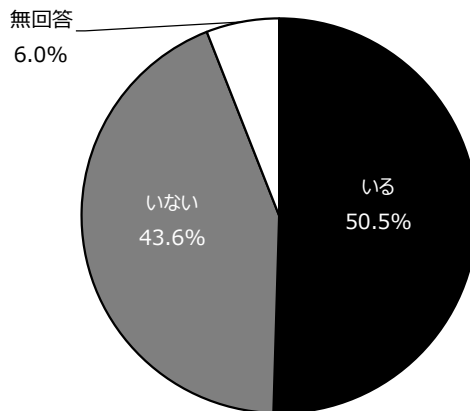
		回答者数	できる	できない	わからない	無回答
全体		2,914	75.5	6.9	14.9	2.7
居住地	東部地区	732	76.1	5.7	15.8	2.3
	北部地区	661	74.3	8.0	15.4	2.3
	南部地区	624	75.2	8.0	13.0	3.8
	西部地区	840	76.7	6.2	15.0	2.1
家族構成	一人暮らし	800	71.0	6.8	19.0	3.3
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	79.0	6.5	12.1	2.5
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	91.3	4.9	2.9	1.0
	息子・娘との2世帯	432	74.1	9.3	14.1	2.5
その他	541	74.9	6.5	16.5	2.2	
要介護度	一般高齢者	2,514	80.2	4.2	13.3	2.2
	総合事業対象者	36	58.3	22.2	16.7	2.8
	要支援1	107	29.0	33.6	33.6	3.7
	要支援2	98	23.5	38.8	31.6	6.1
認知症の有無	あり	301	69.1	12.3	16.3	2.3
	なし	2,549	76.9	6.1	14.5	2.5

(11) 避難に際しての手助けを求められる人の有無

問36-1. 問36で「できない」「わからない」に○をつけた方にうかがいます。避難に際して手助けを求められる人はいますか。(ひとつだけ○)

「いる」が50.5%、「いない」が43.6%。

図表 2-124 避難に際して手助けを求められる人(n=636)



家族構成別でみると、“一人暮らし”では、「いない」が最も高くなっています。上記以外では、「いる」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“総合事業対象者”“要支援2”では、「いない」が最も高くなっています。上記以外では、「いる」が最も高くなっています。

図表 2-125 居住地、家族構成、要介護度別の避難に際して手助けを求められる人

		回答者数	いる	いない	無回答	
全体		636	50.5	43.6	6.0	(%)
居住地	東部地区	158	48.1	43.0	8.9	
	北部地区	155	51.6	45.2	3.2	
	南部地区	131	52.7	39.7	7.6	
	西部地区	178	51.1	43.8	5.1	
家族構成	一人暮らし	206	26.2	68.0	5.8	
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	180	58.9	34.4	6.7	
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	8	87.5	12.5	0.0	
	息子・娘との2世帯	101	74.3	20.8	5.0	
	その他	124	58.1	34.7	7.3	
要介護度	一般高齢者	441	53.1	41.0	5.9	
	総合事業対象者	14	42.9	50.0	7.1	
	要支援1	72	48.6	43.1	8.3	
	要支援2	69	43.5	52.2	4.3	

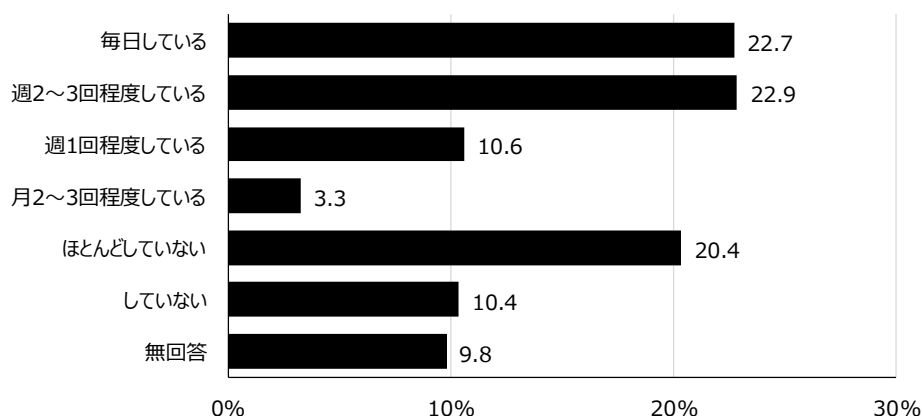
## 6. 介護予防・介護について

### (1) 日ごろの運動の有無

問37. あなたは、日ごろ運動をしていますか。(ひとつだけ○)

「週2～3回程度している」が22.9%と最多。「毎日している」が2割以上。一方で、「ほとんどしていない」も2割以上。

図表 2-126 日ごろの運動状況 (n=2,914)



性・年齢別でみると、「男性・70歳～74歳」「男性・75歳～79歳」「男性・80歳～84歳」及び、「女性・75歳～79歳」では、「毎日している」が最も高くなっています。「男性・90歳以上」及び、「女性・85歳～89歳」では、「ほとんどしていない」が最も高くなっています。「女性・80歳～84歳」では、「毎日している」「週2～3回程度している」が最も高くなっています。「女性・90歳以上」では、「週1回程度している」「していない」が最も高くなっています。上記以外では、「週2～3回程度している」が最も高くなっています。

幸福度別でみると、「0～3点」「4～6点」において、「ほとんどしていない」が最も高くなっています。

主観的健康感別でみると、「とてもよい」「まあよい」では「毎日している」が最も高くなっています。「あまりよくない」では「ほとんどしていない」が最も高くなっています。「よくない」では「していない」が最も高くなっています。

自分または家族の認知症の有無別でみると、「あり」において、「ほとんどしていない」が最も高くなっています。

図表 2-127 性・年齢、居住地、幸福度、主観的健康感、自分・家族の認知症別の  
日ごろの運動状況

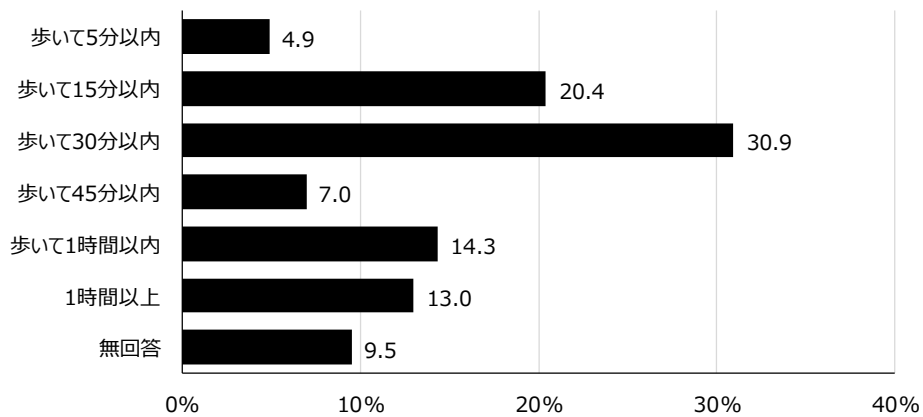
		回 答 者 数	毎 日 し て い る	し 週 て い く る 3 回 程 度	し 週 て い る 程 度	程 月 度 し く て い る	し ほ と い ん ど い な い	し て い な い	無 回 答	(%)
全体		2,914	22.7	22.9	10.6	3.3	20.4	10.4	9.8	
男性	男性計	1,196	24.3	22.4	9.5	3.7	21.0	10.2	8.9	
	65歳～69歳	343	21.6	23.9	10.8	3.5	23.3	11.1	5.8	
	70歳～74歳	323	25.7	21.4	12.4	2.5	21.7	7.7	8.7	
	75歳～79歳	248	25.4	23.4	6.5	4.0	19.8	9.3	11.7	
	80歳～84歳	155	27.7	20.0	9.7	5.2	16.8	12.9	7.7	
	85歳～89歳	94	22.3	25.5	2.1	5.3	18.1	11.7	14.9	
	90歳以上	29	17.2	13.8	13.8	3.4	27.6	13.8	10.3	
女性	女性計	1,613	21.7	23.5	11.7	3.1	19.7	10.1	10.2	
	65歳～69歳	361	20.8	25.2	11.1	4.2	22.4	9.1	7.2	
	70歳～74歳	382	23.0	28.3	10.5	2.6	20.4	6.8	8.4	
	75歳～79歳	392	24.2	23.5	13.5	2.8	18.4	7.7	9.9	
	80歳～84歳	268	22.0	22.0	11.2	3.4	16.0	11.9	13.4	
	85歳～89歳	148	16.2	16.2	8.8	2.7	23.6	20.3	12.2	
	90歳以上	60	13.3	8.3	20.0	1.7	15.0	20.0	21.7	
要 介 護 度	一般高齢者	2,514	23.4	23.1	10.1	3.4	20.9	9.9	9.3	
	総合事業対象者	36	16.7	19.4	13.9	2.8	8.3	22.2	16.7	
	要支援1	107	16.8	20.6	15.9	0.9	15.9	15.9	14.0	
	要支援2	98	10.2	27.6	19.4	4.1	18.4	11.2	9.2	
幸 福 度	0～3点	135	12.6	16.3	8.1	0.7	28.9	25.2	8.1	
	4～6点	840	18.7	17.7	12.0	3.6	25.4	12.9	9.8	
	7点以上	1,870	25.7	25.8	10.2	3.5	17.5	7.9	9.5	
健 主 康 観 感 的	とてもよい	337	31.8	29.1	8.0	3.0	11.6	7.1	9.5	
	まあよい	1,873	24.0	22.9	11.2	3.6	20.2	8.4	9.8	
	あまりよくない	452	13.7	19.7	10.2	2.4	28.5	17.5	8.0	
	よくない	85	11.8	15.3	5.9	2.4	23.5	28.2	12.9	
認 家 自 知 族 分 症 の	あり	301	23.6	19.6	10.3	3.7	21.3	12.6	9.0	
	なし	2,549	22.8	23.3	10.8	3.3	20.4	10.0	9.4	

(2) 歩いて出かける範囲

問38. あなたは、普段、どれくらいの範囲まで歩いて出かけますか。(ひとつだけ○)

「歩いて30分以内」が30.9%と最多。次いで「歩いて15分以内」(20.4%)、「歩いて1時間以内」(14.3%)の順。

図表 2-128 普段の徒歩範囲 (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・85歳～89歳”“男性・90歳以上”及び、“女性・90歳以上”では、「歩いて15分以内」が最も高くなっています。“上記以外では、「歩いて30分以内」が最も高くなっています。

主観的健康感別でみると、“よくない”では、「歩いて15分以内」が最も高くなっています。上記以外では、「歩いて30分以内」が最も高くなっています。

図表 2-129 性・年齢、居住地、幸福度、主観的健康感、自分・家族の認知症別の  
 普段の徒歩範囲

		回 答 者 数	5 歩 分 以 内	1 歩 5 分 以 内	3 歩 0 分 以 内	4 歩 5 分 以 内	1 歩 時 間 以 内	1 時 間 以 上	無 回 答	(%)
全体		2,914	4.9	20.4	30.9	7.0	14.3	13.0	9.5	
男性	男性計	1,196	5.4	20.9	28.0	6.8	14.7	15.5	8.8	
	65歳～69歳	343	3.8	21.9	29.4	6.7	15.2	17.2	5.8	
	70歳～74歳	323	4.6	19.5	28.5	5.9	16.1	17.3	8.0	
	75歳～79歳	248	5.6	20.2	28.6	5.2	13.7	14.9	11.7	
	80歳～84歳	155	5.2	18.7	27.1	8.4	18.1	14.2	8.4	
	85歳～89歳	94	9.6	25.5	23.4	12.8	8.5	7.4	12.8	
	90歳以上	29	17.2	31.0	20.7	3.4	3.4	10.3	13.8	
女性	女性計	1,613	4.5	19.9	33.3	7.4	14.1	11.2	9.7	
	65歳～69歳	361	3.0	23.0	34.3	6.6	15.0	11.4	6.6	
	70歳～74歳	382	3.4	18.3	35.6	6.3	14.7	13.6	8.1	
	75歳～79歳	392	4.3	17.1	31.1	9.9	15.3	13.0	9.2	
	80歳～84歳	268	3.7	20.5	34.0	7.1	14.2	8.6	11.9	
	85歳～89歳	148	8.1	20.9	35.8	6.1	9.5	8.1	11.5	
	90歳以上	60	16.7	23.3	18.3	6.7	8.3	1.7	25.0	
居住地	東部地区	732	4.2	20.8	31.3	7.2	15.3	12.3	8.9	
	北部地区	661	4.8	22.8	28.9	7.4	13.9	14.1	8.0	
	南部地区	624	4.2	19.4	32.1	6.1	14.9	14.3	9.1	
	西部地区	840	6.2	19.5	31.4	7.3	13.3	11.7	10.6	
要介護度	一般高齢者	2,514	4.0	19.7	31.6	7.3	14.6	14.0	8.8	
	総合事業対象者	36	8.3	22.2	16.7	2.8	22.2	8.3	19.4	
	要支援1	107	11.2	36.4	25.2	3.7	9.3	3.7	10.3	
	要支援2	98	22.4	25.5	23.5	5.1	10.2	3.1	10.2	
幸福度	0～3点	135	11.9	24.4	31.9	3.7	11.9	7.4	8.9	
	4～6点	840	6.0	23.8	29.4	6.8	12.3	12.3	9.5	
	7点以上	1,870	4.0	18.6	31.6	7.2	15.6	13.9	9.1	
主観的健康感	とてもよい	337	2.1	14.2	30.3	8.6	14.8	20.5	9.5	
	まあよい	1,873	4.3	19.4	31.9	6.6	15.5	13.2	9.2	
	あまりよくない	452	7.7	27.4	29.9	7.1	11.3	8.8	7.7	
	よくない	85	18.8	29.4	22.4	4.7	5.9	5.9	12.9	
認知症の 家族の 認知	あり	301	6.6	23.6	30.6	5.0	13.6	11.6	9.0	
	なし	2,549	4.7	20.2	31.2	7.2	14.4	13.2	9.1	

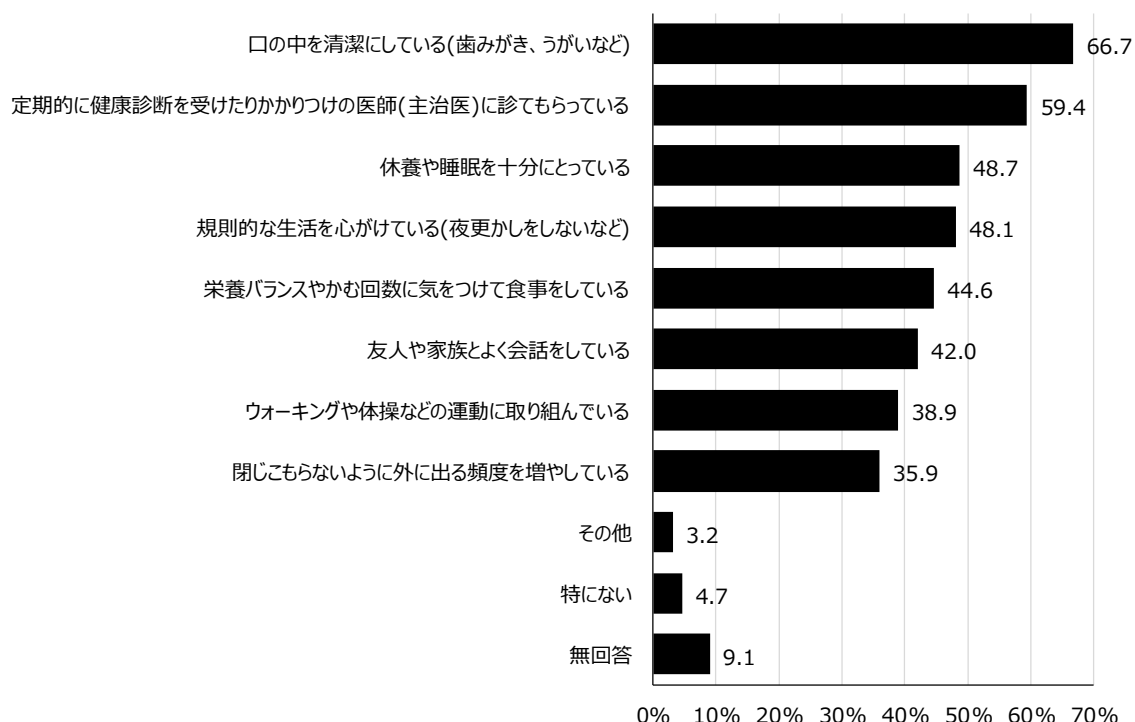


(3) 健康や介護予防、認知症予防のための普段の活動内容

問39. あなたは、健康や介護予防、認知症予防のために、普段から活動していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)」が66.7%と最多。次いで「定期的に健康診断を受けたりかかりつけの医師(主治医)に診てもらっている」(59.4%)、「休養や睡眠を十分にとっている」(48.7%)の順。

図表 2-130 健康や介護予防、認知症予防のために、  
普段から活動していること (n=2,914)



性・年齢別でみると、“男性・75歳～79歳”では、「定期的に健康診断を受けたりかかりつけの医師に診てもらっている」が最も高くなっています。“男性・90歳以上”では、「規則的な生活を心がけている」「定期的に健康診断を受けたりかかりつけの医師に診てもらっている」が最も高くなっています。“女性・90歳以上”では、「口の中を清潔にしている」「定期的に健康診断を受けたりかかりつけの医師に診てもらっている」が最も高くなっています。上記以外では、「口の中を清潔にしている」が最も高くなっています。

図表 2-131 性・年齢、要介護度、各種リスクの有無別の健康や介護予防、認知症予防のために、普段から活動していること

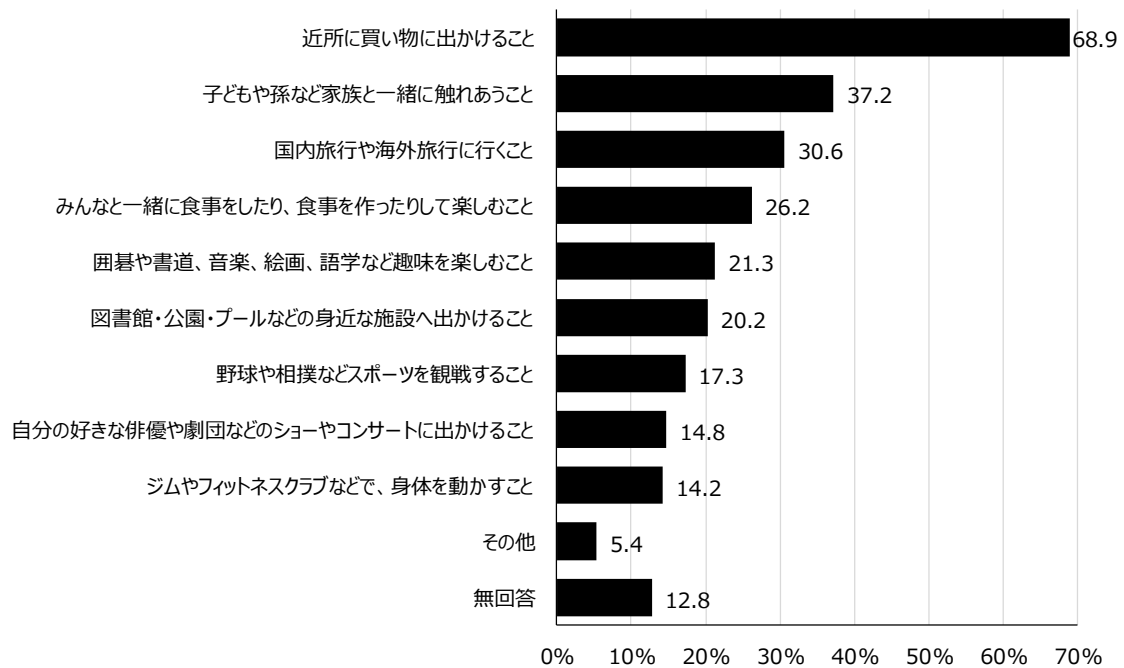
		回答者数	栄養バランスや食事回数に気をつけている	口の中を清潔にしている	規則的な生活を心がけている	運動に取り組んでいる	かかりつけの医師に診てもらっている	定期的に健康診断を受けている	休養や睡眠を十分にとっている	友人や家族とよく会話をしている	外に出る頻度を増やしている	閉じこもらないよう	その他	特になし	無回答
全体		2,914	44.6	66.7	48.1	38.9	59.4	48.7	42.0	35.9	3.2	4.7	9.1	(%)	
男性	男性計	1,196	35.8	59.4	45.3	39.0	59.1	49.6	30.5	31.8	2.2	7.4	8.7		
	65歳～69歳	343	33.5	56.9	42.3	41.4	54.2	43.7	28.0	29.2	1.7	10.2	6.1		
	70歳～74歳	323	34.7	61.6	46.7	40.9	59.4	52.9	30.0	35.9	2.2	5.3	7.4		
	75歳～79歳	248	31.9	54.0	44.0	35.5	60.5	42.7	29.0	31.0	2.8	9.3	11.7		
	80歳～84歳	155	42.6	68.4	48.4	43.2	67.7	61.9	39.4	33.5	3.2	5.2	8.4		
	85歳～89歳	94	40.4	62.8	48.9	31.9	58.5	57.4	34.0	30.9	1.1	3.2	13.8		
女性	90歳以上	29	55.2	55.2	55.2	20.7	58.6	51.7	24.1	20.7	0.0	10.3	13.8		
	女性計	1,613	51.7	72.5	50.7	39.5	60.5	48.4	50.9	39.6	4.0	2.7	9.2		
	65歳～69歳	361	50.1	70.9	51.0	45.7	52.1	43.2	46.5	33.2	2.8	4.7	6.1		
	70歳～74歳	382	47.6	76.2	50.5	47.1	62.3	46.6	53.9	46.1	4.2	2.1	7.6		
	75歳～79歳	392	56.6	75.3	51.8	41.3	64.0	49.0	53.8	43.9	4.8	1.8	8.9		
	80歳～84歳	268	51.1	70.1	50.0	32.1	61.6	50.7	53.7	36.6	4.5	1.5	11.9		
要介護度	85歳～89歳	148	58.1	72.3	50.7	23.0	68.2	60.8	50.0	39.9	4.1	2.0	10.8		
	90歳以上	60	41.7	53.3	45.0	15.0	53.3	45.0	28.3	23.3	1.7	8.3	21.7		
	一般高齢者	2,514	45.2	67.0	49.0	40.5	59.7	49.1	43.3	36.9	3.4	4.8	8.7		
	総合事業対象者	36	30.6	52.8	13.9	30.6	47.2	36.1	25.0	30.6	0.0	8.3	16.7		
リスク	要支援1	107	51.4	70.1	47.7	27.1	63.6	51.4	35.5	30.8	3.7	2.8	10.3		
	要支援2	98	42.9	70.4	45.9	23.5	65.3	49.0	29.6	34.7	2.0	6.1	9.2		
リスク	あり	1,307	41.4	64.3	43.8	28.4	59.7	44.5	38.7	32.2	3.1	5.3	9.9		
	なし	1,607	47.2	68.6	51.5	47.5	59.1	52.0	44.7	39.0	3.4	4.3	8.5		
リスク	運動器	356	40.7	59.6	40.4	15.7	56.7	45.2	34.0	24.2	3.7	5.9	10.1		
	なし	2,558	45.2	67.7	49.1	42.1	59.7	49.1	43.2	37.6	3.2	4.6	9.0		
リスク	口腔	610	41.0	64.3	44.9	32.3	57.7	43.1	32.6	33.4	3.6	6.9	8.5		
	なし	2,304	45.6	67.4	48.9	40.7	59.8	50.1	44.5	36.6	3.1	4.2	9.2		
リスク	認知	321	38.3	57.6	39.9	14.3	51.4	42.1	29.9	12.5	2.2	10.9	10.3		
	なし	2,593	45.4	67.8	49.1	42.0	60.4	49.5	43.5	38.8	3.4	4.0	8.9		
リスク	転倒	851	40.0	62.5	41.7	32.1	57.1	44.2	37.7	34.4	2.7	6.3	10.7		
	なし	2,063	46.5	68.4	50.7	41.7	60.3	50.5	43.8	36.5	3.4	4.1	8.4		
リスク	栄養	49	40.8	65.3	42.9	16.3	46.9	46.9	22.4	28.6	0.0	8.2	10.2		
	なし	2,865	44.7	66.7	48.2	39.3	59.6	48.7	42.4	36.1	3.3	4.7	9.1		
リスク	あり	1,103	38.9	61.7	41.8	34.5	54.9	41.2	33.1	33.0	3.1	6.7	9.0		
	なし	1,811	48.1	69.7	51.9	41.6	62.1	53.2	47.5	37.7	3.3	3.5	9.2		

(4) 趣味や私的活動・交流としての実施内容

問40. あなたが、趣味や私的活動・交流として実施していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「近所に買い物に出かけること」が68.9%と最多。次いで「子どもや孫など家族と一緒に触れあうこと」(37.2%)、「国内旅行や海外旅行に行くこと」(30.6%)と続く。

図表 2-132 趣味や私的活動・交流として実施していること (n=2,914)



図表 2-133 性・年齢、要介護度別の趣味や私的活動・交流として実施していること

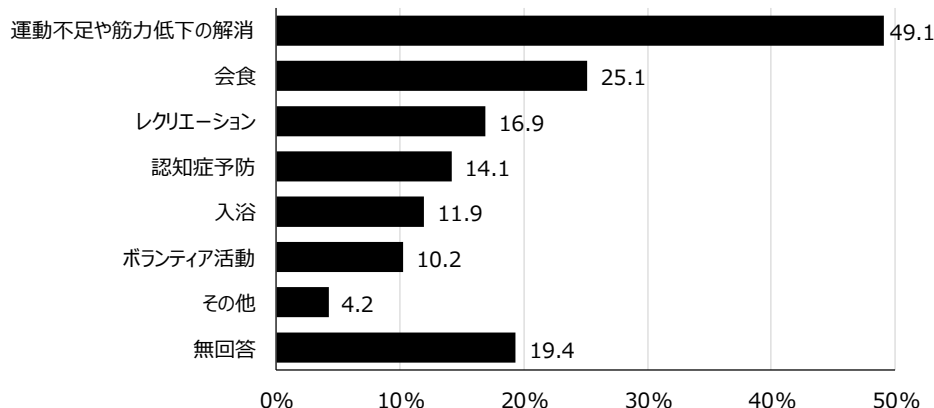
	回答者数	身近な施設へ出かけること	図書館・公園・プールなどの近所に買い物に出かけること	国内旅行や海外旅行に行くこと	自分の好きな俳優や劇団などのこと	観戦すること	野球や相撲などスポーツを	身体を動かすこと	ジムやフィットネスクラブなどで、趣味を楽しむこと	囲碁や書道、音楽、絵画、語学など	みんなと一緒に食事を作ったりして楽しむこと	触れあうこと	子どもや孫など家族と一緒に	その他	無回答
全体	2,914	20.2	68.9	30.6	14.8	17.3	14.2	21.3	26.2	37.2	5.4	12.8	(%)		
男性	男性計	1,196	21.6	62.2	27.4	8.7	22.5	12.0	16.6	18.2	30.3	6.3	14.0		
	65歳～69歳	343	22.7	64.4	34.7	10.5	16.6	14.6	12.2	23.6	28.6	7.0	11.7		
	70歳～74歳	323	22.6	65.3	28.2	11.5	20.4	12.1	19.2	19.2	29.7	4.3	13.6		
	75歳～79歳	248	22.2	56.0	24.6	5.6	27.8	11.7	14.5	12.9	26.2	5.6	16.5		
	80歳～84歳	155	21.9	66.5	27.7	7.7	33.5	12.3	21.3	21.9	41.3	7.1	12.3		
	85歳～89歳	94	12.8	56.4	7.4	3.2	21.3	4.3	22.3	5.3	27.7	7.4	20.2		
90歳以上	29	17.2	48.3	20.7	6.9	13.8	10.3	17.2	13.8	44.8	13.8	13.8			
女性	女性計	1,613	19.2	75.1	33.2	19.3	13.7	16.2	24.6	32.4	42.2	4.5	11.3		
	65歳～69歳	361	22.4	75.9	45.2	23.5	10.8	24.9	26.6	36.6	45.2	3.9	8.9		
	70歳～74歳	382	22.0	80.1	39.3	19.6	10.5	19.9	25.9	35.9	44.5	3.7	8.6		
	75歳～79歳	392	21.2	75.8	31.6	21.9	17.1	14.8	26.3	32.9	44.9	3.8	11.5		
	80歳～84歳	268	13.4	76.1	25.7	17.5	16.8	9.3	20.9	28.7	36.2	5.2	11.9		
	85歳～89歳	148	16.2	69.6	18.9	12.2	16.9	8.1	25.7	29.7	38.5	7.4	13.5		
90歳以上	60	3.3	45.0	1.7	1.7	8.3	0.0	8.3	6.7	30.0	6.7	33.3			
要介護度	一般高齢者	2,514	21.3	70.4	33.1	15.4	17.3	15.0	22.2	27.8	38.3	5.1	11.7		
	総合事業対象者	36	16.7	50.0	16.7	5.6	19.4	5.6	11.1	19.4	25.0	8.3	25.0		
	要支援1	107	17.8	62.6	12.1	9.3	14.0	6.5	19.6	11.2	31.8	6.5	17.8		
	要支援2	98	6.1	55.1	6.1	9.2	15.3	8.2	11.2	16.3	22.4	9.2	21.4		

(5) 通いたいサロン（またはデイサービス）の内容

問41. あなたは、週に1回程度通うとしたら、どのような内容のサロン（またはデイサービス）がよいですか。（あてはまるものすべてに○）

「運動不足や筋力低下の解消」が49.1%と最多。次いで「会食」(25.1%)、「レクリエーション」(16.9%)と続く。

図表 2-134 サロン内容への希望 (n=2,914)



図表 2-135 性・年齢、要介護度別のサロン内容への希望

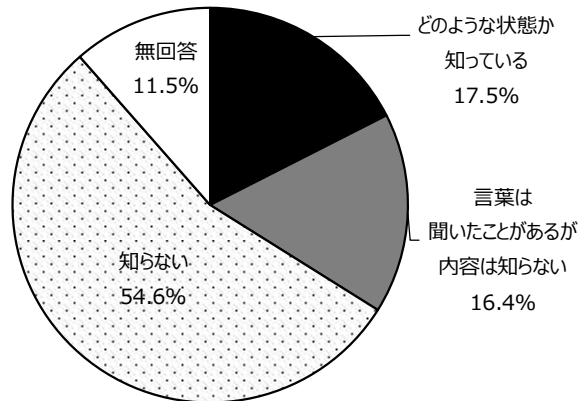
		回答者数	会食	入浴	レクリエーション	運動不足や筋力低下の解消	認知症予防	ボランティア活動	その他	無回答	(%)
全体		2,914	25.1	11.9	16.9	49.1	14.1	10.2	4.2	19.4	
男性	男性計	1,196	20.7	15.6	17.9	47.4	10.1	8.9	5.9	19.3	
	65歳～69歳	343	19.0	14.9	18.1	54.2	8.2	12.0	6.7	14.6	
	70歳～74歳	323	19.2	15.8	19.5	43.3	10.8	11.8	4.6	21.1	
	75歳～79歳	248	18.1	13.3	18.1	48.0	8.1	7.7	7.3	22.6	
	80歳～84歳	155	33.5	17.4	16.8	43.9	14.2	5.2	6.5	16.8	
	85歳～89歳	94	16.0	19.1	14.9	38.3	10.6	1.1	4.3	25.5	
	90歳以上	29	27.6	20.7	13.8	55.2	20.7	0.0	0.0	20.7	
女性	女性計	1,613	28.9	9.4	16.5	50.7	17.2	11.2	3.2	18.8	
	65歳～69歳	361	21.9	9.1	16.3	62.0	17.7	20.2	3.9	11.1	
	70歳～74歳	382	33.2	5.8	17.8	49.5	17.5	12.0	2.6	16.2	
	75歳～79歳	392	29.3	10.7	17.1	51.0	16.1	9.4	3.6	19.9	
	80歳～84歳	268	30.6	11.2	16.4	46.3	15.7	6.7	1.1	25.7	
	85歳～89歳	148	33.1	11.5	16.2	38.5	23.0	4.7	2.7	23.6	
	90歳以上	60	21.7	13.3	6.7	38.3	11.7	0.0	10.0	31.7	
要介護度	一般高齢者	2,514	25.3	11.6	17.5	49.6	14.0	11.0	4.5	18.4	
	総合事業対象者	36	27.8	16.7	5.6	44.4	11.1	8.3	2.8	25.0	
	要支援1	107	31.8	16.8	21.5	51.4	16.8	2.8	2.8	21.5	
	要支援2	98	21.4	17.3	12.2	49.0	17.3	4.1	4.1	20.4	

(6) フレイルについての認知度

問42. あなたは、フレイルという状態についてご存知ですか。(ひとつだけ○)

「知らない」が54.6%と最多。

図表 2-136 フレイルの認知度 (n=2,914)



図表 2-137 幸福度別のフレイルの認知度

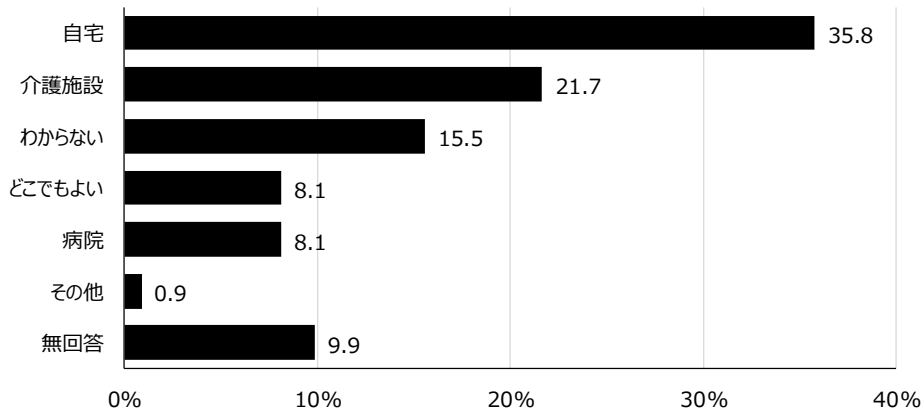
		回答者数	どのような状態か	言葉は聞いたことがない	知らない	無回答
全体		2,914	17.5	16.4	54.6	11.5 (%)
幸福度	0~3点	135	10.4	8.1	71.9	9.6
	4~6点	840	14.0	15.2	59.8	11.0
	7点以上	1,870	19.8	17.4	51.4	11.4

(7) 介護を受けたい場所

問43. あなたは、介護が必要になった時、また今よりも重くなった時、どこで介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

「自宅」が35.8%と最多。次いで「介護施設」(21.7%)、「わからない」(15.5%)の順。

図表 2-138 介護を受けたい場所 (n=2, 914)



図表 2-139 居住地、家族構成、要介護度別の介護を受けたい場所

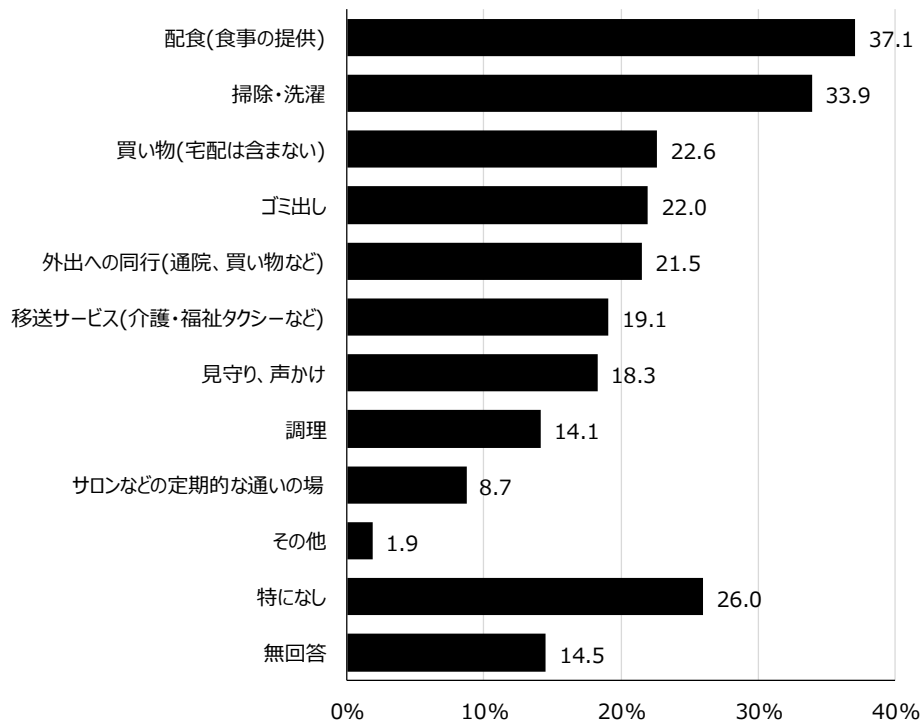
		回答者数	自宅	介護施設	病院	どこでもよい	その他	わからない	無回答	(%)
全体		2,914	35.8	21.7	8.1	8.1	0.9	15.5	9.9	
居住地	東部地区	732	37.3	20.5	9.7	7.1	1.0	14.9	9.6	
	北部地区	661	33.4	22.7	7.6	9.7	1.1	16.6	8.9	
	南部地区	624	38.1	22.0	8.2	8.0	0.6	13.6	9.5	
	西部地区	840	34.5	21.2	7.4	8.2	0.8	17.4	10.5	
家族構成	一人暮らし	800	28.1	24.5	9.9	9.4	0.9	16.4	10.9	
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	38.0	19.9	8.0	8.2	0.9	14.8	10.0	
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	33.0	22.3	8.7	12.6	0.0	15.5	7.8	
	息子・娘との2世帯	432	40.3	19.2	7.2	6.9	0.2	16.2	10.0	
	その他	541	39.6	21.8	7.0	6.8	1.3	16.1	7.4	
要介護度	一般高齢者	2,514	36.5	20.9	7.5	8.8	0.9	16.1	9.3	
	総合事業対象者	36	33.3	19.4	16.7	0.0	0.0	11.1	19.4	
	要支援1	107	37.4	24.3	9.3	2.8	0.9	12.1	13.1	
	要支援2	98	27.6	26.5	21.4	2.0	2.0	11.2	9.2	

(8) 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

問44. あなたが、在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「配食(食事の提供)」が37.1%と最多。次いで「掃除・洗濯」が33.9%と続く。一方で、「特になし」が22.6%。

図表 2-140 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス (n=2,914)





家族構成別でみると、“その他”では、「掃除・洗濯」が最も高くなっています。上記以外では、「配食(食事の提供)」が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援1”“要支援2”では、「掃除・洗濯」が最も高くなっています。上記以外では、「配食(食事の提供)」が最も高くなっています。

ロコモリスクの有無別でみると、“あり”では「掃除・洗濯」が最も高く、“なし”では「配食(食事の提供)」が最も高くなっています。

運動器機能低下リスクの有無別でみると、“あり”では「掃除・洗濯」が最も高く、“なし”では「配食(食事の提供)」が最も高くなっています。

図表 2-141 家族構成、要介護度、各種リスクの有無別の  
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

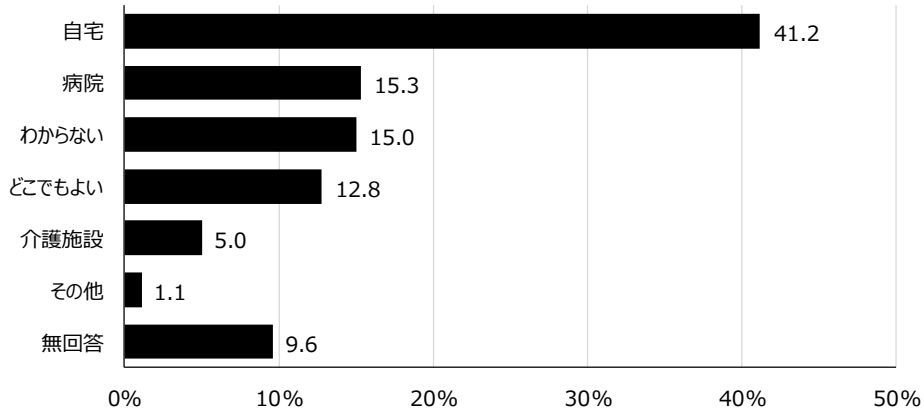
	回答者数	配食 (食事の提供)	調理	掃除・洗濯	(買い物 は含まない)	ゴミ出し	(通院、買い物など)	福祉サービス(介護・移送サービスなど)	見守り、声かけ	定期的な通いの場	その他	特になし	無回答	
全体	2,914	37.1	14.1	33.9	22.6	22.0	21.5	19.1	18.3	8.7	1.9	26.0	14.5	
家族構成	一人暮らし	800	35.5	11.5	34.3	22.1	22.4	19.8	15.6	20.9	7.0	1.3	25.9	14.9
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	40.1	16.3	34.6	22.3	22.7	21.8	18.9	18.6	8.2	2.4	23.2	15.3
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	33.0	12.6	28.2	21.4	18.4	16.5	18.4	12.6	8.7	4.9	30.1	15.5
	息子・娘との2世帯	432	35.6	13.0	29.9	22.7	18.8	25.2	22.5	16.9	10.9	1.4	29.9	13.7
	その他	541	36.2	16.1	36.4	24.2	23.3	22.4	22.2	17.2	10.7	2.2	27.4	12.0
要介護度	一般高齢者	2,514	36.8	14.2	33.5	22.0	21.8	21.1	18.3	18.3	8.9	1.9	27.8	13.8
	総合事業対象者	36	33.3	11.1	25.0	22.2	19.4	25.0	19.4	16.7	8.3	0.0	16.7	33.3
	要支援1	107	43.9	16.8	45.8	29.9	28.0	33.6	34.6	25.2	10.3	2.8	8.4	14.0
	要支援2	98	33.7	16.3	44.9	33.7	25.5	31.6	27.6	22.4	5.1	5.1	9.2	15.3
リコモスク	あり	1,307	37.3	14.0	37.5	23.7	23.5	23.0	21.6	18.3	7.3	1.9	20.1	16.0
	なし	1,607	36.8	14.3	31.0	21.7	20.7	20.3	17.1	18.2	9.8	1.9	30.7	13.3
リスク 低下 運動器	あり	356	34.6	10.7	40.7	25.0	24.4	29.5	24.4	18.0	6.5	3.1	14.6	13.5
	なし	2,558	37.4	14.6	33.0	22.3	21.6	20.4	18.3	18.3	9.0	1.8	27.6	14.7
リスク 低下 口腔	あり	610	40.0	14.6	35.9	23.8	23.4	25.1	21.6	19.0	8.0	2.3	19.7	13.4
	なし	2,304	36.3	14.0	33.4	22.3	21.6	20.6	18.4	18.1	8.9	1.8	27.6	14.8
リスク 認知	あり	321	36.8	11.5	33.6	25.5	25.2	27.1	23.7	14.3	4.7	1.6	19.6	15.0
	なし	2,593	37.1	14.5	33.9	22.3	21.6	20.8	18.5	18.7	9.2	2.0	26.8	14.5
リスク 転倒	あり	851	38.1	13.4	35.4	21.5	21.9	22.6	19.7	19.7	8.6	2.1	21.0	15.6
	なし	2,063	36.6	14.4	33.3	23.1	22.0	21.1	18.8	17.6	8.8	1.8	28.0	14.1
リスク 栄養	あり	49	49.0	20.4	30.6	26.5	18.4	32.7	18.4	22.4	8.2	0.0	16.3	16.3
	なし	2,865	36.9	14.0	34.0	22.5	22.0	21.3	19.1	18.2	8.7	2.0	26.1	14.5
リスク うつ	あり	1,103	36.6	14.7	36.1	22.5	22.3	22.0	20.9	20.3	8.2	2.4	22.5	14.7
	なし	1,811	37.3	13.8	32.6	22.7	21.8	21.2	18.0	17.0	9.1	1.6	28.1	14.4

(9) 人生の最期を迎える場所

問45. あなたは、人生の最期を迎える場所としてどこを希望しますか。(ひとつだけ○)

「自宅」が41.2%と最多。

図表 2-142 人生の最期を迎える場所への希望 (n=2, 914)



図表 2-143 家族構成、要介護度別の人生の最期を迎える場所への希望

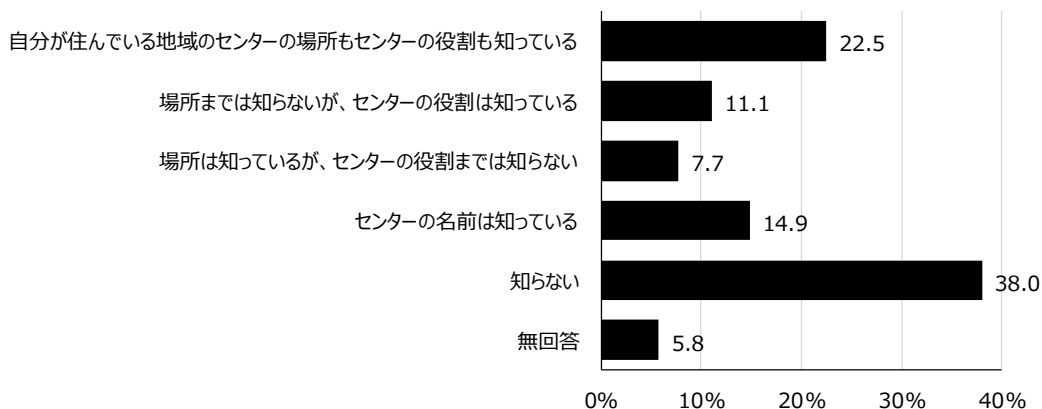
		回答者数	自宅	介護施設	病院	どこでもよい	その他	わからない	無回答	(%)
全体		2,914	41.2	5.0	15.3	12.8	1.1	15.0	9.6	
家族構成	一人暮らし	800	30.4	8.3	18.0	15.0	1.8	16.9	9.8	
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	970	45.4	3.7	14.6	11.5	0.9	13.6	10.2	
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	103	46.6	1.0	13.6	14.6	0.0	16.5	7.8	
	息子・娘との2世帯	432	47.7	4.4	14.1	10.2	0.5	13.4	9.7	
	その他	541	43.8	3.3	14.2	13.5	1.3	16.3	7.6	
要介護度	一般高齢者	2,514	41.2	4.6	15.1	13.5	1.2	15.2	9.2	
	総合事業対象者	36	52.8	0.0	11.1	8.3	0.0	8.3	19.4	
	要支援1	107	39.3	11.2	20.6	6.5	0.9	11.2	10.3	
	要支援2	98	43.9	9.2	17.3	8.2	1.0	13.3	7.1	

(10) 高齢者総合相談センターの認知度

問46. 豊島区では高齢者の心身の健康と生活の安定のための相談窓口として、区内に高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を設置しています。あなたは、高齢者総合相談センターを知っていますか。（ひとつだけ○）

「知らない」が38.0%と最多。次いで「自分が住んでいる地域のセンターの場所もセンターの役割も知っている」(22.5%)、「センターの名前は知っている」(14.9%)の順。

図表 2-144 高齢者総合相談センターの認知度 (n=2,914)



要介護度別で見ると、“要支援1”“要支援2”では、「自分が住んでいる地域のセンターの場所もセンターの役割も知っている」が最も高くなっています。上記以外では、「知らない」が最も高くなっています。

図表 2-145 居住地、要介護度別の高齢者総合相談センターの認知度

		回答者数	自分が住んでいる地域のセンターの場所も知っている	場所までは知らないが、センターの役割は知っている	場所は知っているが、センターの役割までは知らない	センターの名前は知っている	知らない	無回答
全体		2,914	22.5	11.1	7.7	14.9	38.0	5.8
居住地	東部地区	732	23.6	10.2	7.8	13.8	39.2	5.3
	北部地区	661	16.5	12.6	5.9	14.2	45.1	5.7
	南部地区	624	23.6	12.2	7.7	16.2	34.8	5.6
	西部地区	840	26.0	9.2	8.7	15.4	34.6	6.2
要介護度	一般高齢者	2,514	21.0	11.4	7.0	15.4	40.0	5.2
	総合事業対象者	36	19.4	13.9	8.3	5.6	38.9	13.9
	要支援1	107	46.7	6.5	14.0	12.1	16.8	3.7
	要支援2	98	36.7	6.1	14.3	8.2	20.4	14.3

★ 最後に、介護予防や介護保険に関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

731人の方から意見・要望等が寄せられました。内容を集約したうえで下表の10の観点に整理すると、「介護予防」や、「生きがいつくり」「生活支援」に関する意見が比較的多くみられました。

観点	主な回答内容
介護予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フレイルを重点的に進めようとしているが、遠い場所でやるのではなくすぐ近くで通える場所（ひろば等）で区民に広めて欲しい。建物をリフォームするのではなく、ある物を活用してほしい。</li> <li>• 気軽に体操クラブが近くにあったらいいなと思う。</li> <li>• 介護予防には団欒のひとつが大切である。</li> <li>• 近くで軽い運動の出来る施設があれば良いと思います。</li> <li>• 歩いて通えるところに介護予防のとしまる体操をしている所がないので是非歩いて通える所で始めてほしい。</li> <li>• 自宅で座ってできる筋力アップ運動を知りたい。また、効果判定の方法を知りたい。</li> <li>• ウォーキングした人にポイントをプレゼントすると、参加する人が増加すると思う。</li> <li>• 介護予防につながる近隣の公園、遊歩道、マーケット等が拡充されるとよい。</li> <li>• 介護予防としてプールや体育館を活用することが、考えられるが、もっと参加しやすい環境作りが必要だと思う。施設の拡充、インストラクターの増加、参加への誘導（宣伝）等。</li> <li>• 「広報としま」等で健康プラザのような施設のPRをしてみてもどうか。介護予防には最適だと思う。</li> <li>• 今後区内においても高齢者人口が増加しているので、予防対策と共に、より一層の介護対策をお願いする。</li> <li>• これからが心配な年齢になっていきますが、認知症にならないような予防があれば、是非参加したいので、実施してほしい。体操以外での研修会を出来れば地域ごとに実施してほしい。実施している場合は告知方法を考えてほしい。</li> <li>• 健康・運動指導士による、かんたん貯筋運動等を週二回位あったら良いと思う。</li> </ul>

観点	主な回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 元気高齢者が介護予防のために利用出来るトレーニング用公共施設（自由に利用出来る）はないか。要支援になる前の段階で食生活や、運動等のアドバイスを指導してもらえればありがたい。</li> <li>• 高齢になってから健康寿命を伸ばそうとしても無理があるので、若いときから健康に留意した生活習慣が身につくよう、行政も支援すべきと思う。</li> <li>• スポーツセンター施設を増加してほしい。</li> <li>• 予防の為の講習や色々な催しが有っても、経済的な余裕が確保されていて始めて参加可能になると思う。年金額が少なければ当然、仕事をしなければならず、それによって時間的に難しくなってしまうため、不参加になる。マイナススパイラルにならないよう、日・時や場所がたくさん選択出来たりすると参加者も増えるのではないか。</li> <li>• 介護予防は区内で行なわれていると思いますが参加しやすい形でやって欲しい。</li> <li>• フレイルの基準が良く判らないので、更に定量的な判断基準が明確になると良いと思う。</li> <li>• 近くに体力維持の教室があったら有料でも参加したい。遠い、体力がついて行けないのは続かないと思う。</li> <li>• スポーツジムに行っている者に、一部料金負担してほしい。</li> <li>• 介護予防に近所の方と茶話会等に予約なしで行けて、自分達でできる場所が欲しい。</li> <li>• 予防が一番だと思うので、年金生活でも行かれる様な体操教室を作ってほしい。（だいたい3ヶ月で修了してしまうのもっと長いスパンでお願いしたい。）お金を出せばカルチャースクールなど色々ありますが、安い料金で行かれる所や教室を作ってほしい。</li> <li>• 介護予防の為に体を動かすことを心がけていますが、区の施設で個人でも参加できる運動（スポーツ・体操）、筋トレ、有酸素運動の器具などの情報の発信をして頂けたら運動をする機会が増えると思う。</li> <li>• 区民事務所等の小さい単位で介護予防などのセミナーや運動指導を行って頂けると参加しやすい。</li> </ul>

観点	主な回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護予防のための通い場が近いところがあるとよいと思っています。</li> <li>• 介護予防として、公園で簡単な運動ができる器具やしかけがあると人と話しながらできてよいと思う。</li> <li>• 運動する場所があると良いです。天気・温度に左右されないで。</li> <li>• 高齢者が参加できる教室をもっとたくさんつくってほしい。</li> </ul>
生きがいがづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護をお願いする立場になったとしても、動ける範囲で何か他の方の役に立つことが出来ると良い。施設に入っても、手が動くなら洗濯物をたたむ、声が出るならお食事時間等のお知らせにまわる等、1人1人が出来ることをする様な施設があって欲しい。</li> <li>• 年齢問わず元気な高齢者は無給でもよいがどんどん採用し、私は社会に貢献していると云う思いと元気に活動しているという心のときめき喜びをもっともっと一人一人外に出して欲しい。</li> <li>• 区の仕事で手伝いが出来れば嬉しい。</li> <li>• 「要介護＝サービスを受ける人」というイメージではなく、要介護でも普通の人と同じく暮らせる（仕事もでる、子供の世話もでる、自分らしい生き方ができる）ようになってほしいと思う。</li> <li>• 毎日の生活が、やりがい（孫の世話）のある日々を送りたい。</li> <li>• 独居高齢者が増えていますが、住居近くで人と話し出来る機会が必要かと思う。</li> <li>• 元気に過ごせる為高齢者の役割を作ってほしい。</li> <li>• もっと楽しめるコミュニティ（やりたい事と価値観が一致した少人数的な集まり）があっても良いと思う。</li> <li>• 健康で医者にかからなかったらポイントを与えとか、介護が必要な人のお手伝いをしたらやはりポイントをあげ健康な方が生き甲斐をもって生活していかれるような社会のしくみ作りがぜひ必要である。元気な人はより元気に暮らせるよう、お手伝いを必要とする人も、元気な人から力を与えてもらえるよう支援していくことが大事である。</li> </ul>

観点	主な回答内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通りいっぺんの介護のための施設や生きがい講座やスポーツではなく積極的に自分が今までやりたかったことにチャレンジしたり前の仕事や特技を生かして出きることを紹介して活躍の場を作ってほしい。</li> <li>• 働ける間は、働くことが予防になると感じる。就労支援も大事ではないだろうか。</li> <li>• 地域で高齢の人を集めて、食事会、セミナーなど行ない交流を深め一人でないと思える地域にしてほしい。</li> <li>• 高齢者の就職の門戸を広げることも、健康寿命を延ばす1つの要因になるのではないか。</li> <li>• 高齢者が日中、家にとじこもりがちになる。地域に誰でも集える場所があれば出掛ける目的も出来、又、誘い合っ行って、少しでも交流する時間も作れて良いのではないか。</li> <li>• 閉店してしまった店を借りて、高齢者で働ける人が中心になり運営できるとよい。</li> <li>• 地域町会単位の高齢者のいこいの場所が必要である。</li> </ul>
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護が必要になった時に、あらゆる事に書類提出が求められる。代りにやって下さる方がいて下さると助かる。</li> <li>• ぜひ巡回バスがほしい。</li> <li>• 料理をつくるのが、おっくうになって同じものを、食べつづけ、つまらない食事になっている。宅配をしてくれると、ありがたい。(もちろん有料で)</li> <li>• 身体が思う様に動かないので中々家の整理等出来ない。掃除をしてくれる人をお願いしたい。</li> <li>• 地域に高齢者に食事を提供してくれる場所があると助かる。</li> <li>• タクシー券がほしい。もう少し多めに欲しい。</li> <li>• 家族の負担が大変なので、介護保険で掃除等も利用できるとありがたい。</li> <li>• 定期的にみまわりがあると嬉しい。</li> <li>• 認知症で常に動いてしまう場合家族は目を離せない状況になるが、介護に「見守り」というシステムがないと聞いた。</li> </ul>
情報提供・相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 豊島区のHPで高齢者福祉のページをみると、項目が並ん</li> </ul>

観点	主な回答内容
	<p>でいるだけで方針、重点施策がよくわからない。また利用者が上記のような教室を探そうとしたとき、どこを見ればよいかもかわりにくい。利用者のやりたいことで情報検索をしやすくしていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現役で仕事をしているが60になる頃から老後介護や年金のうけとり方や次の仕事（再就職）などのプランや講座等があった方がいい。実際会社から定年されてもどの位の給料で働いたらいいのか年金をもらう時期、再雇用などわからないことが多かった。</li> <li>• 介護保険でどこまでの介護が受けることができるのかどの程度まで受けるとどの位のお金を支払うのか解りやすい表があったら教えて欲しい。</li> <li>• 介護が必要になった時はどこへ相談に行ったら良いかとても不安である。</li> <li>• 高齢者総合相談センターがあることは、皆さん知っていると思うが、利用の仕方がわからない。皆がわかるようになったらいいと思う。</li> <li>• 介護予防の体操などは、区報で知ることはあっても、なかなか、気楽に参加できない。もっと多くの人達が参加できるようにはならないか。</li> <li>• 介護保険の実際について知識がないため、講座等でお教えてほしい。</li> <li>• 各種制度などをまとめた冊子とかパンフレットが欲しい。</li> <li>• 心身の健康と生活の安定のための相談窓口がもっと身近なものになるといい。</li> <li>• 高齢者総合相談センターの場所や曜日、時など知りたい。分りやすく字なども大きく、目立つ様に書いてほしい。</li> <li>• 高齢者総合相談センターはどのような健康状態になったら利用してよいのかはっきりした事がわからない。詳しい場所が知っておきたいです。</li> <li>• 運動不足や筋力低下の解消に気軽に参加できる場所や施設などの紹介など一覧できたら良いです。</li> <li>• 介護保険に関するパンフレットを配布してほしい。</li> <li>• 高齢者総合相談センターに関する資料を配布してほしい。</li> <li>• 自宅からあまり離れていない距離で、介護保険を活用しな</li> </ul>



観点	主な回答内容
	<p>がら入れるどのような施設があるのか、情報を知っておきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• どういう事に介護保険が利用出来るのか、詳しいことが理解出来ていない。</li> <li>• 個人差はありますが、70代前半までつまり前期高齢者は、高齢者の意識もあまりないと感じる。プログラムも分けて対策を講じた方が効果的だと思う。</li> <li>• 高齢者総合相談センターについて、区報等に、場所やイベント情報を掲載して頂ければ参考になると思う。</li> <li>• 高齢者総合相談センターが、遠すぎるので、サブ相談センターを設けて欲しい。</li> <li>• 高齢者総合相談センターに関して、くわしい案内書を配布していただけたら有り難い。</li> <li>• 必要な時期に、信頼して入居できる施設に関する情報源が無い。</li> <li>• 介護保険の内容をわかり安く説明してもらえるゼミのような事を、介護認定を受けられる年齢に達したら受けられる制度を作って欲しい。</li> <li>• 今のうちに介護施設の種類や、費用、入居方法を知っておきたいが、系統だった情報の入手ができない。その様な情報発信している所や、ホームページなどがあったら知っておきたい。多分、アプローチのし方が分からなくて、困っている人が多いと思う。</li> <li>• ふだんから介護予防のたすけになるような方法などを広報でわかりやすく教えてほしい。介護保険についてもわかりやすく教えてほしい。</li> <li>• 介護保険料をどういう人やタイミングで個人として利用できるかについて、高齢者にとってわかり易い説明書を作成して、全員（65才以上）に配って、不公平のない様にして欲しい。</li> </ul>
サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 必要なときに、すぐに入所出来る施設があると助かる。</li> <li>• 特養ホームなどに入居するのに待ち時間が長い。</li> <li>• もしもの時の特養施設を増設希望する。</li> <li>• 近い将来介護が必要になった場合、公共の介護施設に入居したいが、適正料金の施設を区で作って欲しい。従来の公</li> </ul>

観点	主な回答内容
	<p>共的施設よりも、多少高額なものも需要があるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護施設に入りたいと思うがなかなか入れないのがつらい。</li> <li>• お金のかからない施設に入れたらと思う。区内に少しでも多くの施設が出来る事を願っている。</li> <li>• 認知症の人がグループホームの形の施設ですごせる様になると良いと思うので、空き家を利用したらと考える。</li> <li>• 介護施設に中々入れてもらえないとよく聞く。すぐに入居出来る様にしてほしい。</li> <li>• 区立の軽費老人ホームをふやしてほしい。</li> </ul>
経済的負担	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 収入（年金）に対して、介護保険が高く、どんどん苦しくなる。</li> <li>• 介護保険料が高額だと感じ、支払いへの不安で趣味や買い物を楽しめない。</li> <li>• 介護保険の適用範囲がせますぎるが、個人負担が多い。</li> <li>• 保険料が毎年上るので困る。</li> <li>• 介護の有無にかかわらず、介護保険料が同じである。予防にかかる費用の補助が必要である。（予防費用は、自己負担が多い。）</li> <li>• ケアマネジャーにかかる費用が有料になるかもしれないとのニュースを聞いた。介護保険は、導入時に比べどんどん使いずらくなっているように思う。施設から地域へという導入時の理念を実現するためには、在宅ケアをもっと使い勝手良くし費用負担を少なくすべきと思う。</li> <li>• 所得に応じて介護保険料を段階的に分けられ納付しているにもかかわらず介護利用料が同額でない事に疑問がある。</li> <li>• 2035年以降、団塊世代が多数介護を受ける頃、介護保険が破綻しないよう、今から対策をして頂きたい。例えば、高額所得者の自己負担を3割以上にする。要支援の場合、介護保険を適応すべきか、検討する。（軽度の場合、自費サービスとする）</li> <li>• 生活保護受給者より、少ない年金の受給者には、これ以上、介護保険料を増額させないでほしい。</li> </ul>

観点	主な回答内容
要介護認定申請	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地方の一人暮らしと違い都心部では、歩く、作業する、話すなど基本的な行動パターンが違うことをご理解できた上で、一律の判定に意味があるのか、ご検討いただきたい。</li> <li>• 申請中ですが、高齢者総合相談センターの対応が遅い（1ヶ月以上経過しているが未だ認定してもらえない）。</li> <li>• 介護認定審査から介護サービスを受けるまでの期間が長すぎる。</li> <li>• 介護認定者の査定は本人が考えているより軽く評価されている様に感じる。</li> </ul>
介護従事者の処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護士の給料を高くして、よろこんで出来る仕事にする必要がある。何しろ、仕事として、成り立っていないのが現実。</li> <li>• 介護に携わってくださる方々が、働きやすい条件や環境を整えてくださると嬉しい。</li> <li>• 高齢化が進め中で、ヘルパーさんの役割はますます大きくなっていくが、報道などでは報酬や待遇が十分でない為に離職がふえているとも聞く。厳しい仕事内容に、みあったものにすべきだと思う。</li> <li>• 大変なお仕事の割にはお給料が安いと聞いている。国政が基本給を上げて欲しいと願っている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自宅での介護を希望する場合、地域全体でサポートする必要があるとよいと思う。</li> </ul>

## 7. 各種リスクの状況について

### (1) ロコモ<sup>\*</sup>リスク

※ 以下の7項目のうち1項目以上該当するものがある場合、リスク「該当」と判定  
問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

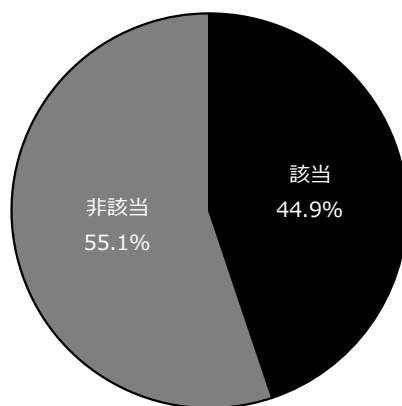
- ① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。
- ③ 15分位続けて歩いていますか。

問12. あなたは、次の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・片脚立ちで靴下がはけない
- ・家の中でつまずいたり、すべったりする
- ・やや負担の重い家事(掃除など)が困難である
- ・2kg程度(1ℓの牛乳パック2個程度)の買い物をして持ち帰るのが困難である
- ・横断歩道を青信号で渡りきれない
- ・上記のような状況はない

「該当」が44.9%。「要支援1」「要支援2」において「該当」が9割以上。

図表 2-146 ロコモリスク (n=2,914)



※ ロコモティブシンドローム(ロコモ): 運動器の障害により、要介護になるリスクの高い状態になること。

性別で見ると、“男性”に比べ“女性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、“女性・後期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-147 性別、性・年齢別、要介護度別のロコモリスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	44.9	55.1	(%)
男性	男性計	1,196	43.9	56.1	
	前期高齢者	666	33.6	66.4	
	後期高齢者	526	56.8	43.2	
女性	女性計	1,613	45.3	54.7	
	前期高齢者	743	30.4	69.6	
	後期高齢者	868	58.1	41.9	
要介護度	一般高齢者	2,514	40.8	59.2	
	総合事業対象者	36	55.6	44.4	
	要支援1	107	90.7	9.3	
	要支援2	98	92.9	7.1	

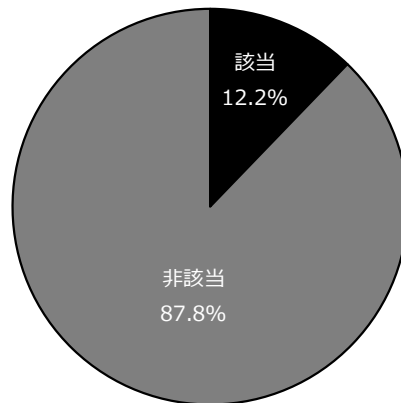
(2) 運動器機能低下リスク

※ 以下の5項目のうち3項目以上該当するものがある場合、リスク「該当」と判定  
問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

- ① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。
- ② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。
- ③ 15分位続けて歩いていますか。
- ④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。
- ⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。

「該当」が12.2%。“要支援1”“要支援2”「該当」が5割以上。

図表 2-148 運動器機能低下リスク (n=2,914)



性別で見ると、“男性”に比べ“女性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、“女性・後期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-149 性別、性・年齢別、要介護度別の運動器機能低下リスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	12.2	87.8	(%)
男性	男性計	1,196	8.9	91.1	
	前期高齢者	666	5.1	94.9	
	後期高齢者	526	13.7	86.3	
女性	女性計	1,613	14.5	85.5	
	前期高齢者	743	4.8	95.2	
	後期高齢者	868	22.8	77.2	
要介護度	一般高齢者	2,514	8.4	91.6	
	総合事業対象者	36	19.4	80.6	
	要支援1	107	54.2	45.8	
	要支援2	98	60.2	39.8	

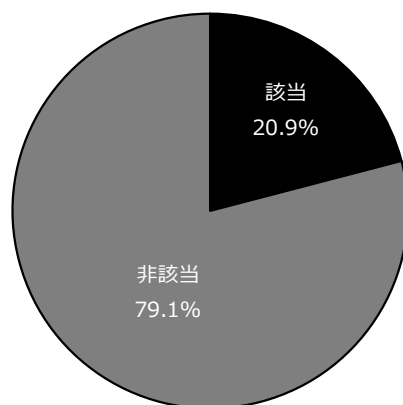
(3) 口腔機能低下リスク

※ 以下の3項目のうち2項目以上該当するものがある場合、リスク「該当」と判定  
 問13. 食べることにについて、現在のあなたの状況をお答えください。(それぞれ、ひとつだけ○)

- ① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
- ② お茶や汁物などむせることがありますか。
- ③ 口の渇きが気になりますか。

「該当」が20.9%。

図表 2-150 口腔機能低下リスク (n=2,914)



性別で見ると、“女性”に比べ“男性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、“男性・後期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-151 性別、性・年齢別、要介護度別の口腔機能低下リスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	20.9	79.1	(%)
男性	男性計	1,196	21.6	78.4	
	前期高齢者	666	18.0	82.0	
	後期高齢者	526	25.9	74.1	
女性	女性計	1,613	20.5	79.5	
	前期高齢者	743	14.9	85.1	
	後期高齢者	868	25.2	74.8	
要介護度	一般高齢者	2,514	19.0	81.0	
	総合事業対象者	36	16.7	83.3	
	要支援1	107	34.6	65.4	
	要支援2	98	51.0	49.0	



(4) 閉じこもりリスク

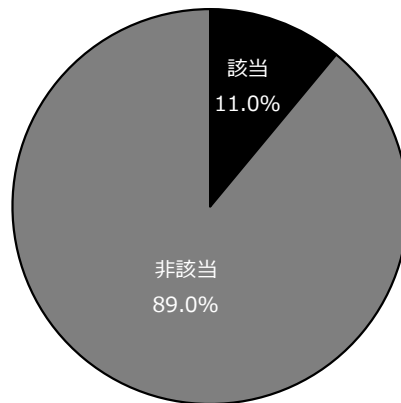
※ 以下の設問において「ほとんど外出しない」「週1回」に該当する場合、リスク「該当」と判定

問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

⑥ 週に1回以上は外出していますか。

「該当」が11.0%。

図表 2-152 閉じこもりリスク (n=2,914)



性別でみると、“女性”に比べ“男性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、“女性・後期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別でみると、“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-153 性別、性・年齢別、要介護度別の閉じこもりリスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	11.0	89.0	(%)
男性	男性計	1,196	11.4	88.6	
	前期高齢者	666	9.5	90.5	
	後期高齢者	526	13.9	86.1	
女性	女性計	1,613	10.6	89.4	
	前期高齢者	743	5.9	94.1	
	後期高齢者	868	14.5	85.5	
要介護度	一般高齢者	2,514	9.0	91.0	
	総合事業対象者	36	11.1	88.9	
	要支援1	107	35.5	64.5	
	要支援2	98	39.8	60.2	

(5) 転倒リスク

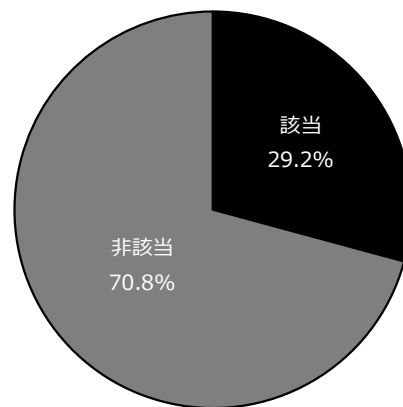
※ 以下の設問において「何度もある」「1度ある」に該当する場合、リスク「該当」と判定

問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。

「該当」が29.2%。

図表 2-154 転倒リスク (n=2,914)



性別で見ると、“男性”に比べ“女性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、“男性・後期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-155 性別、性・年齢別、要介護度別の転倒リスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	29.2	70.8	(%)
男性	男性計	1,196	28.3	71.7	
	前期高齢者	666	23.7	76.3	
	後期高齢者	526	34.2	65.8	
女性	女性計	1,613	30.0	70.0	
	前期高齢者	743	26.6	73.4	
	後期高齢者	868	32.9	67.1	
要介護度	一般高齢者	2,514	27.8	72.2	
	総合事業対象者	36	41.7	58.3	
	要支援1	107	46.7	53.3	
	要支援2	98	51.0	49.0	

(6) 低栄養リスク

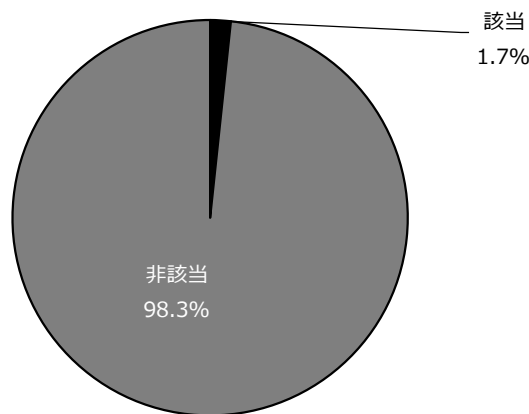
※ 以下の2項目において、「痩せ (BMI18.5未満)」、体重減少「あり」ともに該当する場合、リスク「該当」と判定

問13. 食べることについて、現在のあなたの状況をお答えください。(それぞれ、ひとつだけ○)

- ① あなたの身長と体重を教えてください。
- ⑦ この6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

「該当」が1.7%。

図表 2-156 低栄養リスク (n=2,914)



性別で見ると、「男性」に比べ「女性」の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、「女性・後期高齢者」において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、「要支援2」において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-157 性別、性・年齢別、要介護度別の低栄養リスク

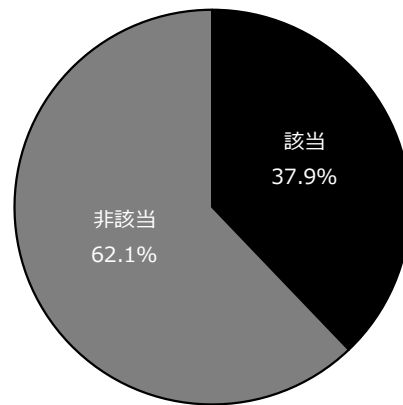
		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	1.7	98.3	(%)
男性	男性計	1,196	0.9	99.1	
	前期高齢者	666	0.8	99.2	
	後期高齢者	526	1.1	98.9	
女性	女性計	1,613	2.2	97.8	
	前期高齢者	743	1.2	98.8	
	後期高齢者	868	3.0	97.0	
要介護度	一般高齢者	2,514	1.4	98.6	
	総合事業対象者	36	0.0	100.0	
	要支援1	107	3.7	96.3	
	要支援2	98	8.2	91.8	

(7) うつリスク

※ 以下の2項目のうち1項目以上該当するものがある場合、リスク「該当」と判定  
 問15. あなたは、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(ひとつだけ○)  
 問16. あなたは、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか。(ひとつだけ○)

「該当」が37.9%。

図表 2-158 うつリスク (n=2,914)



性別で見ると、“男性”に比べ“女性”の方が、「該当」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、“女性・前期高齢者”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

要介護度別で見ると、“総合事業対象者”においては、「該当」と「非該当」の割合が同じになっています。“要支援2”において、「該当」の割合が最も高くなっています。

図表 2-159 性別、性・年齢別、要介護度別のうつリスク

		回答者数	該当	非該当	
全体		2,914	37.9	62.1	(%)
男性	男性計	1,196	37.3	62.7	
	前期高齢者	666	36.3	63.7	
	後期高齢者	526	38.4	61.6	
女性	女性計	1,613	38.2	61.8	
	前期高齢者	743	39.3	60.7	
	後期高齢者	868	37.1	62.9	
要介護度	一般高齢者	2,514	36.6	63.4	
	総合事業対象者	36	50.0	50.0	
	要支援1	107	49.5	50.5	
	要支援2	98	56.1	43.9	

## 8. 経年比較

本項においては、過年度（平成28年度）の調査結果と比較ができる設問のうち、特に経年変化を追うことが必要な項目について、比較結果を掲載しています。

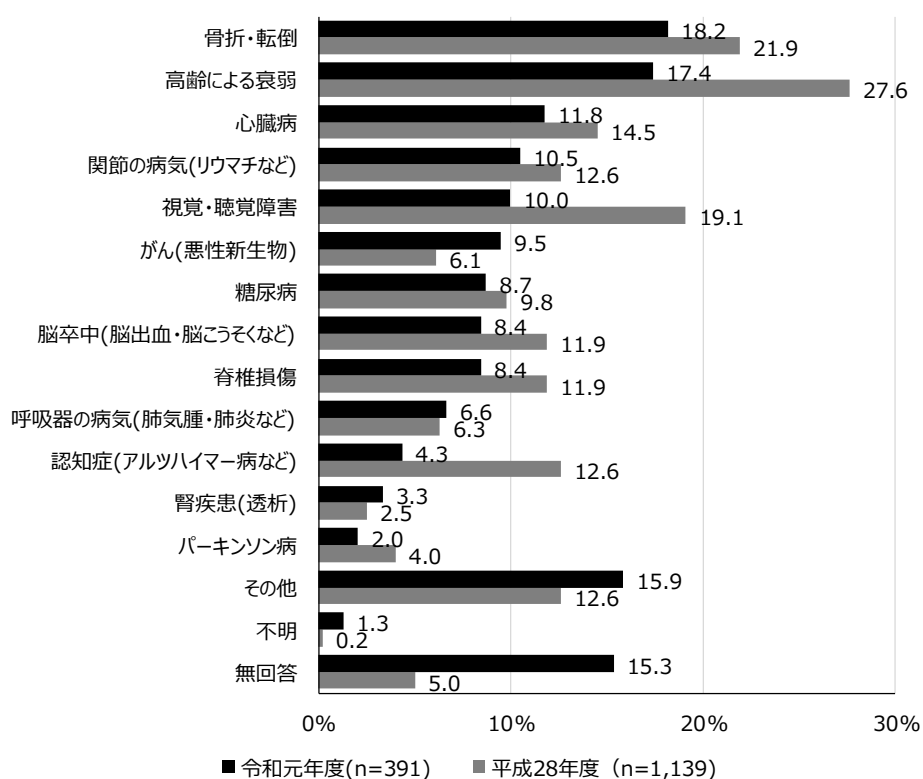
ただし、過年度調査の対象者は「一般高齢者」「総合事業対象者」「要支援1・2認定者」「要介護1・2認定者」であるのに対し、今回の調査の対象者は「一般高齢者」「総合事業対象者」「要支援1・2認定者」であり、「要介護1・2認定者」が含まれていないことに留意する必要があります。

### （1）介護が必要になった原因

問9-1. 問9で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

**過年度調査においては、今回調査に比べ、「高齢による衰弱」「視覚・聴覚障害」「認知症（アルツハイマー病など）」が10ポイント近く高い。**

図表 2-160 介護・介助が必要になった原因

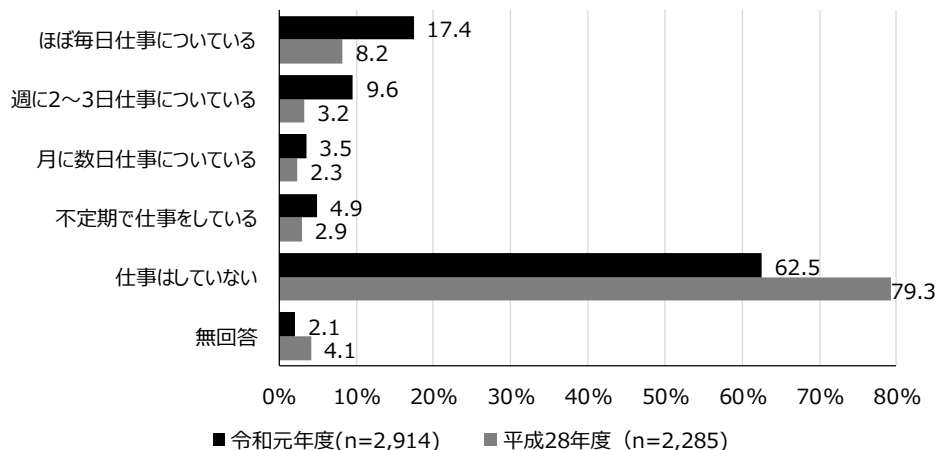


(2) 就労状況

問10. あなたは現在、収入を得る仕事をしていますか。(ひとつだけ○)

過年度調査に比べ、今回調査においては、「ほぼ毎日仕事についている」が9.2ポイント高く、「仕事はしていない」が16.8ポイント低い。

図表 2-161 就労状況



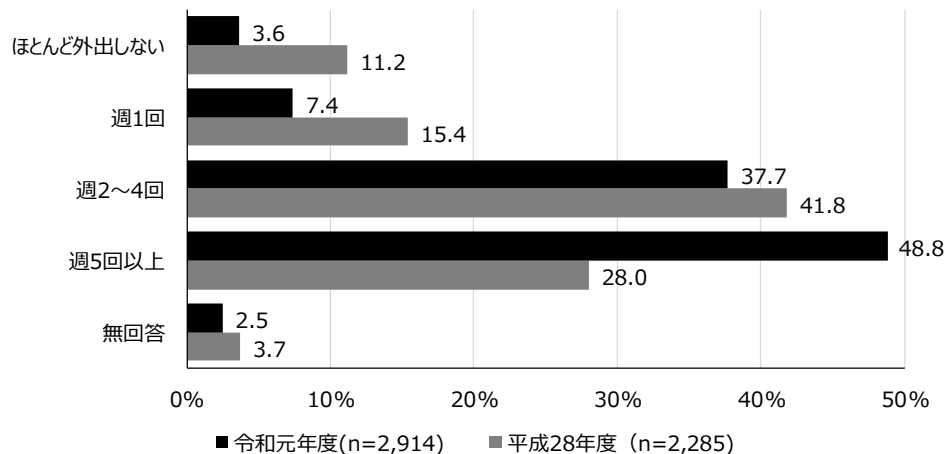
(3) 身体機能

問11. からだを動かすことについて、現在のあなたの状況をお答えください。(指定のない限り、それぞれひとつだけ○)

⑥週に1回以上は外出していますか。

過年度調査に比べ、今回調査においては、「週5階以上」が20.8ポイント高く、「ほとんど外出しない」が7.6ポイント低い。

図表 2-162 外出状況



(4) 高齢者総合相談センターの認知度

問46. 豊島区では高齢者の心身の健康と生活の安定のための相談窓口として、区内に高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を設置しています。あなたは、高齢者総合相談センターを知っていますか。（ひとつだけ○）

**過年度調査に比べ、今回調査においては、「知らない」が6.8ポイント高く、「自分が住んでいるセンターの場所も役割も知っている」が7.6ポイント低い。**

図表 2-163 高齢者総合相談センターの認知度

